

令和6年度厚生労働省
老人保健事業推進費補助金
(老人保健健康増進等事業)

「訪問系や通所系サービスにおける介護ロボット・ICT等のテクノロジー活用及び介護現場におけるAI技術の活用などを通じた生産性向上の取組の実態調査研究事業」報告書

MRI 三菱総合研究所

令和7(2025)年3月

ヘルスケア事業本部

目次

第1章 事業の全体像.....	2
1. 本事業の目的.....	2
2. 本事業の調査内容.....	2
3. 本事業の検討体制.....	2
4. 検討委員会の実施体制.....	3
第2章 在宅におけるテクノロジーの導入・活用についての文献調査.....	5
1. 調査の目的.....	5
2. 調査内容.....	5
3. 在宅におけるテクノロジーのマッピング案.....	7
4. 文献調査結果概要.....	7
5. 文献調査結果.....	8
第3章 自治体、企業等ヒアリング調査.....	15
1. 調査の目的.....	15
2. 調査対象.....	15
3. 調査内容.....	16
4. 調査結果概要.....	16
5. 調査結果(参考).....	21
第4章 介護事業所向けアンケート調査.....	25
1. 調査の目的.....	25
2. 調査対象.....	25
3. 調査期間.....	25
4. 調査方法.....	25
5. 調査項目.....	26
6. 調査結果概要.....	26
7. 調査結果.....	27
第5章 介護事業所向けヒアリング調査.....	106
1. 調査の目的.....	106
2. 調査対象.....	106
3. 調査時期.....	106
4. 調査項目.....	107
5. 調査結果概要.....	107
6. 調査結果.....	108
第6章 在宅におけるテクノロジーのあり方.....	116
1. 在宅において活用が期待されるテクノロジーの普及促進に向けて.....	116
2. 在宅における今後のテクノロジー導入・活用の施策と在り方.....	118
第7章 参考資料.....	123
介護事業所向けアンケート調査票.....	123

第1章 事業の全体像

1. 本事業の目的

第6回全世代型社会保障構築本部(令和4年 12 月 23 日開催)において取りまとめられた「介護職員の働く環境改善に向けたパッケージ」において、在宅介護における介護ロボット・ICT 等テクノロジーの導入・活用について、介護報酬などでの評価のあり方について検討を行うこととされているが、例えば、見守り機器を活用し利用者の状態把握を行うサービスなどの介護ロボット等を活用した生産性向上の取組状況やその効果については施設サービスでの調査・実証に留まっている。

また、介護分野におけるテクノロジーの活用において、先進的な取組の1つとして、AI 技術の活用があげられるが、開発状況や活用の実態、活用する際の留意点などの情報の把握については限定的である。

本事業では検討委員会を設置し、有識者の意見を踏まえながら、アンケート調査やヒアリング調査等により、訪問系や通所系サービスにおける介護事業者や自治体、企業等のテクノロジー等を活用した生産性向上の取組状況を把握する。更に、在宅介護における今後の介護ロボット・ICT 等のテクノロジー活用のあり方について検討を行うことを目的として実施した。

2. 本事業の調査内容

本事業では検討委員会を設置し、有識者の意見を踏まえながら、アンケート調査やヒアリング調査等により、訪問系や通所系 サービスにおける介護事業者や自治体、企業等のテクノロジー等を活用した生産性向上の取組状況を把握する。更に、介護分野における AI 等の技術を用いたテクノロジーの活用状況や活用する際の留意点も調査し、在宅介護における今後の介護ロボット・ICT 等のテクノロジー活用のあり方について検討を行う。

3. 本事業の検討体制

学識者・有識者等から構成する会議体を設置し、調査設計の検討及び、調査結果を踏まえた在宅介護における今後の AI・介護ロボット・ICT 等のテクノロジー活用のあり方等について議論を行った。

検討委員会の及び開催概要は以下のとおり。委員は有識者、実務者、関連団体等を含めることで多様な観点での議論が可能となるよう、配慮した。

4. 検討委員会の実施体制

(1) 委員の構成

検討委員会の委員構成は以下のとおり。

役職	氏名	所属
委員長	渡邊 慎一	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 副センター長 一般社団法人日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 副室長
委員	日下部 竜太	一般社団法人全国介護事業者連盟 通所サービスあり方委員会 副委員長
委員	五島 清国	公益財団法人テクノエイド協会 企画部長
委員	近藤 国嗣	一般社団法人全国デイ・ケア協会 会長
委員	清村 幸弘	日本ホームヘルパー協会副会長 埼玉県ホームヘルパー協会会長
委員	永田 英一	全国ホームヘルパー協議会 副会長
委員	前田 和世	一般社団法人日本在宅介護協会 東京・北関東支部 事務局長
委員	山田 一久	公益社団法人全国老人福祉施設協議会 ロボット・ICT 推進委員会 副委員長
委員	結城 崇	株式会社自立支援介護 DX 代表取締役 CEO 一般社団法人日本ケアテック協会 理事

<オブザーバー>

厚生労働省 老健局 高齢者支援課長 峰村 浩司

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護ロボット専門官 早川 慎

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護ロボット政策調整官 佐藤 修一

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 主査 兼子 雄

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 阿久澤 ひかる

<事務局>

株式会社三菱総合研究所 ヘルスケア事業本部

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 ヘルスケア&ウェルネス事業部

(2) 検討委員会の開催状況

回	開催日	主な議題
第1回	令和6年9月3日	・事業の目的、年間計画の確認 ・文献調査の実施結果について
第2回	令和6年11月28日	・自治体・メーカー向けヒアリング調査結果について ・介護事業所向けアンケート調査概要及び調査票(案)について ・介護事業所向けヒアリング調査方針について
第3回	令和7年3月6日	・介護事業所向けアンケート調査結果(確報)について ・在宅介護における今後の AI・介護ロボット・ICT 等のテクノロジー活用のあり方等について ・報告書について

第2章 在宅におけるテクノロジーの導入・活用についての文献調査

1. 調査の目的

在宅介護における AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジーの導入・活用事例については、過去の調査研究等の実績が乏しく、一部の地域や企業等で試行的に実施されていることが想定される。よって、学術論文や介護事業者団体の講演録、一般メディア(新聞、雑誌等)、AI・介護ロボット・ICT 等開発メーカー等の HP など、幅広く情報収集し、在宅介護における活用実態を整理した。

また、文献調査の結果を踏まえ、効果的な活用事例の横展開が期待できると考えられる自治体や企業等の取組を整理した。

※本調査における介護テクノロジーの考え方は、以下の通り。

図表 1 介護テクノロジーの定義

介護ロボット	<ul style="list-style-type: none"> ● 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援など、厚生労働省・経済産業省で定める「ロボット技術の介護利用における重点分野」に該当する介護ロボット
ICT	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護ソフト(機能実装のためのアップデートも含む)、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービス、他事業者からの照会経費 等 ● Wi-Fi 機器の購入設置、業務効率化に資するバックオフィスソフト(勤怠管理、シフト管理等)

2. 調査内容

既存の報告書、ホームページ等から在宅介護で使用されている AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジー等を調査した。厚生労働省の示す「ロボット技術の介護利用における重点分野重点分野」以外で活用されている機器や、介護職員等の勤務シフト生成のソフト等、在宅環境下で活用されている ICT 等の機器を合わせて把握した。参考にした文献等は下表のとおり。

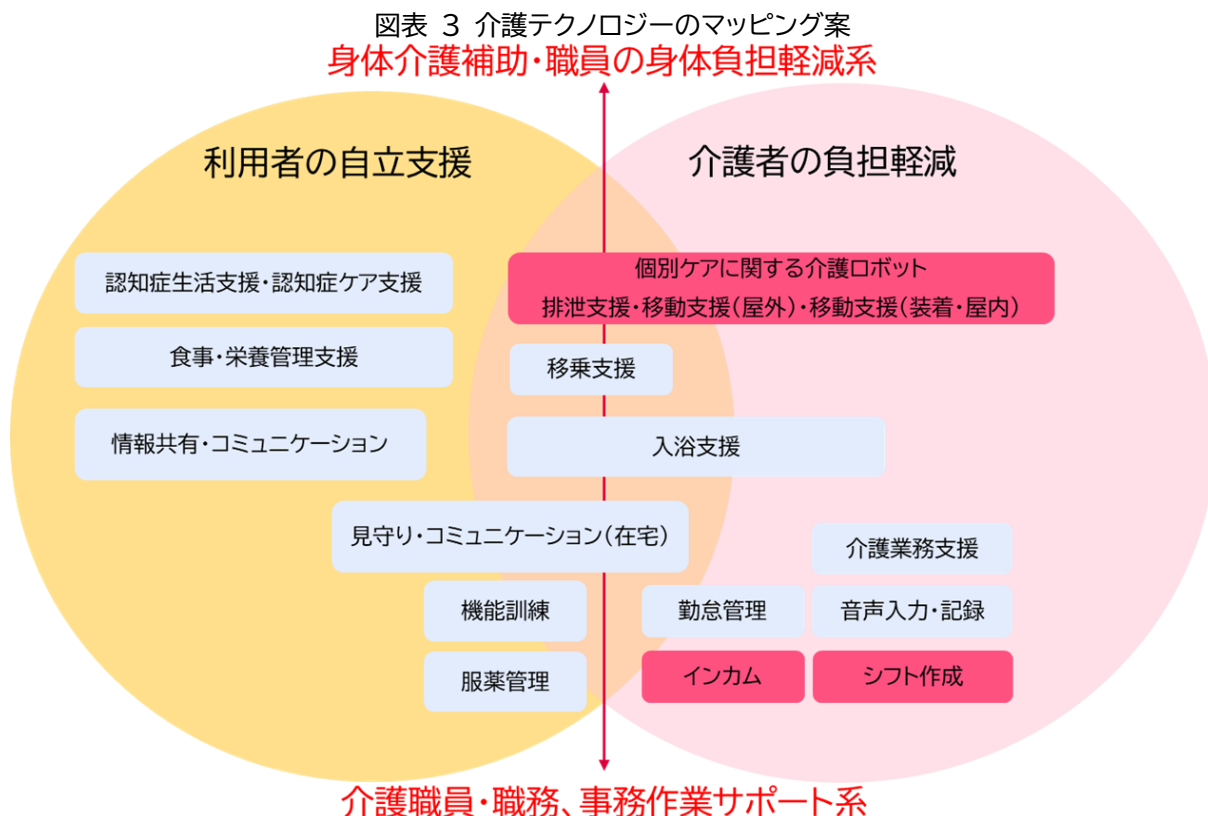
図表 2 在宅テクノロジー調査の参考文献

No	企業、団体名	参照文献名	検索先分類
1	厚生労働省/公益財団法人 テクノエイド協会	介護ロボット導入活用事例集 2022-2019	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
2	株式会社 NTT データ経営研究所/国立研究開発法人日本医療研究開発機構	在宅での使用を前提としたロボット介護機器等の開発・改良促進基盤調査 調査報告書(公開版)	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
3	厚生労働省/株式会社 NTT データ経営研究所	介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
4	国立研究開発法人日	介護ロボットポータルサイト □	厚生労働省・経済産業省におけ

No	企業、団体名	参照文献名	検索先分類
	本医療研究開発機構	ロボット介護機器開発・導入促進事業対象機器一覧	る事業実績(報告書・事例集等)
5	株式会社 野村総合研究所	令和元年度老人保健健康増進等事業 AI を活用したケアプラン作成支援の実用化に向けた調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
6	株式会社 三菱総合研究所	令和元年度老人保健健康増進等事業 介護ロボットの評価指標に関する調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
7	株式会社 浜銀総合研究所	令和元年度老人保健健康増進等事業 介護ロボットの効果的な活用に向けた課題整理及び解決方策に関する調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
8	株式会社 三菱総合研究所	令和2年度老人保健健康増進等事業 介護ロボットの安全利用に関する調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
9	国立大学法人 東京大学	令和2年度老人保健健康増進等事業 訪問系サービスにおけるロボット活用の効果検証事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
10	株式会社 NTT データ経営研究所	令和3年度老人保健健康増進等事業 安全な介護ロボットの開発に関する調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
11	日本電気株式会社	令和4年度老人保健健康増進等事業 ICT 等を活用した在宅高齢者の栄養・食生活支援に関する調査研究事業	厚生労働省・経済産業省における事業実績(報告書・事例集等)
12	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	介護ロボットポータルサイト 47 都道府県の導入支援実施事例	都道府県等における事業実績(報告書事例集等)
13	かながわ福祉サービス振興会	介護・生活支援ロボット・ICT 推進事業	都道府県等における事業実績(報告書事例集等)
14	岡山市	介護ロボット普及推進事業について	都道府県等における事業実績(報告書事例集等)
15	とやま介護テクノロジー普及・推進センター	展示品情報	都道府県等における事業実績(報告書事例集等)
16	CareTEX 事務局(ブティックス株式会社内)	CareTEX(2024年)の出展商品カテゴリー一覧	一般メディア(新聞、雑誌等)
17	日本経済新聞社	介護テック(ケアテック)の会社(69社登録)	一般メディア(新聞、雑誌等)

3. 在宅におけるテクノロジーのマッピング案

文献調査より把握した AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジー等は、「利用者の自立支援」に資する機器と「介護者の負担軽減」に資する機器に大別でき、さらに「身体介護補助・職員の身体負担軽減」または「介護職員・職務、事務作業サポート」に効果を持つ機器に分類される。文献調査で把握した AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジー等として図示し、マッピング案として示す。



4. 文献調査結果概要

在宅で活用されている機器において、2024 年8月時点で把握した数は 51 件だった。分野別の機器数は下表のとおり。

介護テクノロジー分野	件数	介護テクノロジー分野	件数
見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))	18	入浴支援	2
移乗支援(装着)	6	移動支援(屋外)	1
見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)	6	移動支援(屋内)	1
排泄支援(排泄予測・検知)	4	移動支援(装着)	1
移乗支援(非装着)	3	介護業務支援	1
見守り・コミュニケーション(見守り)	3	見守り・コミュニケーション(見守り(施設))	1
排泄支援(排泄物処理)	3	排泄支援(動作支援)	1

その他、在宅で独自に活用されているソフトやツール等、把握した例を示す。

- シフト作成ツール
- 勤怠管理
- マニュアル作成
- 見守り、コール、インカム

5. 文献調査結果

本文献調査で把握した、在宅で活用されている介護ロボット・ICT 機器とその概要を以下に示す。

図表 4 在宅で活用されている介護ロボット・ICT 機器等一覧

No	機器名称	機器メーカー名	機器の機能、利用実態	分野の種類
1	ライブコネクト	株式会社まもる一の	ベッドのマットレス下に設置したエアバッグセンサーにより、離床／在床や脈拍等をリアルタイムに知ることができる。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
2	エイビスみまもりシステム	株式会社エイビス	複数のセンサーを使い生活行動を検知し、定期的に安否情報をメール連絡。一定時間生活反応がない場合、注意喚起をメール連絡。室内の温湿度が熱中症の危険範囲になった場合、注意喚起をメール連絡する。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
3	レーダーライト(1人暮らしの方をそっと見守るセンサー)	株式会社 CQ-S ネット	24GHz レーダーセンサを活用した介護見守りシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
4	3次元電子マット式見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	ノーリツプレジジョン株式会社	見守りカメラで様々な危険動作の予兆を高精度で検知。居室の状況をスマートフォンでいつでも確認可能。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
5	非接触・無拘束 ベッド見守りシステム OWLSIGHT 福祉用	株式会社アイデアクエスト	介護者の負担を減らしつつ、被介護者にも普段どおり快適に過ごすことを可能とするベッド見守りシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
6	ライフリズムナビ+HOME	エコナビスタ株式会社	睡眠状態を計測するベッドセンサー、温湿度センサーなどからのデータを分かりやすく見える化し、高齢家族の日々の生活を見守る方をサポートするサービス。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
7	わかーる 9000	株式会社 エクセルエンジニアリング	長距離無線通報見守りシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
8	SensingWave	凸版印刷株式会社	マットレスの下に設置する非接触型センサー。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))

No	機器名称	機器メーカー名	機器の機能、利用実態	分野の種類
9	BOCCO emo LTE モデル Powered by ネコリコ	合同会社ネコリコ	AI(人工知能)技術を活用し会話のキャッチボールをする「賢くおしゃべり」機能や、「環境センサー」と「人感センサー」を標準で搭載することでこれらを活用した見守り機能が充実。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
10	【在宅向け】要介護者見守りシステム「守ってね」	上田日本無線株式会社	就寝中の要介護者の離床前行動を検知し、家族へ通知することで、転倒リスク低減、夜間の見守り負担低減に貢献するシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
11	e 伝之介くん	コアフューテック株式会社	ベッドでの動きを見守る AI カメラ非接触型の離床センサー。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
12	ラムロックアイズ みまもり CUBE-S	株式会社ラムロック	動体検知を搭載したカメラと、モバイル通信(SIM カードによるインターネット接続)等を一体化した徘徊感知機器。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
13	睡眠見守りシステム みまもり〜ふ	テクノホライズン株式会社	睡眠を見守るという新しい指標で職員の負担を軽減し、介護サービスの質の向上を目指した見守りシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
14	見守りシステム「ライブコネクト」	株式会社 Z-Works	居室の状況を見える化することで、入居者の事故や発見遅れを防ぎ、スタッフの方々の巡回等による負担を減らす。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
15	クラウド離床・見守りセンサー『シッタープロ』	株式会社メディカルプロジェクト	マットレス下にセンサーを置き、微小な体動から呼吸・脈拍・体動を検知、異変時にメール等で報知。リアルタイムでパソコンやスマホ等から呼吸・脈拍等観察可能。オプションのリビングセンサー(温湿度、人感センサー)、トイレセンサーの使用で居室の見守りが可能。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
16	温度 de キャッチ	フランスベッド株式会社	人体の表面温度と周囲温度との差を検知し、認知症の方のベッドからの離床や着床をご家族や介護者に通知する非接触型の離床センサー。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
17	見守りライフ	トーテックアメニティ株式会社	既存のベッドに荷重センサーを取り付けるだけで導入できる介護ロボット補助金対象の高齢者見守りシステム。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
18	ベッドモニター ケア MR-BMC1	竹中エンジニアリング株式会社	心拍・呼吸に加え、利用者の状態を正確に検知する高精度センサーを搭載。	見守り・コミュニケーション(見守り(在宅))
19	HAL 腰タイプ 自立支援用	CYBERDYNE株式会社	運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで、思い通り	移乗支援(装着)

No	機器名称	機器メーカー名	機器の機能、利用実態	分野の類型
			の動作を実現する。	
20	マッスルスーツ	株式会社イノフィス	空気圧式の人工筋肉を利用した装着型ロボット。	移乗支援(装着)
21	DARWING Hakobelude	ダイヤ工業株式会社	空気圧式の人工筋肉を用いることで持ち上げ作業をアシストする軽量かつ柔軟性を実現したサポートウェア。	移乗支援(装着)
22	SOELMX-Air: 床走行型リフト	日本ケアリフトサービス株式会社	アシスト機能付き床走行型リフト。	移乗支援(装着)
23	SOELMX: 床走行型リフト	日本ケアリフトサービス株式会社	女性や高齢の介護者でもリフト本体の移動が軽く行える床走行型リフト。	移乗支援(装着)
24	SOEL Type-C: 床走行型リフト	日本ケアリフトサービス株式会社	床走行型リフト。日本の介護ニーズに配慮したコンパクトタイプで、本体を折りたたむことができ、持ち運びや収納に便利。	移乗支援(装着)
25	comuoon (コミュニケーション)	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	話者が聴こえの支援をする新しい対話支援機器。マイクが拾った話者の声を、スピーカーがクリアにし、難聴者の方に届ける。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
26	介護向けコミュニケーションロボット「Chapit (チャピット)」	株式会社レイトロン	高齢者が簡単、便利に使える介護向けコミュニケーションロボット。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
27	PALRO ビジネスシリーズ 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	富士ソフト株式会社	人工知能を備え、会話によるコミュニケーションを得意とする人型のコミュニケーションロボット。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
28	スマイルバイビースマイビス	株式会社東郷製作所	赤ちゃん型コミュニケーションロボット。赤ちゃん語は高齢者の方を癒し、相手をしてくれる。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
29	Romi	株式会社 MIXI	数億の日本語データを学習し、独自に開発する人工知能を搭載した会話 AI ロボット。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
30	HitomeQ コネクト	コニカミノルタ QOL ソリューションズ株式会社	「連絡・面会・イベント・安否確認」などの介護施設で起こる様々なシチュエーションに対応できるコミュニケーション用の総合アプリケーション。	見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)
31	DFree(ディー・フリー)	DFree 株式会社	超音波技術を活用して膀胱内の尿のたまり具合をリアルタイム計測することで、排尿タイミングを事前にスマートデバイス等に通知するウェアラブルデバイス。	排泄支援(排泄予測・検知)
32	ベッドサイド水洗トイレ	TOTO 株式会社	トイレまでの移動が大変な方、不安な方を対象に、ベッド近くに設置でき、通常の水洗トイレと同様に排泄ができる。水洗式のために	排泄支援(排泄予測・検知)

No	機器名称	機器メーカー名	機器の機能、利用実態	分野の類型
			おいが気にならない上、後始末も不要。	
33	排泄検知システム「Aiserv(アイサーブ)」	新東工業株式会社	施設利用者の排泄状況を排泄センサーが検知し、Wi-Fi 通信とクラウドを経由して施設内の職員が携帯する通知端末(専用アプリをインストール)に通知。	排泄支援(排泄予測・検知)
34	排尿タイミング予測支援デバイス「リリアムスポット2」	株式会社リリアム大塚	尿のたまり具合が分かることで、排尿タイミングの予測を支援する。	排泄支援(排泄予測・検知)
35	Keipu-Sb	株式会社アイザック	介護者が利用者を抱きかかえることや、向きを変えることなく、後ろから乗り込むことで、ベッドから直接乗り込むことができる移動ロボット。	移乗支援(非装着)
36	Hug L1	株式会社 FUJI	在宅介護の現場において、ベッドから車いす、車いすからお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣場での立位保持をサポートするロボット。	移乗支援(非装着)
37	排泄ケア用介護リフトスカイリフト iR	アイ・ソネックス株式会社	トイレでの排泄、入浴介助をするリフト。	移乗支援(非装着)
38	リコーみまもりベッドセンサーシステム	株式会社リコー	利用者のベッド上の状態(位置、体動、姿勢など)と 24 時間の生活リズムを把握して、安心と健康生活を支援する。	見守り・コミュニケーション(見守り)
39	シルエット見守りセンサ	キング通信工業株式会社	起き上がり／はみ出し／離床を区別して検知し、Wi-Fi 環境を用いてタブレット端末や PC 等のお知らせをする。	見守り・コミュニケーション(見守り)
40	CareBird(ケアバード)	三昌商事株式会社	マットレスの下に設置した非接触バイタルセンサーを使って、入居者の体動(脈拍・呼吸)を測定し、見守る。	見守り・コミュニケーション(見守り)
41	ラップオン・ブリオ(S)	日本セイフティー株式会社	夜間頻尿等の身体状況の問題や居宅内のトイレまでが遠い、段差がある、和式等の住環境の問題により居室内に腰掛トイレが必要な方が居室内で使用するポータブルトイレである。	排泄支援(排泄物処理)
42	真空排水式排泄アシスト水洗ポータブルトイレ	アロン化成株式会社	真空排水式のポータブルトイレ。ポータブルトイレの後処理とに問題の解決し、ベッドとの移乗にも配慮する。	排泄支援(排泄物処理)
43	自動排泄処理介護ロボット「シルバー」	株式会社センカク	排泄介助が必要な方の排泄物を自動でセンサーが感知し、「吸引」→「洗浄」→「乾燥」を自動で行う。	排泄支援(排泄物処理)

No	機器名称	機器メーカー名	機器の機能、利用実態	分野の類型
44	居室対応 コンパクトシャワー入浴装置「シャワーオール」	エア・ウォーター株式会社	コンパクト式シャワー入浴装置。浴槽のまたぎが15cmと低く、転倒リスクを低減。	入浴支援
45	バスアシスト	株式会社ハイレックスコーポレーション	入浴支援装置。浴槽を跨げない、転倒しそうで怖い、底から立ち上がれなくなった、といった入浴の課題を解決。	入浴支援
46	歩行アシストカート	RT.ワークス株式会社	路面状況や人の動きを察知して最適なアシスト制御を行う。	移動支援(屋外)
47	介護リフト「つるべシリーズ」	株式会社 モリト	移動・移乗を支援する介護リフト。	移動支援(屋内)
48	HAL®腰タイプ介護支援用	CYBERDYNE株式会社	移乗介助のような介助動作において腰部にかかる負荷を低減することで、腰痛を引き起こすリスクを減らす。	移動支援(装着)
49	SCOP Home、SCOP Now	社会福祉法人善光会 サンタフェ総合研究所	介護現場のニーズから生まれた介護記録向けの iPad アプリ。現場視点でのユースケース分析により、介護職員に最適なインターフェースを設計し、介護現場のペーパーレス化を実現するために十分な機能を実装する。	介護業務支援
50	見え守り介護ロボット aams(アムス)	株式会社バイオシルバー	心拍、呼吸、体動、離着床、睡眠の状態などを離れた場所から見守ることができる、マット型の見守り支援介護ロボットである。	見守り・コミュニケーション(見守り(施設))
51	排泄動作支援機器 SATOILET (サットイレ)	株式会社がまかつ	トイレ移乗後の要介護者に体幹支持具を装着し、2本の支持アームを引き寄せながら、リモコン操作で上昇させる。排泄後、要介護者は自然な軌道で支えられながら立ち上がることができ、立位状態の姿勢を保持できる。	排泄支援(動作支援)

図表 5 その他在宅で独自に活用されているソフト・ツール等 ICT 機器一覧

No	機器名称	機器メーカー名	機器概要
1	CARE KARTE	株式会社ケアコネクトジャパン	介護記録ソフト
2	Miramós	コニカミノルタ株式会社	AI シフト自動作成ツール
3	Shiftmation	株式会社シフトメーション	AI シフト自動作成ツール
4	ケアデータコネクト	株式会社 ブライト・ヴィー	「自動介護記録」や「統合見守りサービス」を構築できるデータ連携のプラットフォーム
5	AI コミュニケーション	丸文株式会社	介護施設の居室や在宅介護サービス

No	機器名称	機器メーカー名	機器概要
	ロボット kebbi Air		利用者の遠隔見守りやコミュニケーション
6	CareMaker	株式会社 CareMaker	AIによる訪問看護・介護のスケジュール自動作成
7	ZEST SCHEDULE	株式会社ゼスト	訪問スケジュールのデジタル化
8	ヘルパーアシスト	有限会社ミッツコミュニケーションズ	スケジュール管理ソフト
9	咲く Saku	テクノ・マインド株式会社	介護事業所向けクラウド型シフト作成サービス
10	コリブリ	Colibri 合同会社	記録アプリ
11	Shift Purser	株式会社 ジェイ・テック	介護職専用のシフト自動作成システム
12	LYNA	株式会社 ライナロジクス	AI 技術により訪問計画、地図情報を最適化
13	MeetsBee (ミーツビー)	株式会社 ベガシステム	訪問看護効率化サービス
14	Curae		訪問介護事業所の業務効率化及び最適化を目的とし、ソフトウェアにより提供されるサービスである。
15	Shiftmation	株式会社シフトメーション	勤務シフトを AI が自動作成
16	CareShift	株式会社ロマン倶楽部	介護事業者に特化したシフト自動作成システム
17	快決！シフト君 NEO ウェルネス	株式会社 NTT データセキスイシステムズ	介護業界に特化したシフト管理を実現
18	Optmo	株式会社モーシオン	勤務シフト、タスク表を AI で自動作成するクラウドサービス
19	oplus	Oplus 株式会社	シフト作成や勤怠管理を効率化
20	CWS for Care	インフォコム株式会社	介護専門のシフト・勤怠管理サービス
21	セコムかんたんシフトスケジュール	セコムトラストシステムズ株式会社	勤務シフト表を自動作成するクラウドサービス
22	勤務シフト作成お助けマン	鉄道情報システム株式会社	シフト表の自動作成・管理ができるクラウドサービス
23	ほすぴタッチ	シーライヴ株式会社	勤務シフト表の自動作成
24	おまかせシフトちゃん	株式会社 仙台情報サービス	施設型の介護施設に特化したシフト自動作成アプリ
25	シフオプ	株式会社リクルート	シフト作成・管理システム
26	MOT/Shift	株式会社バルテック	シフト管理システム
27	楽ちん思いやりシフト	株式会社ロマン倶楽部	勤務シフト自動作成ソフト
28	勤務工房	株式会社ハイエレコン	特別養護老人ホーム(入所系福祉施設)向けの勤務表作成システム
29	HRBEST	株式会社トライエティング	シフト作成
30	Work/Life(ワークライフ)	株式会社ベター・プレイス	医療・福祉施設に特化したシフト勤務表自動作成サービス
31	ジョブズマイスター for 介護福祉	ケイ・エヌ情報システム株式会社	介護施設向けクラウド版シフト表自動作成管理システム
32	楽楽勤怠	株式会社ラクス	クラウド型勤怠管理システム

No	機器名称	機器メーカー名	機器概要
33	KING OF TIME	株式会社ヒューマンテクノロジーズ	勤怠管理システム
34	タッチオンタイム	株式会社デジジャパン	クラウド勤怠管理システム
35	LINDA	株式会社プラスワン・イノベーション	「住宅型有料老人ホーム+訪問介護」や「サービス付き高齢者向け住宅+訪問看護」など住宅と訪問サービスを一体的に提供されている介護事業者向けの勤怠管理システム
36	F-Chair+(エフチェアプラス)	株式会社テレワークマネジメント	テレワーク、在宅勤務時の勤務時間、PC画面、勤務場所がひと目で分かる業務可視化ツール
37	ちゃっかり勤太くん	株式会社テレワークマネジメント	勤怠管理システム
38	勤怠カルテ	株式会社 Gains Line(ゲインズライン)	勤怠管理システム
39	MOT 勤怠管理	株式会社バルテック	介護・福祉業向け勤怠管理
40	Universal 勤次郎	勤次郎株式会社	労務管理システム
41	レコル	中央システム株式会社	勤怠管理システム
42	CAERU 勤怠 介護	CAERU 株式会社	クラウド勤怠管理システム
43	ハーモス勤怠	IEYASU 株式会社	勤怠管理システム
44	タダマニュ	NPO 法人タダカヨ	介護事業所向け動画研修マニュアル
45	Checkmate(チェックメイト)	日本ソフテック株式会社	業務マニュアル、作業チェックリスト、教育資料などの作成を効率的に行い、点検・確認を確実に実施するためのツール
46	Teachme Biz	株式会社スタディスト	写真や動画を用いたマニュアルを、クラウド上で作成・共有できるシステム
47	NotePM(ノートピーエム)	株式会社プロジェクト・モード	ナレッジやノウハウを一元管理できる「ナレッジマネジメントツール」
48	Buddycom(バディコム)	株式会社サイエンスアーツ	チームコミュニケーションアプリ
49	Wi-Fi インカムシステム	NTTテクノクロス株式会社	Wi-Fi インカムシステム
50	クリアトークカム	株式会社ティービーアイ	デジタルワイヤレスインターカムで
51	RECAIUS	東芝デジタルソリューションズ株式会社	コミュニケーション AI
52	ぐるかむ	ツインティクト株式会社	業務用のインカム、トランシーバー、IP無線アプリ
53	Callsign	ソニーグループ株式会社	インカムアプリ
54	ココヘルパ	ジーコム株式会社	介護施設専用設計の無線式のコールシステム
55	Yui コール	株式会社平和テクノシステム	「見守りシステム」や「ナースコール」、「ハンディナース」、「電話設備」、「セキュリティ」などのシステムを一体化
56	ケア NYC 緊急コールシステム	株式会社ナカヨ	福祉・介護業務改善ソリューション

第3章 自治体、企業等ヒアリング調査

1. 調査の目的

文献調査の結果を踏まえ、効果的な活用事例の横展開が期待できると考えられる自治体や企業等を対象にヒアリング調査を実施し、在宅介護における AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジーの導入・活用に向けた準備、実際の取組、課題となる点や工夫している取組等、他自治体や介護事業者の参考となる事例として整理する。

2. 調査対象

図表 6 調査対象自治体

	自治体	お話を伺った事業
1	岡山市 保健福祉局 保健福祉部 医療政策推進課 医療福祉戦略室	介護機器貸与モデル事業
2	川崎市経済労働局 イノベーション推進部 成長産業担当	かわさき基準(KIS)認証制度

図表 7 調査対象企業

No.	分野	機器概要
1	音声入力	○チャット・音声読み上げ機能付きインカム
2	介護ソフト×AI	○訪問介護事業所向けの介護ソフト ○AI による訪問ルートの自動作成
3	送迎管理×AI	○AI による送迎・配車計画の自動作成
4	シフト作成×AI	○訪問看護・介護のスケジュールを AI が自動作成
5	見守り	○ミリ波センサーによる非接触型見守り
6	遠隔体調管理(見守り)	○ウェアラブル型の転倒や心拍の異常等検知 ○SOS コール・バイタルデータの記録
7	機能訓練×AI	○AI 搭載の身体機能(歩行・口腔)分析 ○結果の共有機能
8	服薬管理	○見守り服薬支援ロボット ○レンタル可能

3. 調査内容

図表 8 自治体、企業等ヒアリング調査項目

調査項目	
1	テクノロジーの導入促進に向けた取組 取組概要(体制・期間・内容・規模感) 取組の目的 取組にあたり工夫した点 取組に係る費用負担
2	テクノロジー導入の効果・課題 量的な効果 質的な効果
3	在宅におけるテクノロジー活用の今後の課題 取組の課題点 在宅におけるテクノロジーのニーズ

4. 調査結果概要

- 在宅におけるテクノロジーの生産性向上に資する効果

各メーカーが把握しているテクノロジーの効果は、職員の負担軽減について定量的な効果が最も多く把握されている。特に介護ソフトやスケジュール作成等、介護支援業務に資する ICT 機器の活用効果は、例えばスケジュール作成であればこれまでは1日 2 時間程費やしていたものが、ボタン一つで終わられる等、従来の作業時間と比較した削減効果が明確に示されている。また職員の負担軽減については定性的な効果も多く把握されており、特にテクノロジー活用によるコミュニケーションへの心理的負担の軽減や、業務の属人化の解消、ルート・スケジュール等の公平性に寄与することが確認されている。ケアの質の向上については、把握されている効果は多くないが、見守り機器や、機能訓練をサポートする機器、服薬管理機器等で利用者の QOL 改善に資する定性的な効果が把握されている。また事業所の経営課題へ寄与する効果についても、多くはないが介護業務支援機器や見守り機器等でも把握されている。

一方で、ここでは効果が十分に把握されていないと考えられる指標として、ケアの質の向上に資する定量的な効果と、利用者や職員の安全性に寄与する効果が挙げられる。今後、現場でのテクノロジー活用を促していくためには、このような観点でも実証等で効果が明示される必要があると考えられる。

図表 9 各テクノロジーの生産性向上に資する効果

No	分野	職員の負担軽減		ケアの質の向上		事業所の経営課題への寄与	
		業務時間／量削減	心理的負担軽減	教育研修機会の確保	利用者のQOL向上	経営黒字化	利用者の確保
1	音声入力	・歩数 ・申し送り時間	・コミュニケーションに際しての心理的負担軽減	-	-	・電話代削減	-
2	介護ソフト×AI	・介護記録入力 ・ルート・シフト作成 ・勤怠・給与管理 ・会議予定調整	・属人化解消 ・ルート・シフトの公平性担保 ・利用者と職員の適正	-	-	・経営収支の分析	-
3	送迎管理×AI	・ルート作成時間 ・移動時間 ・利用者受入れの可否判断迅速化	・属人化解消 ・ルートの公平性担保 ・利用者と職員の適正	-	-	-	-
4	シフト作成×AI	・シフト作成時間 ・移動時間 ・利用者受入れの可否判断迅速化	・属人化解消 ・スケジュールの公平性担保 ・利用者と職員の適正	-	-	-	・サービス規模の拡大
5	見守り	・巡回時間	・ケアマネのご家族への説明の根拠を提供	-	・プライバシーと尊厳が守られる	・若手職員の確保	-
6	遠隔体調管理(見守り)	・巡回時間 ・バイタルデータの測定・記録時間	-	-	・利用者の状態を考慮した訪問スケジュール作成に寄与 ・発熱等の早期発見	-	-
7	機能訓練×AI	・資料作成時間	-	・研修参加率の向上	・歩行改善率の向上	・加算算定者割合増加	・他事業所との差別化
8	服薬管理	・薬の補充にかかる時間削減	・薬の催促等によるトラブルの防止	-	・薬の誤り防止	-	-

● 在宅におけるテクノロジーのニーズ

自治体及び企業において把握されている、在宅におけるテクノロジーのニーズとしては GPS、服薬支援機器等、認知症の方やその家族の方の支援となるようなテクノロジーに加え、事業所の経営課題に寄与するものや、職員の業務のバラつきを解消するようなテクノロジーへのニーズがあることが分かった。

図表 10 在宅におけるテクノロジーのニーズ

回答者	主な回答
自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ GPS や服薬支援機器は現場の評判が良い ・ 施設への見守り機器導入が進んだ結果、現在はコミュニケーション機器や自助具に対するニーズが注目されている。 ・ 現場のニーズが反映された製品や、販売後のフォロー体制が手厚い製品が選ばれる傾向がある。
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅向けに 24 年 10 月からリリースした映像配信機能を提案していく予定である。 ・ 不要なコストを削減できるテクノロジーが必要であると考えている。 ・ 社会保障費に頼らずとも経営が成り立つ状態／社会保障費等がスタッフの賃金により還元される状態が目指すべき姿である。 ・ 10 年前と比較して最近では、介護職員がツールに慣れてきている。外国人のスタッフが増えることも考え、言語の壁を解消するようなテクノロジーの導入が必要考える。 ・ 未だに属人的な業務が根強く残っており職員によるケアのバラつきがあるため、それを解消するテクノロジーが必要である。 ・ 営業のターゲットを利用者家族としており、実際に広告を見た利用者家族からの問い合わせも多い。

● 在宅におけるテクノロジーの普及に向けた課題

自治体及び企業において把握されている、在宅におけるテクノロジーの課題としては、大きく制度面と現場のテクノロジーに対する理解、そしてテクノロジーの開発側のターゲットの方向性に分けられる。制度面では、国の提供する補助金制度が自治体の財源の有無に依存するために、地域によっては補助金制度を活用できていないケースがあることや、介護保険の対象商品と対象外の商品との価格差、個人情報の管理等の制度が確立されていないことが指摘された。現場のテクノロジーに関する理解については、これまで根付いてきたアナログ文化の根強さや、職員及び利用者のテクノロジーに対する抵抗感の大きさや、信用度の低さが課題として挙げられている。最後にテクノロジーの開発側の課題として、より経営課題に寄与するテクノロジーの開発が必要であることや、施設ではなく利用者向けのテクノロジー開発も必要であることが指摘された。

図表 11 在宅におけるテクノロジーの普及に向けた課題

課題分類	回答者	主な回答
制度	自治体	<ul style="list-style-type: none"> 確保基金を財源とした介護ロボットの補助金は、国が交付をしても県がその財源を持たなければもとの申請対象よりも実際には限られてしまう。県の財政負担が追いついていないことを理由に、事業所がロボットの導入を諦めるケースが存在している。
	企業	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険の対象の商品と、対象外との商品の価格差が、事実上 10 倍となっていること。対象外の商品が消費者にとって非常に高額に映るため、開発と普及が進まないのではないか。 施設の場合と比べると、個人情報の問題や、テクノロジー利用環境の問題が大きいと考える。
現場のテクノロジーに対する理解	自治体	<ul style="list-style-type: none"> 認定前の高齢者との関係においては、本人が直接テクノロジーを知る機会が少ないことや、お金をかける対象になっていないことが課題と感じている。 要介護認定者との関係において、ケアマネがなんでもやってあげたいというスタンスで接することが多く、負担軽減をしたいという方向でテクノロジー活用をすることに意識が向きにくいと感じている。ケアマネやホームヘルパー等事業者側のテクノロジー活用に対する意欲に課題がある可能性がある。
	企業	<ul style="list-style-type: none"> 業界の特性として、アナログ文化が根強く、PC 操作に対する嫌悪感が強い。 業界の特性として現場の意見が強いため、トライアル期間を伸ばすなど、粘り強く現場へ浸透を図っていく必要がある。 看護の現場に比べて、介護の現場は AI などテクノロジーへの信用度が低い印象である。介護では小規模事業者が多く、テクノロジーの活用による規模の経済性が生まれにくいこと

		と、これまで蓄積してきた独自のやり方を大事にしていることから、管理者の目線に差があるのではないか。
テクノロジーの開発・ターゲットの方向性	企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の介護におけるテクノロジー開発は、「浪漫」と「算盤」の「浪漫」に寄りすぎている。「算盤(経営)」への効果に焦点を当てて開発・導入を行っていく必要がある。 ・ 施設向けに認知を広げた後は、在宅の利用者個人向け、及びサービス付き高齢者向け住宅等、在宅でのケアが提供される建物における遠隔見守りへと展開していきたい。

5. 調査結果(参考)

1 自治体の取組

岡山市の取組事例:「介護機器貸与モデル事業」

図表 12 岡山市の取組事例概要

取組事例	介護機器貸与モデル事業 概要	
	背景	H25 年より認定を受けた「総合特区」の事業の一環として開始
	目的	自立支援や介護負担の軽減、福祉用具貸与の種目追加
	事業規模	R6 年度予算 27,780 千円 ※地域支援事業(任意事業)を充当、国 38.5%、県・市 19.25%、保険料 23%、手数料(貸与 1 割分)
	対象	・岡山市内在住、在宅で暮らす要支援・要介護者 ・岡山市の介護保険被保険者 ・延べ利用者数:1021 人(R5 年度末時点)
	内容	福祉用具貸与に含まれていない最先端の介護機器を、岡山市の在宅で暮らす要介護者・要支援者に1割負担で貸し出し ※1割:福祉用具のレンタル価格を参考に、その1割としている

図表 13 岡山市の取組事例詳細

取組事例	介護機器貸与モデル事業 全般		
	課題把握	現場の課題の把握方法	・関係団体へのヒアリングや介護支援専門員のアンケート調査等 (関係団体:岡山県通所介護事業所協議会(デイサービス団体)、岡山県ケアマネ協会)
	機器の選定	機器の認知経路と選定方法	認知経路:全国の展示会視察等 選定方法:企画競争入札による全国公募
		選定基準	・自宅で暮らす方の自立支援や介護負担の軽減 ・協力会社のフォロー体制(岡山市内でフォローが可能かどうか) ・貸出に留まらずにどのような視点で調査研究を行いたいのか
利用者とのやり取り	利用者への説明	事業者・ケアマネ・利用者の3者で機器利用について話し合いを行う	

		例)GPS の場合:誰が検索し、誰が探しに行く、等は市と協議の上で使用
	問い合わせへの対応	・メーカーや協力会社に委託 ・利用者によっては協力会社＝貸与事業者となっておりモニタリングのような形になっているケースもある
	テクノロジーの利用における責任の所在	機器やその取扱いを起因とする利用者や申請者に対する損害については貸与業者が責任を負う (岡山市介護機器貸与モデル事業利用約款 第7条「市は、貸与物件の故障、電池の消耗または貸与物件自体もしくははその取扱いに起因する事故、その他一切の事由による貸与物件の機能不良により申請者または利用者に損害が生じた場合においても、その責めを負わない。」)

川崎市の取組事例:かわさき基準(KIS)認証制度について

図表 14 川崎市の取組事例概要

取組事例	かわさき基準(KIS)認証制度 概要	
	背景	2008年3月に策定した「川崎市産業振興ビジョン」に基づいて事業開始(産業集積地である川崎市として、将来伸びる可能性のある福祉に着目)
	目的	福祉産業の振興
	対象商品	①介護保険の対象となる福祉用具、障害者総合支援法に基づく補装具、日常生活用具 ②共用品・ユニバーサルデザイン製品 ③自助具 ④介護・介助支援機器 ※過去16年間で計295製品を認証
	対象者	川崎市内に拠点を持つ企業等
	内容	①認証審査の過程で、モニター評価等によるニーズ把握が可能 ②認証された場合、市の導入促進補助金の助成対象になるほか、市主催の展示会やホームページ等で広報支援を受けることが可能

	<p>認証事業 運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業所やテクノエイド協会等外部有識者から成る「懇談会」で意見聴取 ・審査は幹事会と専門部会を開催して実施
--	--------------------	--

図表 15 川崎市の取組事例詳細

<p>取 組 事 例</p>	<p>かわさき基準(KIS)認証制度を含む川崎市全般の取組</p>		
	<p>課題把握</p>	<p>現場の課題の把握方法</p>	<p>Kawasaki Welfare Technology Lab(ウェルテック)で現場との橋渡しを含めた開発企業への伴走支援を実施 ※ウェルテックのある官民複合施設には、特養や障害者支援施設も入居</p>
	<p>利用者とのやり取り</p>	<p>テクノロジーまたは取組等の周知方法</p>	<p>認証製品に対して、市のパンフレット等に掲載するほか、セミナーと合わせた展示会や体験会を不定期に実施</p>
		<p>テクノロジーの費用負担について</p>	<p>「製品開発のための補助金」と「製品の導入促進のための補助金」の2つで費用助成 ※導入促進補助金の実績は、過去5年間で38件</p>
<p>問い合わせへの対応</p>		<p>開発企業や補助金を活用して認証製品を導入した事業所に対して、ウェルテックで対応</p>	

2 メーカーの取組

図表 16 実証による効果測定の実例

メーカーA(インカム)	目的	テクノロジー利用の効果実証
	内容	<p>職種を絞らず、看護職、リハビリテーション専門職、薬剤師等幅広く対象として実証</p> <p>以下の指標とその結果を把握。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入前後の歩数の変化 →看護師の1日の歩数がおおよそ 20%減少(約 2500 歩分減少) ・会話量 →リハビリテーション専門職、他の職種と看護師との音声通話量を導入前後で比較したが、大きな変化は認められなかった
メーカーB(見守り機)	目的	テクノロジー利用の効果実証
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ相当の企業が水道料計測及び電気料金の推移により安否を確認していたが、正確性とサポートの積極性に欠けるため、企業との連携を検討 ・一般企業のある管理会社では、人が週一で安否確認を行っており、その効率の悪さから見守り機器の導入を検討
メーカーC(機能訓練×AI)	目的	自治体が実施する運動改善習慣に係る PoC、予防教室での実証実験(40代以上の方100名以上を対象)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の運動機能の状態によって AI によって把握することで、普段の運動習慣頻度が増加した ・歩行分析の結果を基に、必要な介護サービスを受ける人が増えた

第4章 介護事業所向けアンケート調査

1. 調査の目的

訪問介護、通所介護等、居宅介護サービス事業所を対象としたアンケート調査を実施し、介護ロボット・ICT 等テクノロジーの導入・活用の実態や、在宅介護の現場で必要と感じるテクノロジー等のニーズを把握することを目的としてアンケート調査を実施した。

2. 調査対象

介護情報公表システムのオープンデータを基に 3,200 事業所を抽出した。介護事業所向けアンケート調査の調査対象者は下表のとおり。

図表 17 アンケート調査の対象(訪問系サービス)

訪問系サービス	調査票発送数
訪問介護	848
訪問入浴介護	81
訪問看護	379
訪問リハビリテーション	132
夜間対応型訪問介護	80
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	80
合計	1,600

図表 18 アンケート調査の対象(通所系サービス)

通所系サービス	調査票発送数
通所介護	731
通所リハビリテーション	236
認知症対応型通所介護	85
地域密着型通所介護	548
合計	1,600

3. 調査期間

介護事業所向けアンケート調査は令和 6 年 12 月から令和 7 年 1 月に実施した。

4. 調査方法

介護事業所向けアンケート調査では、電子調査票を用いて WEB 調査を行った。

5. 調査項目

介護事業所向けアンケート調査での調査項目は以下のとおり。

- テクノロジーの導入・活用状況について
(導入している AI・介護ロボット・ICT 等の機器名・ベンダー名、導入時期、活用頻度等)
- 導入の背景・目的
- 活用の効果・課題
- 在宅介護におけるテクノロジー活用のニーズ
- AI・介護ロボット・ICT 等テクノロジーの導入・活用にあたっての課題・要望等

6. 調査結果概要

アンケート調査実施後に回答があった調査票の回収結果(2025年1月27日時点)は以下のとおり。

図表 19 調査票の回収結果(訪問系サービス)

訪問系サービス	調査票発送数	回収数	回収率
訪問介護	848	193	22.8%
訪問入浴介護	81	23	28.4%
訪問看護	379	92	24.3%
訪問リハビリテーション	132	22	16.7%
夜間対応型訪問介護	80	14	17.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	80	19	23.8%
合計	1,600	363	22.7%

図表 20 調査票の回収結果(通所系サービス)

通所系サービス	調査票発送数	回収数	回収率
通所介護	731	158	21.6%
通所リハビリテーション	236	61	25.9%
認知症対応型通所介護	85	20	23.5%
地域密着型通所介護	548	152	27.7%
合計	1,600	391	24.4%

7. 調査結果

(1) 施設概要

1) 利用者数・職員数

訪問系サービス、通所系サービスそれぞれの利用者数構成及び、平均値、中央値は下表のとおり。
通所系サービスでは訪問系サービスと比較して、要介護度の低い利用者が多かった。

図表 21 利用者数【数値回答】

	訪問系サービス													平均 (人)	中央 値
	件 数	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	9 人	10 人	11 人		
要支援1	345	138	50	22	10	21	18	36	24	8	3	15	3.8	1.0	
	100.0%	40.0%	14.5%	6.4%	2.9%	6.1%	5.2%	10.4%	7.0%	2.3%	0.9%	4.3%			
要支援2	345	116	21	35	19	14	15	49	43	13	5	15	5.4	2.0	
	100.0%	33.6%	6.1%	10.1%	5.5%	4.1%	4.3%	14.2%	12.5%	3.8%	1.4%	4.3%			
要介護1	345	41	27	27	12	21	13	62	86	27	14	15	10.2	7.0	
	100.0%	11.9%	7.8%	7.8%	3.5%	6.1%	3.8%	18.0%	24.9%	7.8%	4.1%	4.3%			
要介護2	345	28	21	19	23	21	78	82	19	16	15	10.5	7.0		
	100.0%	8.1%	6.1%	5.5%	6.7%	6.7%	6.1%	22.6%	23.8%	5.5%	4.6%	4.3%			
要介護3	345	37	33	34	25	25	33	77	47	13	6	15	7.1	5.0	
	100.0%	10.7%	9.6%	9.9%	7.2%	7.2%	9.6%	22.3%	13.6%	3.8%	1.7%	4.3%			
要介護4	345	37	57	31	25	25	19	70	47	12	7	15	6.9	4.0	
	100.0%	10.7%	16.5%	9.0%	7.2%	7.2%	5.5%	20.3%	13.6%	3.5%	2.0%	4.3%			
要介護5	345	65	51	41	32	26	17	49	35	6	8	15	5.5	3.0	
	100.0%	18.8%	14.8%	11.9%	9.3%	7.5%	4.9%	14.2%	10.1%	1.7%	2.3%	4.3%			
その他(認定申請中等)	345	253	38	10	11	5	3	5	3	-	2	15	1.0	0.0	
	100.0%	73.3%	11.0%	2.9%	3.2%	1.4%	0.9%	1.4%	0.9%	-	0.6%	4.3%			

	通所系サービス													平均 (人)	中央 値
	件 数	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	9 人	10 人	11 人		
要支援1	377	121	45	28	17	15	24	31	48	13	20	15	7.0	2.0	
	100.0%	32.1%	11.9%	7.4%	4.5%	4.0%	6.4%	8.2%	12.7%	3.4%	5.3%	4.0%			
要支援2	377	83	34	36	25	21	19	55	50	17	22	15	8.5	4.0	
	100.0%	22.0%	9.0%	9.5%	6.6%	5.6%	5.0%	14.6%	13.3%	4.5%	5.8%	4.0%			
要介護1	377	14	15	16	13	10	15	73	109	50	47	15	16.3	12.0	
	100.0%	3.7%	4.0%	4.2%	3.4%	2.7%	4.0%	19.4%	28.9%	13.3%	12.5%	4.0%			
要介護2	377	13	9	16	17	19	33	102	97	29	27	15	12.4	9.0	
	100.0%	3.4%	2.4%	4.2%	4.5%	5.0%	8.8%	27.1%	25.7%	7.7%	7.2%	4.0%			
要介護3	377	18	26	30	36	45	36	113	52	4	2	15	6.5	5.0	
	100.0%	4.8%	6.9%	8.0%	9.5%	11.9%	9.5%	30.0%	13.8%	1.1%	0.5%	4.0%			
要介護4	377	76	59	50	50	30	20	65	10	2	-	15	3.4	2.0	
	100.0%	20.2%	15.6%	13.3%	13.3%	8.0%	5.3%	17.2%	2.7%	0.5%	-	4.0%			
要介護5	377	144	76	53	35	21	11	16	5	1	-	15	1.7	1.0	
	100.0%	38.2%	20.2%	14.1%	9.3%	5.6%	2.9%	4.2%	1.3%	0.3%	-	4.0%			
その他(認定申請中等)	377	288	33	17	9	2	1	6	2	2	2	15	1.0	0.0	
	100.0%	76.4%	8.8%	4.5%	2.4%	0.5%	0.3%	1.6%	0.5%	0.5%	0.5%	4.0%			

訪問系サービス、通所系サービスそれぞれの職種別の職員数構成及び、平均値、中央値は下表のとおり。

図表 24 職員数(常勤・非常勤含む)【数値回答】

	訪問系サービス													平均(人)	中央値
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答		
管理者	345	4	338	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1.0	1.0
	100.0%	1.2%	98.0%	0.3%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	0.3%		
看護職員	345	210	9	15	22	22	16	35	11	1	3	1	2.4	0.0	
	100.0%	60.9%	2.6%	4.3%	6.4%	6.4%	4.6%	10.1%	3.2%	0.3%	0.9%	0.3%			
理学療法士	345	268	20	19	12	7	5	9	3	1	-	1	0.8	0.0	
	100.0%	77.7%	5.8%	5.5%	3.5%	2.0%	1.4%	2.6%	0.9%	0.3%	-	0.3%			
作業療法士	345	296	14	14	11	2	5	2	-	-	-	1	0.4	0.0	
	100.0%	85.8%	4.1%	4.1%	3.2%	0.6%	1.4%	0.6%	-	-	-	0.3%			
言語聴覚士	345	319	21	2	2	-	-	-	-	-	-	1	0.1	0.0	
	100.0%	92.5%	6.1%	0.6%	0.6%	-	-	-	-	-	-	0.3%			
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	345	111	2	6	4	18	16	84	80	11	12	1	7.9	6.0	
	100.0%	32.2%	0.6%	1.7%	1.2%	5.2%	4.6%	24.3%	23.2%	3.2%	3.5%	0.3%			
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	345	134	66	54	35	20	10	22	2	1	-	1	1.8	1.0	
	100.0%	38.8%	19.1%	15.7%	10.1%	5.8%	2.9%	6.4%	0.6%	0.3%	-	0.3%			
介護職員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機能訓練指導員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
生活相談員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
事務職員	345	183	124	18	11	2	4	2	-	-	-	1	0.7	0.0	
	100.0%	53.0%	35.9%	5.2%	3.2%	0.6%	1.2%	0.6%	-	-	-	0.3%			
その他	345	321	8	5	3	2	2	2	1	-	-	1	0.2	0.0	
	100.0%	93.0%	2.3%	1.4%	0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	0.3%	-	-	0.3%			

	通所系サービス													平均(人)	中央値
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答		
管理者	377	7	365	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.0	1.0
	100.0%	1.9%	96.8%	0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5%		
看護職員	377	76	107	72	29	2	11	1	1	-	-	2	2.0	2.0	
	100.0%	20.2%	28.4%	19.1%	7.7%	0.5%	2.9%	0.3%	0.3%	-	-	0.5%			
理学療法士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
作業療法士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
言語聴覚士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
介護職員	377	6	14	27	42	44	48	143	48	1	2	2	6.5	6.0	
	100.0%	1.6%	3.7%	7.2%	11.1%	11.7%	12.7%	37.9%	12.7%	0.3%	0.5%	0.5%			
機能訓練指導員	377	47	119	92	58	30	10	15	4	-	-	2	2.2	2.0	
	100.0%	12.5%	31.6%	24.4%	15.4%	8.0%	2.7%	4.0%	1.1%	-	-	0.5%			
生活相談員	377	40	138	106	64	21	4	2	-	-	-	2	1.8	2.0	
	100.0%	10.6%	36.6%	28.1%	17.0%	5.6%	1.1%	0.5%	-	-	-	0.5%			
事務職員	377	244	100	13	7	2	7	2	-	-	-	2	0.5	0.0	
	100.0%	64.7%	26.5%	3.4%	1.9%	0.5%	1.9%	0.5%	-	-	-	0.5%			
その他	377	194	47	44	34	21	10	23	2	-	-	2	1.5	0.0	
	100.0%	51.5%	12.5%	11.7%	9.0%	5.6%	2.7%	6.1%	0.5%	-	-	0.5%			

図表 25 職員数(常勤・非常勤含む) (訪問系サービス別)【数値回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護													訪問看護															
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	
管理者	18	100.0%											1.0	1.0	85	100.0%	85											1.0	1.0
看護職員	18	100.0%	10	3	1					3	1		2.6	0.0	85	100.0%	6	15	17	9	26	9	1	2			6.9	5.0	
理学療法士	18	100.0%	5			5.6%				16.7%	5.6%		1.1	0.0	85	100.0%	33	18	13	7	6	3	5	1	1		2.2	1.0	
作業療法士	18	100.0%	16	1									0.3	0.0	85	100.0%	50	10	11	7	1	4	2				1.1	0.0	
言語聴覚士	18	100.0%	18										0.0	0.0	85	100.0%	68	14		2							0.3	0.0	
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	18	100.0%	1	1	1					6	1		9.3	9.0	85	100.0%	83										0.2	0.0	
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	18	100.0%	2	3	1					2	1	8	1	5.0	5.5	85	100.0%	80	4	1							0.1	0.0	
介護職員	0														0														
機能訓練指導員	0														0														
生活相談員	0														0														
事務職員	18	100.0%	11	3	4								0.6	0.0	85	100.0%	22	48	8	3	2	1	1				1.1	1.0	
その他	18	100.0%	16	1									0.0	0.0	85	100.0%	76	9	3	2	4	1	1				0.4	0.0	

	訪問介護													訪問リハビリテーション															
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	
管理者	183	100.0%	179	1									1.0	1.0	22	100.0%	3	19									0.9	1.0	
看護職員	183	100.0%	171	2									0.5	0.2	22	100.0%	18	1									2.4	0.0	
理学療法士	183	100.0%	181	1									0.0	0.0	22	100.0%	1	3	6	4	1	2	4	1			3.6	3.0	
作業療法士	183	100.0%	182	0									0.5	0.0	22	100.0%	4	13	27	18	4	9	18	4			1.2	0.5	
言語聴覚士	183	100.0%	182										0.0	0.0	22	100.0%	14	7	1								0.4	0.0	
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	183	100.0%	1	2	3	13	10	62	66	11	10		12.1	10.0	22	100.0%	22										0.0	0.0	
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	183	100.0%	13	55	50	31	17	7	9				1	2.3	2.0	22	100.0%	21	1								0.0	0.0	
介護職員	0														0														
機能訓練指導員	0														0														
生活相談員	0														0														
事務職員	183	100.0%	113	56	6	6	1						0.5	0.0	22	100.0%	10	2	2		2	1					1.3	1.0	
その他	183	100.0%	171	2	3	1	2	2	1				0.2	0.0	22	100.0%	21		1								0.1	0.0	

	訪問入浴介護													夜間対応型訪問介護															
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	
管理者	23	100.0%	23										1.0	1.0	14	100.0%	14											1.0	1.0
看護職員	23	100.0%	2	5	4	2	6	4					4.0	4.0	14	100.0%	11	1	1									0.4	0.0
理学療法士	23	100.0%	23										0.0	0.0	14	100.0%	14											0.0	0.0
作業療法士	23	100.0%	23										0.0	0.0	14	100.0%	14											0.0	0.0
言語聴覚士	23	100.0%	23										0.0	0.0	14	100.0%	14											0.0	0.0
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	23	100.0%	1	3	1	4	2	10	2				5.7	6.0	14	100.0%					2	6	4		2		15.1	10.0	
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	23	100.0%	17	3	2	1							0.5	0.0	14	100.0%	1	4			14.3%	35.7%	7.1%	7.1%			6.5	5.5	
介護職員	0														0														
機能訓練指導員	0														0														
生活相談員	0														0														
事務職員	23	100.0%	16	7									0.3	0.0	14	100.0%	11	3									0.2	0.0	
その他	23	100.0%	22	1									0.0	0.0	14	100.0%	13	1									0.1	0.0	

図表 26 職員数(常勤・非常勤含む) (通所系サービス別)【数値回答】

	地域密着型通所介護													通所系サービス別																
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均(人)	中央値
管理者	142	2	138	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0	61	4	55	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0
看護職員	142	44	92	35	25	4	2	-	-	-	-	-	-	1.5	1.0	61	21	19	10	2	4	-	-	-	-	-	-	-	1.5	1.0
理学療法士	0	-	22	24	17	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
作業療法士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
言語聴覚士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護職員	142	1	19	17	29	18	23	37	8	-	-	-	-	5.0	4.0	61	6	3	2	4	8	3	10	14	-	-	-	5.0	6.0	
機能訓練指導員	142	8	69	32	22	4	1	2	-	-	-	-	-	1.7	1.0	61	21	4	3	6	7	8	9	4	-	-	-	1.7	1.0	
生活相談員	142	2	64	41	28	5	2	-	-	-	-	-	-	1.8	2.0	61	31	23	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1.8	2.0	
事務職員	142	102	34	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.0	61	28	18	5	3	1	-	-	-	-	-	-	0.4	0.0	
その他	142	90	25	13	9	1	1	3	-	-	-	-	-	0.8	0.0	61	19	6	8	11	6	3	1	-	-	-	-	0.8	0.0	

	通所系サービス													認知症対応型通所介護																
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均(人)	中央値
管理者	154	1	132	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0	20	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0
看護職員	154	20	62	41	21	2	7	-	-	-	-	-	-	2.6	2.0	20	11	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6	2.0	
理学療法士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
作業療法士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
言語聴覚士	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護員等(うち数は実人員のみ)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護職員	154	15	36	51	28	18	4	4	-	-	-	-	-	2.2	2.0	20	3	9	3	5	-	-	-	-	-	-	-	2.2	2.0	
機能訓練指導員	154	43	56	32	15	1	1	-	-	-	-	-	-	1.1	1.0	20	2	11	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1.1	1.0	
生活相談員	154	3	27	36	29	9	0	0	-	-	-	-	-	0.6	0.0	20	10	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	0.6	0.0	
事務職員	154	99	45	4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	0.5	0.0	20	17	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	0.0	
その他	154	64	29	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	0.4	0.0	20	16	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.0	

2) 年代構成・職員の業務時間

訪問系サービス、通所系サービスそれぞれの職員の年代構成及び、平均値、中央値は下表のとおり。年代別の職員平均数は、訪問系サービスでは「50代」、通所系サービスでは「40代」が多かった。

図表 27 年代構成(常勤・非常勤含む)【数値回答】

	訪問系サービス															
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均(人)	中央値	
10代	345	336	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.0	0.0	
20代	345	214	55	34	14	8	5	8	2	2	-	-	3	1.0	0.0	
30代	345	114	76	56	33	22	12	22	5	1	1	3	2.1	1.0		
40代	345	37	66	78	53	35	26	36	10	1	-	-	3	3.1	2.0	
50代	345	55	57	59	50	35	29	47	10	-	-	-	3	3.2	2.5	
60代	345	107	70	46	31	26	13	40	9	-	-	-	3	2.4	1.0	
70代	345	209	53	29	15	6	8	16	5	1	-	-	3	1.3	0.0	
80代以上	345	324	12	1	3	-	-	-	-	-	1	3	0.3	0.0	0.0	

	通所系サービス																
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)
10代	377	363	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.0	0.0
20代	377	210	89	42	16	7	3	6	1	-	-	-	-	3	0.9	0.0	
30代	377	80	116	75	39	32	9	18	3	1	1	3	1	3	2.1	1.0	
40代	377	40	71	75	66	54	31	30	5	2	-	-	-	3	3.0	3.0	
50代	377	59	71	66	79	41	27	27	3	1	-	-	-	3	2.7	2.0	
60代	377	94	93	64	48	35	14	21	5	-	-	-	-	3	2.1	1.5	
70代	377	210	78	35	26	11	7	7	-	-	-	-	-	3	0.9	0.0	
80代以上	377	366	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.0	0.0	

図表 28 年代構成(常勤・非常勤含む) (訪問系サービス別)【数値回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護															訪問看護																			
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)
10代	18	17	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	0.0	0.0	85	81	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	
20代	18	7	4	1	1	1	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1.8	1.0	85	45	18	9	5	2	2	2	1	1	-	-	-	-	-	1.4	0.0	
30代	18	4	4	3	1	3	-	2	-	-	1	2	1	1	1	2.3	2.0	85	21	17	13	8	3	4	3	4	1	1	-	-	-	-	3.5	2.0	
40代	18	1	1	-	-	4	4	1	2	-	-	1	4	4	1	4.8	4.0	85	9	10	18	10	9	7	12	4	1	-	-	-	-	-	3.7	3.0	
50代	18	5	5	-	2	2	2	2	2	-	-	5	6	1	5.6	4.5	3.0	85	10	17	21	11	10	8	14	4	1	-	-	-	-	-	2.7	2.0	
60代	18	7	5	3	-	1	1	-	-	-	-	1	1	2	5.6	1.2	1.0	85	44	21	10	6	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1.0	0.0	
70代	18	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6	0.1	0.0	85	31	24	11	8	1	1	2	2	1	-	-	-	-	-	0.4	0.0	
80代以上	18	16	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5.6	0.1	0.5	0.0	85	83	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	0.8	0.0	

	訪問介護															訪問シフトケアセンター																			
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)
10代	180	178	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	2	0.0	0.0	22	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	
20代	180	132	22	16	3	4	1	2	-	-	1	2	-	-	2	0.7	0.0	22	15	1	2	2	2	-	1	1	-	-	-	-	-	1.4	0.0		
30代	180	75	39	27	17	12	8	8	1	0.5	-	1.1	-	-	1.1	1.1	1.0	22	68	4	9	3	1	1	4	3	4	1	-	-	-	-	2.1	2.0	
40代	180	19	36	43	30	16	13	21	2	-	2	3.0	2.0	-	2	3.0	2.0	22	3	4	9	2	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2.0	2.0	
50代	180	10	19	23	16	8	7	11	11	1.6	-	1.1	-	-	1.1	1.1	1.0	22	13	18	10	9	15	8	4	3	-	-	-	-	-	-	0.8	0.0	
60代	180	24	35	28	22	21	10	35	6	-	-	2	3.5	3.0	-	2.5	3.0	22	18	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.0		
70代	180	88	44	22	15	6	7	15	4	-	-	2	2.0	1.0	-	1.1	1.0	22	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	
80代以上	180	169	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.1	0.0	22	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	

	訪問入浴介護															夜間対応型訪問介護																			
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人以上	無回答	平均(人)
10代	23	21	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.0	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	
20代	23	9	7	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	1.0	14	6	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	1.0	
30代	23	7	7	4	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1.9	1.0	14	2	1	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	2.0	
40代	23	1	9	6	5	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1.9	2.0	14	4	1	2	2	1	1	2	1	-	-	-	-	-	3.2	2.5		
50代	23	0	5	3	3	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	2.5	2.0	14	3	7	14	14	7	7	14	7	1	-	-	-	-	3.5	2.5		
60代	23	11	4	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	1.0	14	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	4.4	2.5	
70代	23	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.0	14	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	0.0		
80代以上	23	22	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.0	14	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.0		

図表 29 年代構成(常勤・非常勤含む) (通所系サービス別)【数値回答】

	地域密着型通所介護											通所系サービス別																	
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	
10代	142	139	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0	0.0	61	59	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0
20代	142	99	28	11	2	1	-	-	-	-	-	1	0.4	0.0	61	23	18	9	6	2	2	1	4	1	-	-	1.7	1.0	
30代	142	50	59	26	8	6	1	-	-	-	-	1	1.1	1.0	61	3	12	10	9	10	11	7	2	1	-	1.2	3.0		
40代	142	24	31	31	40	21	17	7	1	-	-	1	2.0	2.0	61	6	9	7	8	8	8	10	3	2	-	4.7	4.0		
50代	142	29	31	20	32	18	8	8	-	-	-	1	2.1	2.0	61	8	10	14	10	9	9	9	3	1	-	3.7	2.0		
60代	142	34	40	29	16	11	4	4	-	-	-	1	1.9	1.0	61	25	10	8	6	4	2	1	2	-	-	1.6	1.0		
70代	142	76	34	12	13	3	1	2	-	-	-	1	0.9	0.0	61	42	10	4	4	-	-	-	-	-	-	0.6	0.0		
80代以上	142	139	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0	0.0	61	60	1	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0		

	通所介護											認知症対応型通所介護																
	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	平均(人)	中央値
10代	154	146	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0	20	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.0
20代	154	76	40	21	7	4	2	2	-	-	-	2	0.9	0.5	20	12	6	1	1	-	-	-	-	-	-	0.6	0.0	
30代	154	16	49	34	21	16	4	11	1	-	-	2	2.3	2.0	20	9	5	5	1	-	-	-	-	-	-	0.9	1.0	
40代	154	9	26	22	31	26	15	18	2	-	-	2	3.4	3.0	20	1	2	6	3	3	1	1	-	-	2.5	2.0		
50代	154	36	38	22	21	19	7	13	3	-	-	1	1.3	1.0	20	5	5	4	4	5	1	3	1	-	2.5	2.5		
60代	154	58	16	13	22	14	16	9	7	1	1	1	2.6	2.0	20	6	5	4	5	5	1	3	1	-	1.5	1.0		
70代	154	80	28	17	9	8	5	5	-	-	-	1	1.2	0.0	20	12	6	2	-	-	-	-	-	-	0.5	0.0		
80代以上	154	148	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0		

訪問系サービス、通所系サービスそれぞれの常勤職員の直接業務時間、間接業務時間の割合は下表のとおり。訪問系サービスでは、通所系サービスと比べて「間接業務」の割合が高かった。

図表 30 現在の常勤職員の業務時間の割合 平均一覧【数値回答】

	件数	(直接業務平均)	(間接業務平均)
訪問系サービス	328	7.0	3.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	17	6.9	3.1
訪問看護	82	7.3	2.7
訪問介護	173	6.8	3.1
訪問リハビリテーション	20	7.2	2.9
訪問入浴介護	23	7.5	2.5
夜間対応型訪問介護	13	6.2	3.8
通所系サービス	367	7.5	2.5
地域密着型通所介護	138	7.6	2.3
通所リハビリテーション	61	7.1	2.9
通所介護	149	7.5	2.5
認知症対応型通所介護	19	7.4	2.6

図表 31 現在の常勤職員の業務時間の割合【数値回答】

	訪問系サービス														平均 (割合)	中央 値
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答			
直接業務	345	1	1	7	10	12	31	41	87	76	33	27	19	7.0	7.0	
	100.0%	0.3%	0.3%	2.0%	2.9%	3.5%	9.0%	11.9%	25.2%	22.0%	9.6%	7.8%	5.5%			
間接業務	345	29	34	75	87	42	30	13	8	7	2	1	17	3.0	3.0	
	100.0%	8.4%	9.9%	21.7%	25.2%	12.2%	8.7%	3.8%	2.3%	2.0%	0.6%	0.3%	4.9%			

	通所系サービス														平均 (割合)	中央 値
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答			
直接業務	377	-	1	-	3	4	12	48	118	114	36	31	10	7.5	7.0	
	100.0%	-	0.3%	-	0.8%	1.1%	3.2%	12.7%	31.3%	30.2%	9.5%	8.2%	2.7%			
間接業務	377	32	34	117	115	50	12	4	3	-	-	-	10	2.5	3.0	
	100.0%	8.5%	9.0%	31.0%	30.5%	13.3%	3.2%	1.1%	0.8%	-	-	-	2.7%			

図表 32 現在の常勤職員の業務時間の割合（訪問系サービス別）【数値回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護														訪問看護																	
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値		
直接業務	18	-	-	-	-	1	2	3	9	3	3	3	1	6.9	7.0	83	-	-	-	1	1	1	2	7	10	21	22	10	8	9	7.3	7.0
	100.0%	-	-	-	-	5.6%	11.1%	16.7%	27.8%	16.7%	16.7%	-	5.6%		100.0%	-	-	-	1.2%	1.2%	2.4%	8.2%	11.8%	24.7%	25.0%	11.8%	9.4%	3.5%				
間接業務	18	5	3	3	5	2	1	1	-	-	-	-	4	3.1	3.0	83	1	10	24	24	10	8	2	1	14	1	1	2	2	2.7	3.0	
	100.0%	27.8%	16.7%	16.7%	27.8%	11.1%	5.6%	-	-	-	-	-	22.2%		100.0%	9.4%	11.8%	24.7%	25.9%	11.8%	7.1%	3.5%	1.2%	1.2%	-	-	-	9.1%				

	訪問介護														訪問介護・訪問看護																
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	
直接業務	183	1	-	4	7	8	18	24	48	32	15	14	12	6.8	7.0	22	-	-	-	1	1	1	2	2	2	9	2	1	2	7.2	8.0
	100.0%	0.5%	-	2.2%	3.8%	4.4%	9.8%	13.1%	26.2%	17.5%	8.2%	7.7%	6.6%		100.0%	-	-	-	4.5%	4.5%	5.1%	9.1%	9.1%	10.0%	9.4%	4.5%	3.1%				
間接業務	183	11	15	31	47	35	18	14	5	4	1	1	10	3.1	3.0	21	1	2	9	2	2	4	4	4	10	2	1	1	2	2.9	2.0
	100.0%	6.0%	8.2%	17.5%	25.7%	19.1%	9.8%	7.7%	2.7%	2.2%	0.5%	5.5%		100.0%	4.9%	9.1%	40.9%	9.1%	9.1%	4.5%	4.5%	-	-	-	14.3%	7.1%	9.1%				

	訪問介護・訪問看護														夜間対応型訪問介護															
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値
直接業務	23	-	1	-	-	-	2	1	3	8	3	3	-	7.5	8.0	14	-	-	-	2	1	-	-	1	6	2	1	1	6.2	7.0
	100.0%	-	4.3%	-	-	-	8.7%	4.3%	21.7%	34.8%	13.0%	13.0%	-		100.0%	-	-	-	14.3%	7.1%	-	-	7.1%	42.9%	14.3%	-	-	7.1%		
間接業務	23	2	4	8	9	1	2	-	-	-	-	-	4	2.5	2.0	14	1	1	2	6	1	-	-	6	1	2	1	1	3.8	3.0
	100.0%	8.7%	17.4%	34.8%	21.7%	4.3%	8.7%	-	-	-	-	17.4%		100.0%	7.1%	4.3%	14.3%	42.9%	7.1%	-	-	-	7.1%	14.3%	-	-	7.1%			

図表 33 現在の常勤職員の業務時間の割合（通所系サービス別）【数値回答】

	地域密着型通所介護														通所介護・訪問介護															
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値
直接業務	142	-	1	-	1	-	4	14	40	49	15	11	4	7.6	8.0	61	-	-	-	1	1	3	13	21	18	8	2	1	7.1	7.0
	100.0%	-	0.7%	-	0.7%	-	2.8%	9.9%	28.2%	34.5%	10.6%	7.8%	2.8%		100.0%	-	-	-	1.6%	1.6%	4.9%	21.3%	34.4%	24.0%	8.2%	3.2%	-			
間接業務	142	15	15	50	38	15	7	1	1	-	-	-	4	2.3	2.0	61	2	3	15	21	13	8	3	1	1	1	1	9.3	3.0	
	100.0%	10.6%	10.6%	35.2%	26.8%	10.6%	4.9%	0.7%	-	-	-	2.8%		100.0%	3.3%	4.3%	24.6%	34.4%	21.3%	11.6%	6.0%	3.0%	-	-	-	-	9.3%			

	通所介護														認知症対応型通所介護															
	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値	件 数	0 割	1 割	2 割	3 割	4 割	5 割	6 割	7 割	8 割	9 割	10 割	無 回 答	平均 (割合)	中央 値
直接業務	154	-	-	1	2	4	18	53	43	15	15	5	7.5	7.0	20	-	-	-	-	1	1	1	1	1	7	1	2	1	7.4	8.0
	100.0%	-	-	0.6%	1.3%	2.6%	11.7%	34.4%	27.9%	9.7%	9.8%	3.2%		100.0%	-	-	-	-	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	20.0%	35.0%	5.0%	10.0%	5.0%		
間接業務	154	13	13	45	52	19	1	2	1	-	-	4	2.5	3.0	20	2	1	1	4	3	-	-	-	-	-	-	-	2.8	2.0	
	100.0%	8.4%	8.4%	29.2%	33.8%	12.3%	0.6%	1.3%	0.6%	-	-	2.6%		100.0%	10.0%	5.0%	5.0%	35.0%	20.0%	15.0%	5.0%	5.0%	-	-	-	-	5.0%			

介護助手を「活用あり」と回答した事業所は、「活用なし」と回答した事業所に比べて、常勤職員の業務時間(直接業務)の割合が少なかった。

図表 34 現在の常勤職員の業務時間(直接業務)の割合/介護助手導入有無別【数値回答】

	件数	0割	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無回答	平均(割)	中央値
合計	722	1	2	7	13	16	43	89	205	190	69	58	29	7.2	7.0
活用あり	68	-	1	-	1	-	3	10	22	21	5	4	1	7.2	7.0
活用なし	306	-	-	-	2	4	9	38	96	92	31	26	8	7.5	7.5
	100.0%	-	-	-	0.7%	1.3%	2.9%	12.4%	31.4%	30.1%	10.1%	8.5%	2.6%		

「何らかの生産性向上の取組を行っている」と回答した事業所は、「生産性向上の取組は全く行っていない」と回答した事業所に比べて、常勤職員の業務時間(直接業務)の割合が少なかった。

図表 35 現在の常勤職員の業務時間(直接業務)の割合/生産性向上の取組有無別【数値回答】

	件数	0割	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無回答	平均(割)	中央値
合計	722	1	2	7	13	16	43	89	205	190	69	58	29	7.2	7.0
上記に該当する何らかの生産性向上の取組を行っている	500	1	-	4	11	12	31	64	147	125	48	39	18	7.2	7.0
生産性向上の取組は全く行っていない	218	-	2	3	2	4	12	25	58	64	21	18	9	7.3	7.0
	100.0%	-	0.9%	1.4%	0.9%	1.8%	5.5%	11.5%	26.6%	29.4%	9.6%	8.3%	4.1%		

(2) 法人概要

1) 法人種別・法人規模

訪問系サービス、通所系サービスそれぞれの運営主体の法人種別は下表のとおり。訪問系サービス、通所系サービスいずれも「営利法人(会社)」と回答した割合が高かった。

図表 36 運営主体の法人種別

	件数	地方公共団体	独立行政法人	会保赤十字連立団体・社	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	協同組合	営利法人(会社)	特定非営利活動法人(NPO)	その他	無回答
訪問系サービス	345	2	-	-	51	44	8	2	219	6	10	3
	100.0%	0.6%	-	-	14.8%	12.8%	2.3%	0.6%	63.5%	1.7%	2.9%	0.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	-	-	-	5	-	1	-	12	-	-	-
	100.0%	-	-	-	27.8%	-	5.6%	-	66.7%	-	-	-
訪問看護	85	-	-	-	3	15	3	-	60	1	2	1
	100.0%	-	-	-	3.5%	17.6%	3.5%	-	70.6%	1.2%	2.4%	1.2%
訪問介護	183	-	-	-	30	11	3	1	127	4	5	2
	100.0%	-	-	-	16.4%	6.0%	1.6%	0.5%	69.4%	2.2%	2.7%	1.1%
訪問リハビリテーション	22	2	-	-	1	17	-	1	-	-	1	-
	100.0%	9.1%	-	-	4.5%	77.3%	-	4.5%	-	-	4.5%	-
訪問入浴介護	23	-	-	-	7	-	-	-	14	-	2	-
	100.0%	-	-	-	30.4%	-	-	-	60.9%	-	8.7%	-
夜間対応型訪問介護	14	-	-	-	5	1	1	-	6	1	-	-
	100.0%	-	-	-	35.7%	7.1%	7.1%	-	42.9%	7.1%	-	-
通所系サービス	377	-	-	-	87	63	6	7	186	14	11	3
	100.0%	-	-	-	23.1%	16.7%	1.6%	1.9%	49.3%	3.7%	2.9%	0.8%
地域密着型通所介護	142	-	-	-	17	4	1	6	98	10	4	2
	100.0%	-	-	-	12.0%	2.8%	0.7%	4.2%	69.0%	7.0%	2.8%	1.4%
通所リハビリテーション	61	-	-	-	12	44	2	-	-	-	3	-
	100.0%	-	-	-	19.7%	72.1%	3.3%	-	-	-	4.9%	-
通所介護	154	-	-	-	49	12	2	1	82	4	3	1
	100.0%	-	-	-	31.8%	7.8%	1.3%	0.6%	53.2%	2.6%	1.9%	0.6%
認知症対応型通所介護	20	-	-	-	9	3	1	-	6	-	1	-
	100.0%	-	-	-	45.0%	15.0%	5.0%	-	30.0%	-	5.0%	-

図表 37 貴法人の職員数(実人数)

	件数	4人以下	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	わからない	無回答	
訪問系サービス	345	6	45	59	74	36	44	15	53	11	2
	100.0%	1.7%	13.0%	17.1%	21.4%	10.4%	12.8%	4.3%	15.4%	3.2%	0.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	-	1	-	5	2	4	1	5	-	-
	100.0%	-	5.6%	-	27.8%	11.1%	22.2%	5.6%	27.8%	-	-
訪問看護	85	2	19	16	18	8	7	2	11	2	-
	100.0%	2.4%	22.4%	18.8%	21.2%	9.4%	8.2%	2.4%	12.9%	2.4%	-
訪問介護	183	2	23	40	43	17	17	7	26	7	1
	100.0%	1.1%	12.6%	21.9%	23.5%	9.3%	9.3%	3.8%	14.2%	3.8%	0.5%
訪問リハビリテーション	22	2	1	1	3	3	5	3	3	1	-
	100.0%	9.1%	4.5%	4.5%	13.6%	13.6%	22.7%	13.6%	13.6%	4.5%	-
訪問入浴介護	23	-	1	1	3	4	6	-	7	-	1
	100.0%	-	4.3%	4.3%	13.0%	17.4%	26.1%	-	30.4%	-	4.3%
夜間対応型訪問介護	14	-	-	1	2	2	5	2	1	1	-
	100.0%	-	-	7.1%	14.3%	14.3%	35.7%	14.3%	7.1%	7.1%	-
通所系サービス	377	7	39	57	75	58	54	29	45	10	3
	100.0%	1.9%	10.3%	15.1%	19.9%	15.4%	14.3%	7.7%	11.9%	2.7%	0.8%
地域密着型通所介護	142	7	32	29	38	14	9	2	4	5	2
	100.0%	4.9%	22.5%	20.4%	26.8%	9.9%	6.3%	1.4%	2.8%	3.5%	1.4%
通所リハビリテーション	61	-	-	2	4	12	16	6	20	1	-
	100.0%	-	-	3.3%	6.6%	19.7%	26.2%	9.8%	32.8%	1.6%	-
通所介護	154	-	6	24	32	30	24	18	16	3	1
	100.0%	-	3.9%	15.6%	20.8%	19.5%	15.6%	11.7%	10.4%	1.9%	0.6%
認知症対応型通所介護	20	-	1	2	1	2	5	3	5	1	-
	100.0%	-	5.0%	10.0%	5.0%	10.0%	25.0%	15.0%	25.0%	5.0%	-

図表 38 貴事業所の法人の事業所数

	件数	1事業所	2〜3事業所	4〜6事業所	7〜10事業所	11〜20事業所	21事業所以上	わからない	無回答
訪問系サービス	345	91	72	56	39	28	52	4	3
	100.0%	26.4%	20.9%	16.2%	11.3%	8.1%	15.1%	1.2%	0.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	1	4	3	2	3	3	2	-
	100.0%	5.6%	22.2%	16.7%	11.1%	16.7%	16.7%	11.1%	-
訪問看護	85	26	17	19	7	4	10	-	2
	100.0%	30.6%	20.0%	22.4%	8.2%	4.7%	11.8%	-	2.4%
訪問介護	183	54	44	22	24	12	25	1	1
	100.0%	29.5%	24.0%	12.0%	13.1%	6.6%	13.7%	0.5%	0.5%
訪問リハビリテーション	22	6	2	8	2	2	1	1	-
	100.0%	27.3%	9.1%	36.4%	9.1%	9.1%	4.5%	4.5%	-
訪問入浴介護	23	2	3	2	2	5	9	-	-
	100.0%	8.7%	13.0%	8.7%	8.7%	21.7%	39.1%	-	-
夜間対応型訪問介護	14	2	2	2	2	2	4	-	-
	100.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	-	-
通所系サービス	377	71	87	81	51	41	34	5	7
	100.0%	18.8%	23.1%	21.5%	13.5%	10.9%	9.0%	1.3%	1.9%
地域密着型通所介護	142	50	35	27	12	9	6	-	3
	100.0%	35.2%	24.6%	19.0%	8.5%	6.3%	4.2%	-	2.1%
通所リハビリテーション	61	2	11	17	13	10	5	1	2
	100.0%	3.3%	18.0%	27.9%	21.3%	16.4%	8.2%	1.6%	3.3%
通所介護	154	18	39	33	20	21	19	2	2
	100.0%	11.7%	25.3%	21.4%	13.0%	13.6%	12.3%	1.3%	1.3%
認知症対応型通所介護	20	1	2	4	6	1	4	2	-
	100.0%	5.0%	10.0%	20.0%	30.0%	5.0%	20.0%	10.0%	-

図表 39 貴法人の売上高(令和5年度実績)

	件数	1千万円以下	円1千万円超3千万	円3千万円超5千万	円5千万円超1億円	下1億円超5億円以下	円5億円超10億円	10億円超	無回答
訪問系サービス	345	25	56	17	52	85	17	52	41
	100.0%	7.2%	16.2%	4.9%	15.1%	24.6%	4.9%	15.1%	11.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	-	2	-	-	9	1	5	1
	100.0%	-	11.1%	-	-	50.0%	5.6%	27.8%	5.6%
訪問看護	85	11	11	8	12	25	2	8	8
	100.0%	12.9%	12.9%	9.4%	14.1%	29.4%	2.4%	9.4%	9.4%
訪問介護	183	13	37	7	36	36	6	23	25
	100.0%	7.1%	20.2%	3.8%	19.7%	19.7%	3.3%	12.6%	13.7%
訪問リハビリテーション	22	1	1	1	-	7	3	4	5
	100.0%	4.5%	4.5%	4.5%	-	31.8%	13.6%	18.2%	22.7%
訪問入浴介護	23	-	4	1	3	4	3	7	1
	100.0%	-	17.4%	4.3%	13.0%	17.4%	13.0%	30.4%	4.3%
夜間対応型訪問介護	14	-	1	-	1	4	2	5	1
	100.0%	-	7.1%	-	7.1%	28.6%	14.3%	35.7%	7.1%
通所系サービス	377	17	58	34	34	106	29	58	41
	100.0%	4.5%	15.4%	9.0%	9.0%	28.1%	7.7%	15.4%	10.9%
地域密着型通所介護	142	12	42	23	15	27	5	5	13
	100.0%	8.5%	29.6%	16.2%	10.6%	19.0%	3.5%	3.5%	9.2%
通所リハビリテーション	61	1	1	1	1	16	9	22	10
	100.0%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	26.2%	14.8%	36.1%	16.4%
通所介護	154	4	11	9	18	58	12	26	16
	100.0%	2.6%	7.1%	5.8%	11.7%	37.7%	7.8%	16.9%	10.4%
認知症対応型通所介護	20	-	4	1	-	5	3	5	2
	100.0%	-	20.0%	5.0%	-	25.0%	15.0%	25.0%	10.0%

2) 平均残業時間・有給休暇の平均取得日数

令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間は下表のとおり。訪問系サービスでは、通所系サービスと比べて、平均残業時間が高い傾向にあった。

図表 40 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間【数値回答】

	件数	0時間	10時間	20時間	30時間	40時間	50時間	100時間	200時間	201時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
訪問系サービス	345	96	92	39	21	10	8	36	23	20	-	43.3	10.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	6	2	2	4	-	-	3	1	-	-	25.6	11.5
訪問看護	85	18	24	13	4	3	3	13	5	2	-	34.2	12.0
訪問介護	183	55	45	22	9	5	4	17	12	14	-	48.2	10.0
訪問リハビリテーション	22	9	6	1	1	1	1	2	1	-	-	18.3	2.5
訪問入浴介護	23	6	8	1	2	-	-	1	2	3	-	70.3	10.0
夜間対応型訪問介護	14	2	7	-	1	1	-	-	2	1	-	52.6	6.5
通所系サービス	377	115	99	48	25	12	7	27	33	11	-	31.6	6.0
地域密着型通所介護	142	46	34	20	10	3	3	9	10	7	-	32.6	6.0
通所リハビリテーション	61	17	18	4	6	2	1	4	8	1	-	33.5	10.0
通所介護	154	49	38	21	9	6	3	12	13	3	-	30.0	5.0
認知症対応型通所介護	20	3	9	3	-	1	-	2	2	-	-	31.2	6.5

介護助手を「活用あり」と回答した事業所は、「活用なし」と回答した事業所に比べて、常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間が少なかった。

図表 41 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間/介護助手導入有無別【数値回答】

	件数	0時間	10時間	20時間	30時間	40時間	50時間	100時間	200時間	201時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
合計	722	211	191	87	46	22	15	63	56	31	-	37.2	10.0
活用あり	68	16	27	5	4	4	1	5	5	1	-	27.1	6.0
活用なし	306	96	72	43	21	8	6	22	28	10	-	33.0	7.0

図表 42 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数【数値回答】

	件数	0日	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	平均(日)	中央値
訪問系サービス	345	45	85	140	50	23	2	-	8	7
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	3	6	7	2	-	-	-	6	6
訪問看護	85	11	13	40	15	5	1	-	8	8
訪問介護	183	23	56	66	24	13	1	-	8	7
訪問リハビリテーション	22	7	2	8	2	3	-	-	7	8
訪問入浴介護	23	1	4	12	5	1	-	-	9	8
夜間対応型訪問介護	14	-	4	7	2	1	-	-	9	8
通所系サービス	377	41	84	168	62	20	2	-	8	7
地域密着型通所介護	142	17	38	57	25	5	-	-	7	7
通所リハビリテーション	61	10	5	22	16	6	2	-	9	10
通所介護	154	13	34	81	18	8	-	-	8	8
認知症対応型通所介護	20	1	7	8	3	1	-	-	8	8

介護助手を「活用あり」と回答した事業所は、「活用なし」と回答した事業所に比べて、常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数が少なかった。

図表 43 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数/介護助手導入有無別【数値回答】

	件数	0日	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	平均(日)	中央値
合計	722	86	169	308	112	43	4	-	8	7
活用あり	68	13	17	19	12	6	1	-	7	7
活用なし	306	26	67	148	50	14	1	-	8	8

3) 離職者数・新規採用者数

図表 44 看護・介護職の離職者数(令和5年4月～令和6年3月の1年間)【数値回答】

	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 30人	31人以上	無回答	平均(人)	中央値
訪問系サービス	345	121	75	41	40	25	16	5	12	7	-	3	2.4	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	6	2	1	2	2	1	2	1	1	-	-	3.1	2.5
訪問看護	85	31	20	13	8	4	4	1	3	1	-	-	1.8	1.0
訪問介護	183	56	39	25	25	17	8	1	8	2	-	2	2.5	1.0
訪問リハビリテーション	22	15	1	1	-	1	1	1	-	1	-	1	4.1	0.0
訪問入浴介護	23	9	8	-	4	1	1	-	-	-	-	-	1.3	1.0
夜間対応型訪問介護	14	4	5	1	1	-	-	-	-	2	-	-	3.2	1.0
通所系サービス	377	139	81	55	39	15	13	2	10	15	2	6	2.9	1.0
地域密着型通所介護	142	57	34	22	14	5	3	-	4	1	-	2	2.1	1.0
通所リハビリテーション	61	25	9	7	5	2	3	-	3	5	-	2	3.8	1.0
通所介護	154	48	33	24	19	6	7	2	3	8	2	2	3.3	1.0
認知症対応型通所介護	20	9	5	2	1	2	-	-	-	1	-	-	2.0	1.0

図表 45 看護・介護職の新規採用者数(令和5年4月～令和6年3月の1年間)【数値回答】

	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 30人	31人以上	無回答	平均(人)	中央値
訪問系サービス	345	110	82	49	30	22	10	3	23	11	2	3	2.9	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	5	2	-	3	3	-	-	3	2	-	-	4.4	3.0
訪問看護	85	23	22	15	6	4	2	1	9	2	1	-	2.7	1.0
訪問介護	183	54	47	31	16	12	8	1	8	4	-	2	2.6	1.0
訪問リハビリテーション	22	14	3	1	-	1	-	1	-	1	-	1	5.2	0.0
訪問入浴介護	23	9	7	2	2	2	-	-	1	-	-	-	1.4	1.0
夜間対応型訪問介護	14	5	1	-	3	-	-	-	2	2	1	-	5.5	3.0
通所系サービス	377	134	69	73	32	15	10	6	19	9	4	6	3.0	1.0
地域密着型通所介護	142	55	29	31	9	5	4	-	6	1	-	2	2.2	1.0
通所リハビリテーション	61	28	9	6	4	1	2	2	3	3	2	1	3.6	1.0
通所介護	154	40	28	35	18	7	4	4	9	5	2	2	3.5	2.0
認知症対応型通所介護	20	11	3	1	1	2	-	-	1	-	-	1	2.9	0.0

4) 介護助手等の活用状況

通所系サービスでの介護助手等の活用有無は、「活用あり」と回答した割合が18.0%だった。介護助手の1週間あたりの平均勤務時間は23.3時間、業務内容は「食事・おやつに関連する準備・片付け等」、「清掃・片付け」を回答した割合が高かった。

図表 46 介護助手等の活用有無（通所系サービスのみ）

	件数	活用あり	活用なし	無回答
通所系サービス	377	68	306	3
	100.0%	18.0%	81.2%	0.8%
地域密着型通所介護	142	20	120	2
	100.0%	14.1%	84.5%	1.4%
通所リハビリテーション	61	16	45	-
	100.0%	26.2%	73.8%	-
通所介護	154	30	123	1
	100.0%	19.5%	79.9%	0.6%
認知症対応型通所介護	20	2	18	-
	100.0%	10.0%	90.0%	-

図表 47 介護助手等の活用状況 週あたりの勤務時間(全介護助手等の合計勤務時間)
(通所系サービスのみ)【数値回答】

	件数	5時間未満	5-10時間	10-15時間	15-20時間	20-25時間	25-30時間	30-35時間	35-40時間	40-45時間	45時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
通所系サービス	68	17	8	5	10	4	7	5	8	4	-	-	23.3	17.0
	100.0%	25.0%	11.8%	7.4%	14.7%	5.9%	10.3%	7.4%	11.8%	5.9%	-	-		
地域密着型通所介護	20	3	4	3	3	1	1	1	4	-	-	-	18.8	15.5
	100.0%	15.0%	20.0%	15.0%	15.0%	5.0%	5.0%	5.0%	20.0%	-	-	-		
通所リハビリテーション	16	3	-	1	3	1	3	-	4	1	-	-	31.9	25.5
	100.0%	18.8%	-	6.3%	18.8%	6.3%	18.8%	-	25.0%	6.3%	-	-		
通所介護	30	9	4	1	4	2	3	4	-	3	-	-	23.2	17.0
	100.0%	30.0%	13.3%	3.3%	13.3%	6.7%	10.0%	13.3%	-	10.0%	-	-		
認知症対応型通所介護	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	2.0
	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

図表 48 介護助手等の活用状況 主な業務内容（通所系サービスのみ）【複数回答】

	件数	片付け等	食事・おやつ準備	入浴業務の準備	ベリネドメ交換	清掃・片付け	ンレ準備・エ補助	症対応などの感染	その他	無回答
通所系サービス	68	54	22	26	53	22	38	6	1	
		79.4%	32.4%	38.2%	77.9%	32.4%	55.9%	8.8%	1.5%	
地域密着型通所介護	20	18	4	4	14	9	7	-	-	
		90.0%	20.0%	20.0%	70.0%	45.0%	35.0%	-	-	
通所リハビリテーション	16	10	8	10	14	4	11	4	-	
		62.5%	50.0%	62.5%	87.5%	25.0%	68.8%	25.0%	-	
通所介護	30	25	9	11	23	8	19	1	1	
		83.3%	30.0%	36.7%	76.7%	26.7%	63.3%	3.3%	3.3%	
認知症対応型通所介護	2	1	1	1	2	1	1	1	-	
		50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	

図表 49 業務の外注の有無

	件数	外注あり	外注なし	無回答
訪問系サービス	345	57	281	7
	100.0%	16.5%	81.4%	2.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	3	15	-
	100.0%	16.7%	83.3%	-
訪問看護	85	10	73	2
	100.0%	11.8%	85.9%	2.4%
訪問介護	183	28	150	5
	100.0%	15.3%	82.0%	2.7%
訪問リハビリテーション	22	8	14	-
	100.0%	36.4%	63.6%	-
訪問入浴介護	23	6	17	-
	100.0%	26.1%	73.9%	-
夜間対応型訪問介護	14	2	12	-
	100.0%	14.3%	85.7%	-
通所系サービス	377	134	230	13
	100.0%	35.5%	61.0%	3.4%
地域密着型通所介護	142	30	107	5
	100.0%	21.1%	75.4%	3.5%
通所リハビリテーション	61	37	21	3
	100.0%	60.7%	34.4%	4.9%
通所介護	154	58	92	4
	100.0%	37.7%	59.7%	2.6%
認知症対応型通所介護	20	9	10	1
	100.0%	45.0%	50.0%	5.0%

図表 50 業務の外注_主な業務内容【複数回答】

	件数	給食業務	リネン洗濯	清掃業務	事務代行	その他	無回答
訪問系サービス	57	27	33	13	12	9	1
		47.4%	57.9%	22.8%	21.1%	15.8%	1.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	3	3	-	1	-	-
		100.0%	100.0%	-	33.3%	-	-
訪問看護	10	2	3	1	2	4	1
		20.0%	30.0%	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%
訪問介護	28	16	16	7	7	2	-
		57.1%	57.1%	25.0%	25.0%	7.1%	-
訪問リハビリテーション	8	5	5	4	2	-	-
		62.5%	62.5%	50.0%	25.0%	-	-
訪問入浴介護	6	-	5	-	-	1	-
		-	83.3%	-	-	16.7%	-
夜間対応型訪問介護	2	1	1	1	-	2	-
		50.0%	50.0%	50.0%	-	100.0%	-
通所系サービス	134	95	63	49	8	17	1
		70.9%	47.0%	36.6%	6.0%	12.7%	0.7%
地域密着型通所介護	30	18	6	7	4	7	-
		60.0%	20.0%	23.3%	13.3%	23.3%	-
通所リハビリテーション	37	29	25	27	1	5	1
		78.4%	67.6%	73.0%	2.7%	13.5%	2.7%
通所介護	58	42	28	12	3	4	-
		72.4%	48.3%	20.7%	5.2%	6.9%	-
認知症対応型通所介護	9	6	4	3	-	1	-
		66.7%	44.4%	33.3%	-	11.1%	-

(3) 生産性向上の取組とその効果概要

1) 生産性向上の取組状況

生産性向上の取組状況について、訪問系サービス、通所系サービスともに「上記に該当する何らかの生産性向上の取組を行っている」と回答した割合が約7割だった。

生産性向上の取組として実施していることは、「現場の課題の抽出・見える化」を回答した割合が高かった。

図表 51 生産性向上の取組有無

	件数	行の上 っ生記 て産に い性該 る向当 上す の取 組何 ら をか	く生 行産 っ性 て向 い上 の取 組は 全	無 回 答
訪問系サービス	345	240 100.0%	104 30.1%	1 0.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	11 100.0%	7 38.9%	-
訪問看護	85	58 100.0%	27 31.8%	-
訪問介護	183	135 100.0%	47 25.7%	1 0.5%
訪問リハビリテーション	22	8 100.0%	14 63.6%	-
訪問入浴介護	23	15 100.0%	8 34.8%	-
夜間対応型訪問介護	14	13 100.0%	1 7.1%	-
通所系サービス	377	260 100.0%	114 30.2%	3 0.8%
地域密着型通所介護	142	84 100.0%	56 39.4%	2 1.4%
通所リハビリテーション	61	41 100.0%	20 32.8%	-
通所介護	154	120 100.0%	33 21.4%	1 0.6%
認知症対応型通所介護	20	15 100.0%	5 25.0%	-

図表 52 生産性向上の取組として実施していること【複数回答】

	件数	委員会 プロジェクト チーム/プロ	取組 のための プログラム	経営層 からの 取組の 推進	外部 の研修 に関する 取組	現場 の課題 抽出	業務 時間 の 把握 の 定量的 実施	その他	無回答
訪問系サービス	240	78 32.5%	53 22.1%	75 31.3%	153 63.8%	82 34.2%	17 7.1%	7 2.9%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11	6 54.5%	3 27.3%	3 27.3%	5 45.5%	2 18.2%	-	1 9.1%	
訪問看護	58	18 31.0%	18 31.0%	21 36.2%	41 70.7%	19 32.8%	7 12.1%	1 1.7%	
訪問介護	135	37 27.4%	17 12.6%	40 29.6%	83 61.5%	49 36.3%	7 5.2%	4 3.0%	
訪問リハビリテーション	8	5 62.5%	3 37.5%	5 62.5%	6 75.0%	3 37.5%	-	-	
訪問入浴介護	15	7 46.7%	8 53.3%	2 13.3%	9 60.0%	6 40.0%	1 6.7%	1 6.7%	
夜間対応型訪問介護	13	5 38.5%	4 30.8%	4 30.8%	9 69.2%	3 23.1%	2 15.4%	-	
通所系サービス	260	95 36.5%	41 15.8%	77 29.6%	156 60.0%	76 29.2%	19 7.3%	4 1.5%	
地域密着型通所介護	84	22 26.2%	16 19.0%	27 32.1%	46 54.8%	28 33.3%	8 9.5%	1 1.2%	
通所リハビリテーション	41	24 58.5%	4 9.8%	6 14.6%	21 51.2%	7 17.1%	2 4.9%	-	
通所介護	120	41 34.2%	21 17.5%	40 33.3%	83 69.2%	36 30.0%	9 7.5%	2 1.7%	
認知症対応型通所介護	15	8 53.3%	-	4 26.7%	6 40.0%	5 33.3%	-	1 6.7%	

図表 53 生産性向上の取組として実施していること 会議の開催頻度

	件数	月 1 回 以上	2 ヶ 月 に 1 回	3 ヶ 月 に 1 回	6 ヶ 月 に 1 回	1 年 に 1 回	不 定 期 に 開 催	無 回 答
訪問系サービス	78	45 100.0%	9 11.5%	10 12.8%	6 7.7%	4 5.1%	1 1.3%	3 3.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	3 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	-	-	-
訪問看護	18	12 100.0%	4 22.2%	1 5.6%	1 5.6%	-	-	-
訪問介護	37	20 100.0%	3 8.1%	6 16.2%	2 5.4%	3 8.1%	1 2.7%	2 5.4%
訪問リハビリテーション	5	2 100.0%	-	2 40.0%	-	1 20.0%	-	-
訪問入浴介護	7	4 100.0%	1 14.3%	-	2 28.6%	-	-	-
夜間対応型訪問介護	5	4 100.0%	-	-	-	-	-	1 20.0%
通所系サービス	95	56 100.0%	9 9.5%	13 13.7%	6 6.3%	3 3.2%	8 8.4%	-
地域密着型通所介護	22	14 100.0%	1 4.5%	1 4.5%	4 18.2%	1 4.5%	1 4.5%	-
通所リハビリテーション	24	15 100.0%	2 8.3%	4 16.7%	-	-	3 12.5%	-
通所介護	41	21 100.0%	6 14.6%	7 17.1%	1 2.4%	2 4.9%	4 9.8%	-
認知症対応型通所介護	8	6 100.0%	-	1 12.5%	1 12.5%	-	-	-

図表 54 生産性向上の取組として実施していること_不定期に開催 開催回数【数値回答】

	件数	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	平均(回)	中央値
訪問系サービス	1	1	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問看護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護	1	1	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0
訪問リハビリテーション	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通所系サービス	8	-	-	3	3	1	1	-	-	3.0	3.0
地域密着型通所介護	1	-	-	-	1	-	-	-	-	3.0	3.0
通所リハビリテーション	3	-	-	1	1	1	-	-	-	3.0	3.0
通所介護	4	-	-	2	1	-	1	-	-	3.0	2.5
認知症対応型通所介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の認知・活用状況について、「ガイドラインを読んだが、十分には理解していない」と回答した割合が高かった。

図表 55 「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の認知・活用状況

	件数	ガイドラインを知らない	ガイドラインを読んだが十分には理解していない	ガイドラインを読んだが十分には理解している	ガイドラインを十分に活用している	ガイドラインを十分に活用していない	無回答
訪問系サービス	240	53	54	102	6	21	4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11	2	1	6	-	2	-
訪問看護	58	19	15	19	1	4	-
訪問介護	135	23	34	59	4	12	3
訪問リハビリテーション	8	3	-	5	-	-	-
訪問入浴介護	15	6	1	6	-	1	1
夜間対応型訪問介護	13	-	3	7	1	2	-
通所系サービス	260	47	55	125	6	25	2
地域密着型通所介護	84	15	17	42	3	6	1
通所リハビリテーション	41	8	8	20	-	5	-
通所介護	120	22	27	56	2	12	1
認知症対応型通所介護	15	2	3	7	1	2	-

2) 事業所内の教育・研修等の状況

直近 1 年以内の職員向け教育・研修の実施状況について、「実施した」と回答した割合は、訪問系サービス、通所系サービスともに約 3 割だった。

図表 56 直近 1 年以内の職員向け教育・研修の実施状況

	件数	実施した	実施していない	無回答
訪問系サービス	240 100.0%	72 30.0%	166 69.2%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11 100.0%	4 36.4%	7 63.6%	—
訪問看護	58 100.0%	21 36.2%	37 63.8%	—
訪問介護	135 100.0%	31 23.0%	103 76.3%	1 0.7%
訪問リハビリテーション	8 100.0%	6 75.0%	2 25.0%	—
訪問入浴介護	15 100.0%	6 40.0%	9 60.0%	—
夜間対応型訪問介護	13 100.0%	4 30.8%	8 61.5%	1 7.7%
通所系サービス	260 100.0%	77 29.6%	181 69.6%	2 0.8%
地域密着型通所介護	84 100.0%	28 33.3%	56 66.7%	—
通所リハビリテーション	41 100.0%	4 9.8%	35 85.4%	2 4.9%
通所介護	120 100.0%	37 30.8%	83 69.2%	—
認知症対応型通所介護	15 100.0%	8 53.3%	7 46.7%	—

図表 57 直近1年以内の職員向け教育・研修の実施状況_参加人数【数値回答】

	件数	5人	10人	20人	30人	31人以上	無回答	平均(人)	中央値
訪問系サービス	72	21	24	15	7	5	-	13.1	10.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	1	2	-	-	1	-	22.0	9.0
訪問看護	21	8	6	4	1	2	-	12.2	8.0
訪問介護	31	8	10	7	5	1	-	13.3	10.0
訪問リハビリテーション	6	2	2	-	1	1	-	14.7	8.0
訪問入浴介護	6	1	2	3	-	-	-	10.5	10.0
夜間対応型訪問介護	4	1	2	1	-	-	-	9.3	6.0
通所系サービス	77	24	29	17	4	3	-	10.7	8.0
地域密着型通所介護	28	13	7	6	1	1	-	9.1	6.0
通所リハビリテーション	4	1	2	1	-	-	-	9.5	9.0
通所介護	37	9	18	6	2	2	-	11.6	8.0
認知症対応型通所介護	8	1	2	4	1	-	-	12.8	11.5

図表 58 直近1年以内の職員向け教育・研修の実施状況_対象者・参加者【複数回答】

	件数	管理者	看護職員	言語聴覚士(リハビリテーション専門職)	訪問介護員等	成案サービス提供者・オペレーター	介護職員	機能訓練指導員	生活相談員	事務職員	その他	無回答
訪問系サービス	72	66	36	22	41	36	-	-	-	25	7	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	4	2	-	3	3	-	-	-	1	1	-
訪問看護	21	20	21	15	1	2	-	-	-	13	2	-
訪問介護	31	27	3	1	27	24	-	-	-	7	3	-
訪問リハビリテーション	6	5	3	6	-	1	-	-	-	3	1	-
訪問入浴介護	6	6	6	-	6	2	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	4	4	1	-	4	4	-	-	-	1	-	-
通所系サービス	77	70	49	-	-	68	38	55	13	11	-	-
地域密着型通所介護	28	26	15	-	-	24	12	21	3	2	-	-
通所リハビリテーション	4	3	3	-	-	4	-	2	1	3	-	-
通所介護	37	34	29	-	-	32	22	28	9	5	-	-
認知症対応型通所介護	8	7	2	-	-	8	4	4	-	1	-	-

図表 59 直近 1 年以内の職員向け教育・研修の実施状況 教育・研修の開催方式

	件数	対面・講義形式	オンライン講座（Zoom等）	ビデオ講座（受講者都合で自講）	資料を含む（ウェービング形式のバズ）	その他	無回答
訪問系サービス	72 100.0%	50 69.4%	9 12.5%	4 5.6%	5 6.9%	4 5.6%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4 100.0%	4 100.0%	-	-	-	-	-
訪問看護	21 100.0%	14 66.7%	3 14.3%	-	3 14.3%	1 4.8%	-
訪問介護	31 100.0%	20 64.5%	5 16.1%	3 9.7%	2 6.5%	1 3.2%	-
訪問リハビリテーション	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	-	-	-	-
訪問入浴介護	6 100.0%	4 66.7%	-	1 16.7%	-	1 16.7%	-
夜間対応型訪問介護	4 100.0%	3 75.0%	-	-	-	1 25.0%	-
通所系サービス	77 100.0%	56 72.7%	10 13.0%	7 9.1%	2 2.6%	2 2.6%	-
地域密着型通所介護	28 100.0%	18 64.3%	4 14.3%	5 17.9%	1 3.6%	-	-
通所リハビリテーション	4 100.0%	4 100.0%	-	-	-	-	-
通所介護	37 100.0%	29 78.4%	6 16.2%	1 2.7%	-	1 2.7%	-
認知症対応型通所介護	8 100.0%	5 62.5%	-	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	-

図表 60 直近1年以内の職員向け教育・研修の実施状況 教育・研修の講師(話題提供者)

	件数	T 護 施 担 ロ 設 当 ボ ・ 事 者 ッ 業 ト ・ 所 I の C 介	般 施 職 設 員 ・ 事 業 所 の 一	理 メ 店 ー の カ 担 ー 当 者 や 販 売 代	利 他 用 施 経 設 験 ・ 事 業 所 の	そ の 他	無 回 答
訪問系サービス	72 100.0%	7 9.7%	27 37.5%	10 13.9%	3 4.2%	19 26.4%	6 8.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4 100.0%	-	3 75.0%	-	-	1 25.0%	-
訪問看護	21 100.0%	1 4.8%	8 38.1%	4 19.0%	1 4.8%	5 23.8%	2 9.5%
訪問介護	31 100.0%	4 12.9%	13 41.9%	3 9.7%	1 3.2%	7 22.6%	3 9.7%
訪問リハビリテーション	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	-	2 33.3%	-
訪問入浴介護	6 100.0%	-	2 33.3%	-	-	4 66.7%	-
夜間対応型訪問介護	4 100.0%	1 25.0%	-	1 25.0%	1 25.0%	-	1 25.0%
通所系サービス	77 100.0%	8 10.4%	45 58.4%	5 6.5%	5 6.5%	12 15.6%	2 2.6%
地域密着型通所介護	28 100.0%	5 17.9%	13 46.4%	2 7.1%	3 10.7%	4 14.3%	1 3.6%
通所リハビリテーション	4 100.0%	-	4 100.0%	-	-	-	-
通所介護	37 100.0%	2 5.4%	23 62.2%	3 8.1%	2 5.4%	6 16.2%	1 2.7%
認知症対応型通所介護	8 100.0%	1 12.5%	5 62.5%	-	-	2 25.0%	-

図表 61 直近1年以内の職員向け教育・研修の実施状況 教育・研修のメーカー・販売代理店の支援の有無【複数回答】

	件数	講 師 の 招 聘	研 修 用 資 料 の 提 供	し 試 出 用 し 機 器 の 無 料 貸	は 支 な 援 い を 受 け た こ と	そ の 他	無 回 答
訪問系サービス	72	7 9.7%	18 25.0%	7 9.7%	32 44.4%	3 4.2%	13 18.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	-	-
訪問看護	21	5 23.8%	5 23.8%	2 9.5%	9 42.9%	3 14.3%	1 4.8%
訪問介護	31	-	8 25.8%	-	13 41.9%	-	10 32.3%
訪問リハビリテーション	6	-	1 16.7%	2 33.3%	3 50.0%	-	1 16.7%
訪問入浴介護	6	-	1 16.7%	-	4 66.7%	-	1 16.7%
夜間対応型訪問介護	4	1 25.0%	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	-	-
通所系サービス	77	10 13.0%	15 19.5%	5 6.5%	35 45.5%	2 2.6%	16 20.8%
地域密着型通所介護	28	3 10.7%	5 17.9%	2 7.1%	9 32.1%	2 7.1%	8 28.6%
通所リハビリテーション	4	-	-	-	4 100.0%	-	-
通所介護	37	5 13.5%	10 27.0%	3 8.1%	17 45.9%	-	7 18.9%
認知症対応型通所介護	8	2 25.0%	-	-	5 62.5%	-	1 12.5%

3) 生産性向上の取組全体の効果

生産性向上の取組を行っている事業所の特徴として、「利用者のペースに合わせた介助ができる職員が多い」、「利用者とのコミュニケーション」等と回答した割合が高かった。

図表 62 生産性向上の取組全体の効果_職員の行動や意識について【複数回答】

	件数	が気持ちに余裕ができて いる職員	多量の減された負担と 感じている職員	多量の減された負担と 感じている職員	精神的負担(ストレスなど) を感じている職員	利用者とのコミュニケーション が充分に取れている	利用者のペースに合わせた 介助ができる職員が多い	職員の専門性を発揮でき ている	教育を確保できている (教育をうける職員が多い時 間)	職員の行動や意識につい ての効果は特にな	その他	無回答
訪問系サービス	240	65 27.1%	29 12.1%	61 25.4%	78 32.5%	88 36.7%	39 16.3%	33 13.8%	41 17.1%	11 4.6%	11 4.6%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	3 27.3%	3 27.3%	-	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%	
訪問看護	58	13 22.4%	7 12.1%	17 29.3%	15 25.9%	22 37.9%	10 17.2%	9 15.5%	11 19.0%	3 5.2%	2 3.4%	
訪問介護	135	39 28.9%	13 9.6%	31 23.0%	49 36.3%	52 38.5%	22 16.3%	20 14.8%	22 16.3%	6 4.4%	5 3.7%	
訪問リハビリテーション	8	3 37.5%	2 25.0%	3 37.5%	3 37.5%	1 12.5%	3 37.5%	-	2 25.0%	1 12.5%	-	
訪問入浴介護	15	7 46.7%	3 20.0%	7 46.7%	7 46.7%	5 33.3%	3 20.0%	2 13.3%	1 6.7%	-	1 6.7%	
夜間対応型訪問介護	13	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%	5 38.5%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	-	2 15.4%	
通所系サービス	260	69 26.5%	34 13.1%	51 19.6%	98 37.7%	89 34.2%	58 22.3%	32 12.3%	47 18.1%	16 6.2%	11 4.2%	
地域密着型通所介護	84	24 28.6%	14 16.7%	18 21.4%	40 47.6%	35 41.7%	25 29.8%	8 9.5%	17 20.2%	2 2.4%	2 2.4%	
通所リハビリテーション	41	5 12.2%	2 4.9%	6 14.6%	10 24.4%	13 31.7%	8 19.5%	2 4.9%	12 29.3%	3 7.3%	2 4.9%	
通所介護	120	33 27.5%	16 13.3%	23 19.2%	39 32.5%	35 29.2%	23 19.2%	19 15.8%	17 14.2%	9 7.5%	7 5.8%	
認知症対応型通所介護	15	7 46.7%	2 13.3%	4 26.7%	9 60.0%	6 40.0%	2 13.3%	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	-	

図表 63 生産性向上の取組全体の効果 職員のモチベーションについて 仕事のやりがいを感じている職員が多い

	件数	そう 思わ ない	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	241 100.0%	7 2.9%	19 7.9%	83 34.4%	98 40.7%	27 11.2%	7 2.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11 100.0%	2 18.2%	1 9.1%	4 36.4%	3 27.3%	1 9.1%	-
訪問看護	58 100.0%	1 1.7%	3 5.2%	19 32.8%	27 46.6%	7 12.1%	1 1.7%
訪問介護	136 100.0%	2 1.5%	11 8.1%	49 36.0%	53 39.0%	18 13.2%	3 2.2%
訪問リハビリテーション	8 100.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	4 50.0%	-	-
訪問入浴介護	15 100.0%	-	2 13.3%	2 13.3%	10 66.7%	-	1 6.7%
夜間対応型訪問介護	13 100.0%	1 7.7%	1 7.7%	7 53.8%	1 7.7%	1 7.7%	2 15.4%
通所系サービス	263 100.0%	8 3.0%	17 6.5%	106 40.3%	109 41.4%	21 8.0%	2 0.8%
地域密着型通所介護	86 100.0%	5 5.8%	5 5.8%	33 38.4%	29 33.7%	13 15.1%	1 1.2%
通所リハビリテーション	41 100.0%	1 2.4%	5 12.2%	22 53.7%	12 29.3%	1 2.4%	-
通所介護	121 100.0%	2 1.7%	6 5.0%	46 38.0%	61 50.4%	5 4.1%	1 0.8%
認知症対応型通所介護	15 100.0%	-	1 6.7%	5 33.3%	7 46.7%	2 13.3%	-

図表 64 生産性向上の取組全体の効果 職員のモチベーションについて 職場に活気がある

	件数	そう 思 わ な い	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	241 100.0%	7 2.9%	7 2.9%	66 27.4%	117 48.5%	36 14.9%	8 3.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11 100.0%	2 18.2%	-	2 18.2%	6 54.5%	1 9.1%	-
訪問看護	58 100.0%	1 1.7%	2 3.4%	16 27.6%	30 51.7%	8 13.8%	1 1.7%
訪問介護	136 100.0%	2 1.5%	4 2.9%	40 29.4%	62 45.6%	24 17.6%	4 2.9%
訪問リハビリテーション	8 100.0%	1 12.5%	-	2 25.0%	5 62.5%	-	-
訪問入浴介護	15 100.0%	-	1 6.7%	3 20.0%	8 53.3%	2 13.3%	1 6.7%
夜間対応型訪問介護	13 100.0%	1 7.7%	-	3 23.1%	6 46.2%	1 7.7%	2 15.4%
通所系サービス	263 100.0%	6 2.3%	13 4.9%	76 28.9%	112 42.6%	52 19.8%	4 1.5%
地域密着型通所介護	86 100.0%	2 2.3%	3 3.5%	22 25.6%	35 40.7%	22 25.6%	2 2.3%
通所リハビリテーション	41 100.0%	-	5 12.2%	23 56.1%	10 24.4%	3 7.3%	-
通所介護	121 100.0%	4 3.3%	3 2.5%	29 24.0%	58 47.9%	25 20.7%	2 1.7%
認知症対応型通所介護	15 100.0%	-	2 13.3%	2 13.3%	9 60.0%	2 13.3%	-

図表 65 生産性向上の取組全体の効果_利用者の行動等の変化_利用者の自立支援につながる機会が多い

	件数	そう 思わ ない	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	241 100.0%	5 2.1%	11 4.6%	104 43.2%	96 39.8%	13 5.4%	12 5.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11 100.0%	2 18.2%	-	3 27.3%	5 45.5%	-	1 9.1%
訪問看護	58 100.0%	1 1.7%	2 3.4%	31 53.4%	19 32.8%	4 6.9%	1 1.7%
訪問介護	136 100.0%	-	7 5.1%	57 41.9%	56 41.2%	8 5.9%	8 5.9%
訪問リハビリテーション	8 100.0%	1 12.5%	-	3 37.5%	4 50.0%	-	-
訪問入浴介護	15 100.0%	1 6.7%	2 13.3%	6 40.0%	4 26.7%	1 6.7%	1 6.7%
夜間対応型訪問介護	13 100.0%	-	-	4 30.8%	8 61.5%	-	1 7.7%
通所系サービス	263 100.0%	4 1.5%	16 6.1%	111 42.2%	103 39.2%	25 9.5%	4 1.5%
地域密着型通所介護	86 100.0%	2 2.3%	6 7.0%	31 36.0%	35 40.7%	10 11.6%	2 2.3%
通所リハビリテーション	41 100.0%	-	2 4.9%	24 58.5%	13 31.7%	2 4.9%	-
通所介護	121 100.0%	2 1.7%	7 5.8%	51 42.1%	47 38.8%	13 10.7%	1 0.8%
認知症対応型通所介護	15 100.0%	-	1 6.7%	5 33.3%	8 53.3%	-	1 6.7%

図表 66 生産性向上の取組全体の効果_利用者の行動等の変化_利用者の社会参加の機会(回数)が多い

	件数	そう 思 わ な い	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	241 100.0%	12 5.0%	26 10.8%	149 61.8%	40 16.6%	6 2.5%	8 3.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11 100.0%	-	3 27.3%	7 63.6%	-	-	1 9.1%
訪問看護	58 100.0%	4 6.9%	6 10.3%	35 60.3%	10 17.2%	2 3.4%	1 1.7%
訪問介護	136 100.0%	3 2.2%	13 9.6%	87 64.0%	25 18.4%	4 2.9%	4 2.9%
訪問リハビリテーション	8 100.0%	1 12.5%	-	3 37.5%	4 50.0%	-	-
訪問入浴介護	15 100.0%	3 20.0%	2 13.3%	8 53.3%	1 6.7%	-	1 6.7%
夜間対応型訪問介護	13 100.0%	1 7.7%	2 15.4%	9 69.2%	-	-	1 7.7%
通所系サービス	263 100.0%	13 4.9%	38 14.4%	137 52.1%	59 22.4%	13 4.9%	3 1.1%
地域密着型通所介護	86 100.0%	4 4.7%	12 14.0%	44 51.2%	22 25.6%	3 3.5%	1 1.2%
通所リハビリテーション	41 100.0%	-	9 22.0%	27 65.9%	4 9.8%	1 2.4%	-
通所介護	121 100.0%	9 7.4%	15 12.4%	58 47.9%	30 24.8%	8 6.6%	1 0.8%
認知症対応型通所介護	15 100.0%	-	2 13.3%	8 53.3%	3 20.0%	1 6.7%	1 6.7%

(4) ICT 機器の導入状況と効果

1) 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況

ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況について、「スマートフォン(私用・業務用問わず)」と回答した割合は 9 割を超えていた。

図表 67 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況 連絡・通話手段【複数回答】

	件数	スマートフォン(私用・業務用問わず)	スマートフォン(私用・業務用問わず)	PHS	インカム	上記機器等ではない	無回答
訪問系サービス	345	97 28.1%	340 98.6%	36 10.4%	14 4.1%	1 0.3%	1 0.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	7 38.9%	18 100.0%	4 22.2%	3 16.7%	-	-
訪問看護	85	24 28.2%	85 100.0%	6 7.1%	2 2.4%	-	-
訪問介護	183	37 20.2%	179 97.8%	19 10.4%	7 3.8%	1 0.5%	1 0.5%
訪問リハビリテーション	22	11 50.0%	22 100.0%	7 31.8%	1 4.5%	-	-
訪問入浴介護	23	13 56.5%	23 100.0%	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	14	5 35.7%	13 92.9%	-	1 7.1%	-	-
通所系サービス	377	108 28.6%	368 97.6%	43 11.4%	25 6.6%	3 0.8%	3 0.8%
地域密着型通所介護	142	43 30.3%	140 98.6%	6 4.2%	2 1.4%	1 0.7%	1 0.7%
通所リハビリテーション	61	24 39.3%	60 98.4%	18 29.5%	7 11.5%	-	-
通所介護	154	37 24.0%	148 96.1%	17 11.0%	15 9.7%	2 1.3%	2 1.3%
認知症対応型通所介護	20	4 20.0%	20 100.0%	2 10.0%	1 5.0%	-	-

ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_入力端末(記録業務)について、訪問系サービスでは、通所系サービスと比べて、「スマートフォン」を用いる割合が高かった。

図表 68 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_入力端末(記録業務)【複数回答】

	件数	ト ト P C 等)	据 え 置 き 型 端 末 (デ ス ク ト ル ノ ク ト ル 端 末)	末 等)	モ バ イ ル 端 末 (モ バ イ ル 端 末)	ス マ ー ト フ ォ ン	い I C T 機 器 を 利 用 し て い な い	無 回 答
訪問系サービス	345	231 67.0%	181 52.5%	176 51.0%	24 7.0%	3 0.9%		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	13 72.2%	7 38.9%	12 66.7%	1 5.6%	1 5.6%		
訪問看護	85	63 74.1%	70 82.4%	49 57.6%	1 1.2%	-		
訪問介護	183	116 63.4%	80 43.7%	92 50.3%	15 8.2%	2 1.1%		
訪問リハビリテーション	22	18 81.8%	6 27.3%	5 22.7%	2 9.1%	-		
訪問入浴介護	23	12 52.2%	10 43.5%	6 26.1%	5 21.7%	-		
夜間対応型訪問介護	14	9 64.3%	8 57.1%	12 85.7%	-	-		
通所系サービス	377	267 70.8%	196 52.0%	56 14.9%	38 10.1%	9 2.4%		
地域密着型通所介護	142	93 65.5%	67 47.2%	24 16.9%	22 15.5%	5 3.5%		
通所リハビリテーション	61	54 88.5%	32 52.5%	4 6.6%	3 4.9%	-		
通所介護	154	107 69.5%	88 57.1%	23 14.9%	11 7.1%	4 2.6%		
認知症対応型通所介護	20	13 65.0%	9 45.0%	5 25.0%	2 10.0%	-		

ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_クラウドサービスの利用状況について、訪問系サービスでは、通所系サービスに比べて、クラウドサービスを「利用している」と回答した割合が高かった。

図表 69 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_クラウドサービスの利用状況

	件数	利用している	利用していない	無回答
訪問系サービス	345	229	106	10
	100.0%	66.4%	30.7%	2.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	13	4	1
	100.0%	72.2%	22.2%	5.6%
訪問看護	85	66	18	1
	100.0%	77.6%	21.2%	1.2%
訪問介護	183	114	63	6
	100.0%	62.3%	34.4%	3.3%
訪問リハビリテーション	22	11	10	1
	100.0%	50.0%	45.5%	4.5%
訪問入浴介護	23	12	10	1
	100.0%	52.2%	43.5%	4.3%
夜間対応型訪問介護	14	13	1	-
	100.0%	92.9%	7.1%	-
通所系サービス	377	201	164	12
	100.0%	53.3%	43.5%	3.2%
地域密着型通所介護	142	73	66	3
	100.0%	51.4%	46.5%	2.1%
通所リハビリテーション	61	31	29	1
	100.0%	50.8%	47.5%	1.6%
通所介護	154	87	59	8
	100.0%	56.5%	38.3%	5.2%
認知症対応型通所介護	20	10	10	-
	100.0%	50.0%	50.0%	-

ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_使用しているソフトウェアの機能について、「介護記録作成」、「請求機能」と回答した割合が高かった。訪問系サービスでは、通所系サービスに比べて、「シフト管理機能」、「チャット機能(従業員同士)」と回答した割合が高かった。

図表 70 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況_使用しているソフトウェアの機能【複数回答】

	件数	介護記録作成	請求機能	ケアプラン作成機能	給与計算機能	シフト管理機能	(シフト最適化機能(介護業務))	(シフト最適化機能(送迎))	チャット機能(従業員同士)	チャット機能(利用者)	家族・親戚利用者(家族)	チャット機能(利用者)	補助機能	機能訓練支援機能	その他	無回答
訪問系サービス	345	264	317	137	105	134	26	2	93	25	31	3	4	10	5	
		76.5%	91.9%	39.7%	30.4%	38.8%	7.5%	0.6%	27.0%	7.2%	9.0%	0.9%	1.2%	2.9%	1.4%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	17	18	7	6	5	2	-	9	2	3	-	-	-	2	
		94.4%	100.0%	38.9%	33.3%	27.8%	11.1%	-	50.0%	11.1%	16.7%	-	-	-	11.1%	
訪問看護	85	71	79	26	19	19	2	-	26	10	9	-	1	3	1	
		83.5%	92.9%	30.6%	22.4%	22.4%	2.4%	-	30.6%	11.8%	10.6%	-	1.2%	3.5%	1.2%	
訪問介護	183	137	170	83	67	90	17	2	46	12	18	2	1	3	3	
		74.9%	92.9%	45.4%	36.6%	49.2%	9.3%	1.1%	25.1%	6.6%	9.8%	1.1%	0.5%	1.6%	1.6%	
訪問リハビリテーション	22	11	17	6	3	4	1	-	2	1	2	-	2	1	1	
		50.0%	77.3%	27.3%	13.6%	18.2%	4.5%	-	9.1%	-	-	4.5%	9.1%	4.5%	4.5%	
訪問入浴介護	23	16	19	8	6	10	3	-	3	1	1	-	-	-	-	
		69.6%	82.6%	34.8%	26.1%	43.5%	13.0%	-	13.0%	4.3%	4.3%	-	-	-	-	
夜間対応型訪問介護	14	12	14	7	4	9	2	-	7	-	-	-	-	-	1	
		85.7%	100.0%	50.0%	28.6%	64.3%	14.3%	-	50.0%	-	-	-	-	-	7.1%	
通所系サービス	377	243	333	169	109	41	10	8	55	4	12	24	62	8	20	
		64.5%	88.3%	44.8%	28.9%	10.9%	2.7%	2.1%	14.6%	1.1%	3.2%	6.4%	16.4%	2.1%	5.3%	
地域密着型通所介護	142	81	128	52	45	16	6	4	21	-	5	10	22	6	3	
		57.0%	90.1%	36.6%	31.7%	11.3%	4.2%	2.8%	14.8%	-	3.5%	7.0%	15.5%	4.2%	2.1%	
通所リハビリテーション	61	46	51	28	13	8	3	2	10	1	-	1	8	1	6	
		75.4%	83.6%	45.9%	21.3%	13.1%	4.9%	3.3%	16.4%	1.6%	-	1.6%	13.1%	1.6%	9.8%	
通所介護	154	104	139	80	48	14	-	2	22	2	5	12	30	-	10	
		67.5%	90.3%	51.9%	31.2%	9.1%	-	1.3%	14.3%	1.3%	3.2%	7.8%	19.5%	-	6.5%	
認知症対応型通所介護	20	12	15	9	3	3	1	-	2	1	2	1	2	1	1	
		60.0%	75.0%	45.0%	15.0%	15.0%	5.0%	-	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	

図表 71 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況 機能訓練支援に係るソフトウェアの機能【複数回答】

	件数	アセスメント機能	計画作成機能	訓練記録機能	無回答
訪問系サービス	4	2 50.0%	4 100.0%	4 100.0%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	-	-	-	-
訪問看護	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-
訪問介護	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-
訪問リハビリテーション	2	-	2 100.0%	2 100.0%	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	0	-	-	-	-
通所系サービス	62	48 77.4%	57 91.9%	40 64.5%	3 4.8%
地域密着型通所介護	22	17 77.3%	20 90.9%	14 63.6%	1 4.5%
通所リハビリテーション	8	5 62.5%	6 75.0%	3 37.5%	2 25.0%
通所介護	30	25 83.3%	30 100.0%	21 70.0%	-
認知症対応型通所介護	2	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	-

図表 72 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況 ICT 機器・ソフトウェア等を導入していない理由【複数回答】

	件数	報有が 効率的に 関する情	現場の 課題に 合っ	が導入に 必要なる 費用	導入の ために 割く	導入に 見合う 効果	職員が 利用に 抵抗	導入に 関する 十分な 人	その他	無回答
訪問系サービス	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問看護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問リハビリテーション	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通所系サービス	2	-	1 50.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-	-	-
地域密着型通所介護	1	-	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-	-	-
通所リハビリテーション	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通所介護	1	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-
認知症対応型通所介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 73 目的別 ICT 機器・ソフトウェア等の利用状況 導入前後に行った配慮や工夫【複数回答】

	件数	課題の明確化と導入目	意形成の周知と合	委員会等を通じた	講習会やトレーニングの実施	職員を対象とした	配の物理的環境の	Wi-Fi環境の	業務見直しなどの業	機器導入による業	データの蓄積・分	置けアプランへの位	効果検証・定着の	その他	無回答
訪問系サービス	1	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問看護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問リハビリテーション	0	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通所系サービス	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
地域密着型通所介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
通所リハビリテーション	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通所介護	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
認知症対応型通所介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%

2) スマートフォンの活用について

スマートフォン導入状況は下表のとおり。訪問系サービスでは、通所系サービスに比べて、「業務用スマートフォン」と回答した割合が高かった。

スマートフォンで活用している機能は、「チャット機能(従業員同士)」と回答した割合が高かった。

図表 74 スマートフォンの活用について_スマートフォン導入状況

	件数	業務用スマートフォン	私用スマートフォン	無回答
訪問系サービス	340	180	103	57
	100.0%	52.9%	30.3%	16.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	12	2	4
	100.0%	66.7%	11.1%	22.2%
訪問看護	85	58	18	9
	100.0%	68.2%	21.2%	10.6%
訪問介護	179	87	66	26
	100.0%	48.6%	36.9%	14.5%
訪問リハビリテーション	22	5	10	7
	100.0%	22.7%	45.5%	31.8%
訪問入浴介護	23	8	4	11
	100.0%	34.8%	17.4%	47.8%
夜間対応型訪問介護	13	10	3	-
	100.0%	76.9%	23.1%	-
通所系サービス	368	105	115	148
	100.0%	28.5%	31.3%	40.2%
地域密着型通所介護	140	30	64	46
	100.0%	21.4%	45.7%	32.9%
通所リハビリテーション	60	19	10	31
	100.0%	31.7%	16.7%	51.7%
通所介護	148	48	38	62
	100.0%	32.4%	25.7%	41.9%
認知症対応型通所介護	20	8	3	9
	100.0%	40.0%	15.0%	45.0%

図表 75 スマートフォンの活用について 活用している機能【複数回答】

	件数	チャット機能 (従業員同士)	チャット機能 (従業員⇄利用者)	家族・親戚等 チャット機能 (従業員⇄利用者の家)	シフト管理機能	シフト最適化機能 (介護業務)	介護記録ソフト	介護請求ソフト	バックオフィスソフト (介護記録以外 の管理者管理、職員管理 等の業務支援)	その他	無回答
訪問系サービス	340	184 54.1%	55 16.2%	66 19.4%	67 19.7%	13 3.8%	123 36.2%	23 6.8%	27 7.9%	41 12.1%	64 18.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	10 55.6%	1 5.6%	2 11.1%	3 16.7%	1 5.6%	9 50.0%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%	4 22.2%
訪問看護	85	59 69.4%	25 29.4%	21 24.7%	8 9.4%	1 1.2%	25 29.4%	9 10.6%	9 10.6%	14 16.5%	9 10.6%
訪問介護	179	90 50.3%	24 13.4%	37 20.7%	47 26.3%	10 5.6%	75 41.9%	11 6.1%	13 7.3%	17 9.5%	29 16.2%
訪問リハビリテーション	22	8 36.4%	2 9.1%	-	1 4.5%	-	1 4.5%	-	-	5 22.7%	9 40.9%
訪問入浴介護	23	9 39.1%	3 13.0%	5 21.7%	2 8.7%	1 4.3%	3 13.0%	1 4.3%	1 4.3%	2 8.7%	11 47.8%
夜間対応型訪問介護	13	8 61.5%	-	1 7.7%	6 46.2%	-	10 76.9%	-	3 23.1%	1 7.7%	2 15.4%
通所系サービス	368	138 37.5%	14 3.8%	37 10.1%	10 2.7%	1 0.3%	23 6.3%	10 2.7%	7 1.9%	49 13.3%	159 43.2%
地域密着型通所介護	140	64 45.7%	8 5.7%	21 15.0%	4 2.9%	-	7 5.0%	6 4.3%	4 2.9%	18 12.9%	51 36.4%
通所リハビリテーション	60	18 30.0%	3 5.0%	3 5.0%	-	-	2 3.3%	-	-	9 15.0%	31 51.7%
通所介護	148	53 35.8%	2 1.4%	11 7.4%	6 4.1%	-	12 8.1%	3 2.0%	3 2.0%	20 13.5%	67 45.3%
認知症対応型通所介護	20	3 15.0%	1 5.0%	2 10.0%	-	1 5.0%	2 10.0%	1 5.0%	-	2 10.0%	10 50.0%

図表 76 スマートフォンの活用について 連携機器の範囲

	件数	全体的に 端末にて連 携	ネット、 端末との 接続可能 な	一部、 連続 接続可能 な	その他 端末	その他	無回答
訪問系サービス	340	119 35.0%	76 22.4%	34 10.0%	39 11.5%	72 21.2%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	6 33.3%	7 38.9%	1 5.6%	-	4 22.2%	
訪問看護	85	36 42.4%	18 21.2%	10 11.8%	11 12.9%	10 11.8%	
訪問介護	179	59 33.0%	46 25.7%	20 11.2%	19 10.6%	35 19.6%	
訪問リハビリテーション	22	4 18.2%	1 4.5%	2 9.1%	6 27.3%	9 40.9%	
訪問入浴介護	23	4 17.4%	3 13.0%	-	3 13.0%	13 56.5%	
夜間対応型訪問介護	13	10 76.9%	1 7.7%	1 7.7%	-	1 7.7%	
通所系サービス	368	44 12.0%	87 23.6%	38 10.3%	39 10.6%	160 43.5%	
地域密着型通所介護	140	16 11.4%	40 28.6%	17 12.1%	13 9.3%	54 38.6%	
通所リハビリテーション	60	6 10.0%	11 18.3%	1 1.7%	11 18.3%	31 51.7%	
通所介護	148	21 14.2%	29 19.6%	17 11.5%	15 10.1%	66 44.6%	
認知症対応型通所介護	20	1 5.0%	7 35.0%	3 15.0%	-	9 45.0%	

図表 77 スマートフォンの活用について 業務用スマートフォン導入のきっかけ【複数回答】

	件数	部署から 部長等の 提案、法人 幹事	施設長・ 管理者等 の提案	介護職等 からの提案 ・現場職	導入に 対する 補助があ る助った	機器メ ーカ ーから の提案	ミカ の他 の施設 ・事業 所	その他	無 回 答
訪問系サービス	180	91 50.6%	48 26.7%	30 16.7%	34 18.9%	11 6.1%	3 1.7%	18 10.0%	7 3.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	12	8 66.7%	2 16.7%	1 8.3%	6 50.0%	2 16.7%	-	2 16.7%	-
訪問看護	58	28 48.3%	16 27.6%	3 5.2%	9 15.5%	2 3.4%	2 3.4%	8 13.8%	2 3.4%
訪問介護	87	43 49.4%	23 26.4%	18 20.7%	13 14.9%	5 5.7%	1 1.1%	5 5.7%	5 5.7%
訪問リハビリテーション	5	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	-	-	-	-
訪問入浴介護	8	3 37.5%	1 12.5%	2 25.0%	2 25.0%	-	-	2 25.0%	-
夜間対応型訪問介護	10	7 70.0%	5 50.0%	4 40.0%	4 40.0%	2 20.0%	-	1 10.0%	-
通所系サービス	105	46 43.8%	30 28.6%	19 18.1%	10 9.5%	8 7.6%	1 1.0%	15 14.3%	5 4.8%
地域密着型通所介護	30	12 40.0%	7 23.3%	4 13.3%	-	4 13.3%	1 3.3%	1 3.3%	5 16.7%
通所リハビリテーション	19	5 26.3%	7 36.8%	7 36.8%	3 15.8%	2 10.5%	-	4 21.1%	-
通所介護	48	25 52.1%	16 33.3%	7 14.6%	5 10.4%	2 4.2%	-	8 16.7%	-
認知症対応型通所介護	8	4 50.0%	-	1 12.5%	2 25.0%	-	-	2 25.0%	-

図表 78 スマートフォンの活用について 導入にあたり活用した補助金【複数回答】

	件数	補 助 金 は 利 用 し て	総 業 I C T 導 入 支 援 事 業 (地 域 保 険 基 金 医 療 支 援 事 業)	成 人 材 確 保 等 支 援 助 成 金	都 道 府 県 独 自 の 補 助 金	市 区 町 村 独 自 の 補 助 金	そ の 他	不 明	無 回 答
訪問系サービス	340	206 60.6%	31 9.1%	3 0.9%	7 2.1%	5 1.5%	7 2.1%	70 20.6%	13 3.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	5 27.8%	2 11.1%	-	2 11.1%	3 16.7%	1 5.6%	6 33.3%	-
訪問看護	85	53 62.4%	8 9.4%	1 1.2%	3 3.5%	1 1.2%	1 1.2%	16 18.8%	2 2.4%
訪問介護	179	110 61.5%	15 8.4%	2 1.1%	1 0.6%	1 0.6%	4 2.2%	37 20.7%	9 5.0%
訪問リハビリテーション	22	18 81.8%	1 4.5%	-	1 4.5%	-	-	2 9.1%	-
訪問入浴介護	23	15 65.2%	2 8.7%	-	-	-	-	5 21.7%	1 4.3%
夜間対応型訪問介護	13	5 38.5%	3 23.1%	-	-	-	1 7.7%	4 30.8%	1 7.7%
通所系サービス	368	255 69.3%	23 6.3%	2 0.5%	10 2.7%	2 0.5%	6 1.6%	56 15.2%	16 4.3%
地域密着型通所介護	140	112 80.0%	2 1.4%	1 0.7%	3 2.1%	1 0.7%	2 1.4%	14 10.0%	5 3.6%
通所リハビリテーション	60	35 58.3%	7 11.7%	-	2 3.3%	-	2 3.3%	10 16.7%	4 6.7%
通所介護	148	96 64.9%	12 8.1%	1 0.7%	3 2.0%	1 0.7%	2 1.4%	27 18.2%	7 4.7%
認知症対応型通所介護	20	12 60.0%	2 10.0%	-	2 10.0%	-	-	5 25.0%	-

図表 79 スマートフォンの活用について 利用対象【複数回答】

	件数	管理者	看護職員の一部	看護職員全員	リハビリテーション士（作業療法士、言語聴覚士）の一部	リハビリテーション士（作業療法士、言語聴覚士）全員	訪問介護員等の一部	訪問介護員等全員	サービス提供者・オペレーター	介護職員	介護職員全員	機能訓練指導員	生活相談員	事務職員	その他	無回答
訪問系サービス	340	263 77.4%	25 7.4%	94 27.6%	14 4.1%	52 15.3%	58 17.1%	130 38.2%	155 45.6%	-	-	-	-	86 25.3%	5 1.5%	13 3.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	14 77.8%	1 5.6%	10 55.6%	-	3 16.7%	1 5.6%	16 88.9%	14 77.8%	-	-	-	-	4 22.2%	-	-
訪問看護	85	72 84.7%	11 12.9%	64 75.3%	5 5.9%	39 45.9%	1 1.2%	5 5.9%	7 8.2%	-	-	-	-	32 37.6%	2 2.4%	3 3.5%
訪問介護	179	139 77.7%	7 3.9%	8 4.5%	-	1 0.6%	51 28.5%	88 49.2%	119 66.5%	-	-	-	-	36 20.1%	2 1.1%	5 2.8%
訪問リハビリテーション	22	8 36.4%	3 13.6%	1 4.5%	9 40.9%	9 40.9%	1 4.5%	1 4.5%	-	-	-	-	-	4 18.2%	-	3 13.6%
訪問入浴介護	23	19 82.6%	2 8.7%	7 30.4%	-	-	3 13.0%	9 39.1%	4 17.4%	-	-	-	-	6 26.1%	1 4.3%	2 8.7%
夜間対応型訪問介護	13	11 84.6%	1 7.7%	4 30.8%	-	-	1 7.7%	12 92.3%	10 76.9%	-	-	-	-	4 30.8%	-	-
通所系サービス	368	256 69.6%	37 10.1%	121 32.9%	-	-	-	-	85 23.1%	168 45.7%	150 40.8%	204 55.4%	85 23.1%	22 6.0%	27 7.3%	31 8.4%
地域密着型通所介護	140	108 77.1%	10 7.1%	37 26.4%	-	-	-	-	30 21.4%	63 45.0%	55 39.3%	83 59.3%	26 18.6%	5 3.6%	12 8.6%	-
通所リハビリテーション	60	26 43.3%	8 13.3%	21 35.0%	-	-	-	-	13 21.7%	34 56.7%	28 46.7%	18 30.0%	26 43.3%	11 18.3%	5 8.3%	-
通所介護	148	109 73.6%	17 11.5%	57 38.5%	-	-	-	-	37 25.0%	60 40.5%	60 40.5%	95 64.2%	30 20.3%	5 3.4%	19 12.8%	-
認知症対応型通所介護	20	13 65.0%	2 10.0%	6 30.0%	-	-	-	-	5 25.0%	11 55.0%	7 35.0%	8 40.0%	3 15.0%	1 5.0%	1 5.0%	-

3) モバイル端末(モバイルノート PC、タブレット端末等、スマートフォン以外の機器)の活用について

モバイル端末(モバイルノート PC、タブレット端末等、スマートフォン以外の機器)の導入済の台数について、訪問系サービスでは、平均 4.9 台、通所系サービスでは、平均 3.3 台だった。

連携機器・利用しているソフトウェアについて、「介護記録ソフト」、「介護請求ソフト」等が挙げられた。

図表 80 モバイル端末の活用について 導入済の台数【数値回答】

	件数	0台	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台以上	無回答	平均(台)	中央値
訪問系サービス	345	94 27.2%	31 9.0%	30 8.7%	27 7.8%	25 7.2%	25 7.2%	50 14.5%	25 7.2%	6 1.7%	6 1.7%	26 7.5%	26	4.9	3.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	3 16.7%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	2 11.1%	2 11.1%	1 5.6%	1 5.6%	-	2 11.1%	2 11.1%	2	8.1	3.5
訪問看護	85	15 17.6%	5 5.9%	3 3.5%	4 4.7%	10 11.8%	8 9.4%	18 21.2%	14 16.5%	4 4.7%	2 2.4%	2 2.4%	2	7.3	5.0
訪問介護	183	58 31.7%	21 11.5%	22 12.0%	14 7.7%	10 5.5%	10 5.5%	24 13.1%	24 13.1%	7 3.8%	1 0.5%	1 0.5%	15 8.2%	3.4	2.0
訪問リハビリテーション	22	8 36.4%	1 4.5%	3 13.6%	3 13.6%	1 4.5%	1 4.5%	3 13.6%	-	-	-	2 9.1%	2	2.4	2.0
訪問入浴介護	23	7 30.4%	3 13.0%	1 4.3%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	3 13.0%	-	-	-	4 17.4%	4	2.5	1.0
夜間対応型訪問介護	14	3 21.4%	-	-	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	11.8	5.0	
通所系サービス	377	108 28.6%	67 17.8%	50 13.3%	40 10.6%	41 10.9%	14 3.7%	22 5.8%	5 1.3%	3 0.8%	3 0.8%	24 6.4%	24	3.3	2.0
地域密着型通所介護	142	42 29.6%	32 22.5%	21 14.8%	16 11.3%	13 9.2%	4 2.8%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	11 7.7%	11	1.7	1.0
通所リハビリテーション	61	20 32.8%	8 13.1%	4 6.6%	5 8.2%	8 13.1%	3 4.9%	6 9.8%	-	2 3.3%	1 1.6%	4 6.6%	4	3.8	2.0
通所介護	154	41 26.6%	23 14.9%	22 14.3%	16 10.4%	18 11.7%	7 4.5%	14 9.1%	2 1.3%	1 0.6%	2 1.3%	8 5.2%	8	4.7	2.0
認知症対応型通所介護	20	5 25.0%	4 20.0%	3 15.0%	3 15.0%	2 10.0%	-	-	2 10.0%	-	-	1 5.0%	1	3.1	2.0

図表 81 モバイル端末の活用について 連携機器・利用しているソフトウェア【複数回答】

	件数	介護記録ソフト	介護請求ソフト	タブレット オフイス	その他	は連携している 機器	無回答
訪問系サービス	225	180 80.0%	140 62.2%	29 12.9%	21 9.3%	10 4.4%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13	11 84.6%	5 38.5%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	-
訪問看護	68	59 86.8%	44 64.7%	10 14.7%	8 11.8%	1 1.5%	-
訪問介護	110	86 78.2%	77 70.0%	12 10.9%	4 3.6%	5 4.5%	-
訪問リハビリテーション	12	7 58.3%	4 33.3%	-	4 33.3%	1 8.3%	-
訪問入浴介護	12	9 75.0%	4 33.3%	2 16.7%	1 8.3%	2 16.7%	-
夜間対応型訪問介護	10	8 80.0%	6 60.0%	2 20.0%	2 20.0%	-	-
通所系サービス	245	172 70.2%	146 59.6%	20 8.2%	23 9.4%	24 9.8%	3 1.2%
地域密着型通所介護	89	59 66.3%	57 64.0%	5 5.6%	5 5.6%	11 12.4%	1 1.1%
通所リハビリテーション	37	27 73.0%	21 56.8%	3 8.1%	6 16.2%	1 2.7%	-
通所介護	105	79 75.2%	61 58.1%	11 10.5%	9 8.6%	11 10.5%	2 1.9%
認知症対応型通所介護	14	7 50.0%	7 50.0%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	-

図表 82 モバイル端末の活用について 導入のきっかけ【複数回答】

	件数	部 理 事 長 の 等 の 提 案 法 人 幹 事	施 設 長 の 提 案 管 理 者 等	介 護 職 員 の 提 案 現 場 職 員	成 導 入 に 対 助 が あ っ た	機 器 管 業 メ ー カ ー の 提 案	ミ カ 他 の 施 設 推 薦 ・ 事 業 コ ソ	そ の 他	無 回 答
訪問系サービス	225	110 48.9%	64 28.4%	33 14.7%	46 20.4%	11 4.9%	8 3.6%	25 11.1%	3 1.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13	8 61.5%	4 30.8%	1 7.7%	6 46.2%	2 15.4%	-	2 15.4%	-
訪問看護	68	28 41.2%	19 27.9%	8 11.8%	21 30.9%	1 1.5%	3 4.4%	11 16.2%	1 1.5%
訪問介護	110	62 56.4%	31 28.2%	14 12.7%	12 10.9%	7 6.4%	4 3.6%	5 4.5%	2 1.8%
訪問リハビリテーション	12	2 16.7%	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%	-	-	5 41.7%	-
訪問入浴介護	12	4 33.3%	2 16.7%	5 41.7%	1 8.3%	-	-	2 16.7%	-
夜間対応型訪問介護	10	6 60.0%	4 40.0%	4 40.0%	4 40.0%	1 10.0%	1 10.0%	-	-
通所系サービス	245	102 41.6%	85 34.7%	38 15.5%	39 15.9%	29 11.8%	9 3.7%	12 4.9%	5 2.0%
地域密着型通所介護	89	31 34.8%	29 32.6%	10 11.2%	6 6.7%	9 10.1%	7 7.9%	8 9.0%	1 1.1%
通所リハビリテーション	37	12 32.4%	15 40.5%	10 27.0%	11 29.7%	9 24.3%	-	-	-
通所介護	105	50 47.6%	39 37.1%	17 16.2%	19 18.1%	11 10.5%	2 1.9%	3 2.9%	4 3.8%
認知症対応型通所介護	14	9 64.3%	2 14.3%	1 7.1%	3 21.4%	-	-	1 7.1%	-

図表 83 モバイル端末の活用について 導入にあたり活用した補助金【複数回答】

	件数	補助金 は利用 して いない	ICT 導入 支援 事 業 (地 域 医 療 支 援 事 業 確 保 基 金)	人 材 確 保 等 支 援 助 成 金	都 道 府 県 独 自 の 補 助 事 業	市 区 町 村 独 自 の 補 助 事 業	そ の 他	不 明	無 回 答
訪問系サービス	225	135 60.0%	28 12.4%	1 0.4%	7 3.1%	4 1.8%	4 1.8%	45 20.0%	4 1.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13	2 15.4%	3 23.1%	-	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	5 38.5%	-
訪問看護	68	37 54.4%	14 20.6%	-	2 2.9%	1 1.5%	1 1.5%	11 16.2%	2 2.9%
訪問介護	110	77 70.0%	5 4.5%	-	1 0.9%	2 1.8%	2 1.8%	22 20.0%	1 0.9%
訪問リハビリテーション	12	7 58.3%	1 8.3%	-	1 8.3%	-	-	3 25.0%	-
訪問入浴介護	12	9 75.0%	1 8.3%	-	-	-	-	2 16.7%	-
夜間対応型訪問介護	10	3 30.0%	4 40.0%	1 10.0%	-	-	-	2 20.0%	1 10.0%
通所系サービス	245	156 63.7%	26 10.6%	2 0.8%	8 3.3%	2 0.8%	2 0.8%	45 18.4%	6 2.4%
地域密着型通所介護	89	68 76.4%	3 3.4%	1 1.1%	2 2.2%	-	1 1.1%	13 14.6%	2 2.2%
通所リハビリテーション	37	23 62.2%	8 21.6%	-	2 5.4%	-	-	4 10.8%	-
通所介護	105	56 53.3%	14 13.3%	1 1.0%	3 2.9%	1 1.0%	1 1.0%	26 24.8%	4 3.8%
認知症対応型通所介護	14	9 64.3%	1 7.1%	-	1 7.1%	1 7.1%	-	2 14.3%	-

図表 84 モバイル端末の活用について 利用対象【複数回答】

	件数	管 理 者	看 護 職 員 の 一 部	看 護 職 員 全 員	語 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 専 門 士 、 作 業 療 法 士 、 言 語 聴 覚 士 の 一 部	語 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 専 門 士 、 作 業 療 法 士 、 言 語 聴 覚 士 全 員	訪 問 介 護 員 等 の 一 部	訪 問 介 護 員 等 全 員	責 任 サ ー ビ ス 提 供 責 任 者 ・ オ ペ レ ー タ ・ 計 画 作 成	介 護 職 員	介 護 職 員 全 員	機 能 訓 練 指 導 員	生 活 相 談 員	事 務 職 員	そ の 他	無 回 答
訪問系サービス	225	173 76.9%	18 8.0%	70 31.1%	13 5.8%	39 17.3%	38 16.9%	67 29.8%	89 39.6%	-	-	-	-	65 28.9%	5 2.2%	2 0.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	13	10 76.9%	2 15.4%	6 46.2%	1 7.7%	2 15.4%	1 7.7%	10 76.9%	9 69.2%	-	-	-	-	3 23.1%	-	-
訪問看護	68	53 77.9%	10 14.7%	50 73.5%	7 10.3%	30 44.1%	1 1.5%	1 1.5%	4 5.9%	-	-	-	-	25 36.8%	-	2 2.9%
訪問介護	110	86 78.2%	3 2.7%	77 69.1%	7 6.4%	41 37.3%	32 29.1%	45 40.9%	66 60.0%	-	-	-	-	29 26.4%	2 1.8%	1 0.9%
訪問リハビリテーション	12	6 50.0%	2 16.7%	7 58.3%	4 33.3%	6 50.0%	2 16.7%	6 50.0%	1 8.3%	-	-	-	-	3 25.0%	3 8.3%	1 8.3%
訪問入浴介護	12	10 83.3%	1 8.3%	6 50.0%	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%	5 41.7%	9 69.2%	-	-	-	-	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%
夜間対応型訪問介護	10	8 80.0%	1 10.0%	10 100.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	5 50.0%	9 90.0%	-	-	-	-	4 40.0%	1 10.0%	1 10.0%
通所系サービス	245	180 73.5%	24 9.8%	109 44.5%	-	-	-	-	-	48 19.6%	138 56.3%	119 48.6%	143 58.4%	54 22.0%	12 4.9%	10 4.1%
地域密着型通所介護	89	71 79.8%	6 6.7%	30 33.7%	-	-	-	-	-	19 21.3%	44 49.4%	35 39.3%	52 58.4%	9 10.1%	1 1.1%	2 2.2%
通所リハビリテーション	37	15 40.5%	4 10.8%	14 37.8%	-	-	-	-	-	4 10.8%	24 64.9%	18 48.6%	9 24.3%	17 45.9%	8 21.6%	2 5.4%
通所介護	105	84 80.0%	14 13.3%	60 57.1%	-	-	-	-	-	22 21.0%	62 59.0%	61 58.1%	75 71.4%	26 24.8%	3 2.9%	6 5.7%
認知症対応型通所介護	14	10 71.4%	1 7.1%	5 35.7%	-	-	-	-	-	3 21.4%	8 57.1%	5 35.7%	7 50.0%	2 14.3%	-	-

4) インカムの活用について

訪問系サービス、通所系サービスともにインカムを導入している事業所は少なかった。

図表 85 インカムの活用について 導入済の台数【数値回答】

	件数	0台	1台	2台	3台	4台	5台	6 ~ 10台	11 ~ 20台	21 ~ 30台	31台 以上	無回答	平均 (台)	中央 値
訪問系サービス	345	288	2	2	-	2	3	4	6	1	-	37	0.6	0.0
	100.0%	83.5%	0.6%	0.6%	-	0.6%	0.9%	1.2%	1.7%	0.3%	-	10.7%		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	12	-	-	-	-	1	1	1	1	-	2	3.6	0.0
	100.0%	66.7%	-	-	-	-	5.6%	5.6%	5.6%	5.6%	-	11.1%		
訪問看護	85	77	-	-	-	1	-	1	1	-	-	5	0.3	0.0
	100.0%	90.6%	-	-	-	1.2%	-	1.2%	1.2%	-	-	5.9%		
訪問介護	183	150	1	2	-	1	1	2	3	-	-	23	0.5	0.0
	100.0%	82.0%	0.5%	1.1%	-	0.5%	0.5%	1.1%	1.6%	-	-	12.6%		
訪問リハビリテーション	22	18	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	0.6	0.0
	100.0%	81.8%	-	-	-	-	-	-	4.5%	-	-	13.6%		
訪問入浴介護	23	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0	0.0
	100.0%	91.3%	4.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3%		
夜間対応型訪問介護	14	10	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	0.5	0.0
	100.0%	71.4%	-	-	-	-	7.1%	-	-	-	-	21.4%		
通所系サービス	377	309	-	3	-	1	2	15	2	-	1	44	0.6	0.0
	100.0%	82.0%	-	0.8%	-	0.3%	0.5%	4.0%	0.5%	-	0.3%	11.7%		
地域密着型通所介護	142	122	-	1	-	-	-	1	-	-	-	18	0.1	0.0
	100.0%	85.9%	-	0.7%	-	-	-	0.7%	-	-	-	12.7%		
通所リハビリテーション	61	49	-	1	-	-	-	4	1	-	1	5	1.5	0.0
	100.0%	80.3%	-	1.6%	-	-	-	6.6%	1.6%	-	1.6%	8.2%		
通所介護	154	119	-	1	-	1	2	9	1	-	-	21	0.8	0.0
	100.0%	77.3%	-	0.6%	-	0.6%	1.3%	5.8%	0.6%	-	-	13.6%		
認知症対応型通所介護	20	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	0.4	0.0
	100.0%	95.0%	-	-	-	-	-	5.0%	-	-	-	-		

図表 86 インカムの活用について 機械の機能【複数回答】

	件数	音声記録機能	他ソフト等と連携	無回答
訪問系サービス	20	5	6	10
		25.0%	30.0%	50.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	2	1	2
		50.0%	25.0%	50.0%
訪問看護	3	1	1	1
		33.3%	33.3%	33.3%
訪問介護	10	2	3	5
		20.0%	30.0%	50.0%
訪問リハビリテーション	1	-	-	1
		-	-	100.0%
訪問入浴介護	1	-	1	-
		-	100.0%	-
夜間対応型訪問介護	1	-	-	1
		-	-	100.0%
通所系サービス	24	7	3	14
		29.2%	12.5%	58.3%
地域密着型通所介護	2	-	2	-
		-	100.0%	-
通所リハビリテーション	7	1	1	5
		14.3%	14.3%	71.4%
通所介護	14	6	-	8
		42.9%	-	57.1%
認知症対応型通所介護	1	-	-	1
		-	-	100.0%

図表 87 インカムの活用について 導入のきっかけ【複数回答】

	件数	部長等、法人幹事からの提案	施設長・管理者等からの提案	介護職等、現場職員からの提案	導入に補助があった	機器メーカーからの提案	ミカからの推薦・事業所	その他	無回答
訪問系サービス	20	10 50.0%	5 25.0%	3 15.0%	2 10.0%	-	-	1 5.0%	1 5.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	3 75.0%	-	-	2 50.0%	-	-	-	-
訪問看護	3	-	2 66.7%	1 33.3%	-	-	-	-	-
訪問介護	10	5 50.0%	2 20.0%	1 10.0%	-	-	-	1 10.0%	1 10.0%
訪問リハビリテーション	1	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	1	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-
通所系サービス	24	4 16.7%	16 66.7%	5 20.8%	7 29.2%	-	1 4.2%	-	1 4.2%
地域密着型通所介護	2	-	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-
通所リハビリテーション	7	2 28.6%	4 57.1%	1 14.3%	4 57.1%	-	1 14.3%	-	-
通所介護	14	2 14.3%	10 71.4%	3 21.4%	2 14.3%	-	-	-	1 7.1%
認知症対応型通所介護	1	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-

図表 88 インカムの活用について 導入にあたり活用した補助金【複数回答】

	件数	補助金は利用して	業IC(地域医療支援事業)	成人材確保等支援助	都道府県独自の補	市区町村独自の補	その他	不明	無回答
訪問系サービス	20	14 70.0%	1 5.0%	-	-	-	1 5.0%	4 20.0%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	1 25.0%	1 25.0%	-	-	-	1 25.0%	1 25.0%	-
訪問看護	3	2 66.7%	-	-	-	-	-	1 33.3%	-
訪問介護	10	9 90.0%	-	-	-	-	-	1 10.0%	-
訪問リハビリテーション	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	1	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
通所系サービス	24	14 58.3%	4 16.7%	1 4.2%	1 4.2%	-	1 4.2%	3 12.5%	-
地域密着型通所介護	2	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-
通所リハビリテーション	7	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	-	1 14.3%	-	-
通所介護	14	9 64.3%	2 14.3%	-	-	-	-	3 21.4%	-
認知症対応型通所介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-

図表 89 インカムの活用について 利用対象【複数回答】

	件数	管理者	看護職員の一部	看護職員全員	言語聴覚士等の一部	リハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士)全員	訪問介護員等の一部	訪問介護員等全員	責任者・オペレーター	サービス提供責任者・計画作成	介護職員	介護職員全員	機能訓練指導員	生活相談員	事務職員	その他	無回答
訪問系サービス	20	13 65.0%	4 20.0%	6 30.0%	1 5.0%	4 20.0%	3 15.0%	10 50.0%	11 55.0%	-	-	-	-	-	-	7 35.0%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	3 75.0%	1 25.0%	1 25.0%	-	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	3 75.0%	-	-	-	-	-	-	1 25.0%	-
訪問看護	3	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%	-	2 66.7%	-	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問介護	10	6 60.0%	1 10.0%	2 20.0%	-	1 10.0%	2 20.0%	6 60.0%	6 60.0%	-	-	-	-	-	-	4 40.0%	-
訪問リハビリテーション	1	-	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-
訪問入浴介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-
通所系サービス	24	15 62.5%	4 16.7%	15 62.5%	-	-	-	-	5 20.8%	17 70.8%	11 45.8%	14 58.3%	5 20.8%	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%
地域密着型通所介護	2	2 100.0%	-	1 50.0%	-	-	-	-	-	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-	-	-	-
通所リハビリテーション	7	-	2 28.6%	3 42.9%	-	-	-	-	2 28.6%	5 71.4%	4 57.1%	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	-
通所介護	14	12 85.7%	1 7.1%	11 78.6%	-	-	-	-	2 14.3%	11 78.6%	6 42.9%	10 71.4%	3 21.4%	-	-	1 7.1%	-
認知症対応型通所介護	1	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-	-	-

5) ICT 機器等の導入効果

ICT 機器等の導入効果について、特に生産性に影響したと考える機能として、「介護記録作成」、「請求機能」を回答した割合が高かった。

一方で、ICT 機器等の導入効果を定量的に把握している事業所は訪問系サービス、通所系サービスともに約 17%だった。

把握している内容は、「レセプト実績記録時間」、「スケジュール作成、修正時間」を回答した割合が高かった。

図表 90 問 4-1(5)で選択したソフトウェア機能の中から、特に生産性に影響したと考える機器と主に使用している機能 機器名①【複数回答】

	件数	介護記録作成	請求機能	ケアプラン作成機能	給与計算機能	シフト管理機能	(シフト業務最適化)機能	(シフト最適化)機能	チャット機能(従業員間)	チャット機能(利用者)	チャット機能(家族・親戚等)	チャット機能(家族)	補助機能	レクリエーション	機能訓練支援機能	その他	無回答
訪問系サービス	120	85 70.8%	59 49.2%	30 25.0%	8 6.7%	27 22.5%	3 2.5%	1 0.8%	23 19.2%	2 1.7%	4 3.3%	1 0.8%	4 3.3%	1 0.8%	4 3.3%	6 5.0%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8	5 62.5%	3 37.5%	1 12.5%	-	2 25.0%	1 12.5%	-	1 12.5%	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問看護	38	25 65.8%	19 50.0%	9 23.7%	1 2.6%	2 5.3%	-	-	11 28.9%	1 2.6%	2 5.3%	-	-	-	-	2 5.3%	4 10.5%
訪問介護	59	45 76.3%	31 52.5%	18 30.5%	6 10.2%	20 33.9%	2 3.4%	1 1.7%	9 15.3%	1 1.7%	1 1.7%	-	-	-	-	1 1.7%	1 1.7%
訪問リハビリテーション	6	3 50.0%	3 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 16.7%
訪問入浴介護	4	3 75.0%	2 50.0%	1 25.0%	-	1 25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0%	-	-
夜間対応型訪問介護	5	4 80.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 40.0%	-	-	2 40.0%	-	1 20.0%	-	-	-	-	1 20.0%	-
通所系サービス	135	96 71.1%	73 54.1%	39 28.9%	1 0.7%	11 8.1%	3 2.2%	2 1.5%	9 6.7%	1 0.7%	2 1.5%	3 2.2%	3 2.2%	21 15.6%	8 5.9%	7 5.2%	
地域密着型通所介護	46	27 58.7%	25 54.3%	12 26.1%	-	5 10.9%	2 4.3%	2 4.3%	4 8.7%	2 4.3%	2 4.3%	4 8.7%	2 4.3%	6 13.0%	3 6.5%	4 8.7%	
通所リハビリテーション	29	22 75.9%	21 72.4%	9 31.0%	1 3.4%	3 10.3%	-	-	2 6.9%	-	-	-	-	6 20.7%	1 3.4%	1 3.4%	
通所介護	49	39 79.6%	22 44.9%	15 30.6%	-	3 6.1%	1 2.0%	-	3 6.1%	-	-	-	1 2.0%	8 16.3%	4 8.2%	1 2.0%	
認知症対応型通所介護	11	8 72.7%	5 45.5%	3 27.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	

図表 91 問 4-1(6)で選択したソフトウェア機能の中から、特に生産性に影響したと考える機器と主に使用している機能 機器名②【複数回答】

	件数	介護記録作成	請求機能	能ケアプラン作成機	給与計算機能	シフト管理機能	シフト最適化機能(介護業務)	シフト最適化機能(送迎)	チャット機能(従業員同士)	チャット機能(従業員⇄利用者)	家族・親戚等)	チャット機能(家族・親戚等)	補助レクリエーション	機能訓練支援機能	その他	無回答
訪問系サービス	28	14 50.0%	12 42.9%	5 17.9%	4 14.3%	8 28.6%	1 3.6%	-	4 14.3%	2 7.1%	-	1 3.6%	-	-	7 25.0%	1 3.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問看護	7	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	-	-	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	-	-	-	2 28.6%	-
訪問介護	17	9 52.9%	7 41.2%	4 23.5%	2 11.8%	5 29.4%	-	-	2 11.8%	1 5.9%	-	-	-	-	4 23.5%	1 5.9%
訪問リハビリテーション	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	3	1 33.3%	2 66.7%	-	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	1 33.3%	-	-	-	-	-	1 33.3%	-
通所系サービス	19	9 47.4%	8 42.1%	4 21.1%	2 10.5%	1 5.3%	-	-	5 26.3%	1 5.3%	1 5.3%	4 21.1%	6 31.6%	-	-	-
地域密着型通所介護	7	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	-	-	-	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	-	-	-
通所リハビリテーション	5	2 40.0%	4 80.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	-	-	2 40.0%	-	-	-	1 20.0%	-	-	-
通所介護	7	4 57.1%	3 42.9%	1 14.3%	-	-	-	-	1 14.3%	-	-	2 28.6%	2 28.6%	-	-	-
認知症対応型通所介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 92 ICT 機器等の導入効果 定量的把握の可否

	件数	把握している	把握していない	無回答
訪問系サービス	345	61 17.7%	180 52.2%	104 30.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	7 38.9%	8 44.4%	3 16.7%
訪問看護	85	20 23.5%	45 52.9%	20 23.5%
訪問介護	183	30 16.4%	91 49.7%	62 33.9%
訪問リハビリテーション	22	1 4.5%	12 54.5%	9 40.9%
訪問入浴介護	23	-	16 69.6%	7 30.4%
夜間対応型訪問介護	14	3 21.4%	8 57.1%	3 21.4%
通所系サービス	377	61 16.2%	199 52.8%	117 31.0%
地域密着型通所介護	142	22 15.5%	68 47.9%	52 36.6%
通所リハビリテーション	61	11 18.0%	37 60.7%	13 21.3%
通所介護	154	24 15.6%	83 53.9%	47 30.5%
認知症対応型通所介護	20	4 20.0%	11 55.0%	5 25.0%

図表 93 ICT 機器等の導入効果 把握内容【複数回答】

	件数	スケジュール 修正時間	移動 時間	レセプト 実績記録 時間	経理事務に かける 時間	その他	無 回答
訪問系サービス	61	31 50.8%	13 21.3%	35 57.4%	14 23.0%	2 3.3%	4 6.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	6 85.7%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	-
訪問看護	20	6 30.0%	1 5.0%	16 80.0%	4 20.0%	-	2 10.0%
訪問介護	30	16 53.3%	7 23.3%	15 50.0%	9 30.0%	1 3.3%	2 6.7%
訪問リハビリテーション	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-
訪問入浴介護	0	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	3	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-
通所系サービス	61	19 31.1%	9 14.8%	33 54.1%	19 31.1%	13 21.3%	2 3.3%
地域密着型通所介護	22	6 27.3%	1 4.5%	13 59.1%	7 31.8%	6 27.3%	-
通所リハビリテーション	11	3 27.3%	1 9.1%	6 54.5%	3 27.3%	3 27.3%	1 9.1%
通所介護	24	7 29.2%	6 25.0%	12 50.0%	9 37.5%	4 16.7%	-
認知症対応型通所介護	4	3 75.0%	1 25.0%	2 50.0%	-	-	1 25.0%

ICT 機器等の導入により、「レセプト実績記録時間」は訪問系サービスでは、平均 3.4 時間少なく、通所系サービスでは、平均 4.3 時間少なかった。

図表 94 ICT 機器等の導入効果 具体的な数値について(一ヶ月あたり) 導入前の時間【数値回答】

	訪問系サービス									通所系サービス								
	件数	0 時間	0.5 時間	1.0 時間	1.5 時間	2.0 時間以上	無回答	平均(時間)	中央値	件数	0 時間	0.5 時間	1.0 時間	1.5 時間	2.0 時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	61	17	12	2	6	4	20	10.9	2.0	61	25	8	3	4	1	20	3.9	0.0
移動時間	61	32	4	-	2	3	20	14.9	0.0	61	33	5	2	-	1	20	3.6	0.0
レセプト実績記録時間	61	16	13	4	2	6	20	8.6	2.0	61	19	11	6	-	5	20	7.4	1.0
経理事務にかける時間	61	29	6	5	1	-	20	1.9	0.0	61	33	3	3	1	1	20	3.1	0.0
その他	61	41	-	-	-	-	20	0.0	0.0	61	31	7	2	-	1	20	2.8	0.0

図表 95 ICT 機器等の導入効果 具体的な数値について(一ヶ月あたり) 導入後の時間【数値回答】

	訪問系サービス									通所系サービス								
	件数	0時間	5時間	10時間	20時間	21時間以上	無回答	平均(時間)	中央値	件数	0時間	5時間	10時間	20時間	21時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	61	15	17	5	2	3	19	8.2	1.0	61	25	12	2	2	-	20	1.8	0.0
移動時間	61	34	3	1	2	2	19	12.1	0.0	61	34	5	1	-	1	20	3.2	0.0
レセプト実績記録時間	61	16	18	2	3	3	19	5.2	1.0	61	19	16	3	2	1	20	3.1	0.5
経理事務にかける時間	61	30	10	2	-	-	19	0.8	0.0	61	33	6	1	-	1	20	1.5	0.0
その他	61	41	1	-	-	-	19	0.0	0.0	61	31	9	-	1	-	20	0.8	0.0

図表 96 ICT 機器等の導入効果 具体的な数値について(一ヶ月あたり) 導入前後の時間差分【数値回答】

	訪問系サービス									通所系サービス											
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)
スケジュール作成、修正時間	61	3	18	11	3	4	1	21	2.6	0.0	61	25	11	3	1	1	-	20	2.0	0.0	
移動時間	61	-	37	1	1	-	-	21	2.6	0.0	61	33	8	-	-	-	-	20	0.4	0.0	
レセプト実績記録時間	61	-	17	16	4	1	2	21	3.4	1.0	61	19	16	1	-	2	3	20	4.3	0.5	
経理事務にかける時間	61	-	31	5	4	-	-	21	1.0	0.0	61	33	6	-	1	-	1	20	1.6	0.0	
その他	61	1	39	-	-	-	-	21	0.0	0.0	61	31	8	1	-	-	1	20	2.0	0.0	

図表 97 ICT 機器等の導入効果 具体的な数値について(一ヶ月あたり) 導入前後の時間差分 (訪問系サービス)【数値回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護											訪問看護										
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	7	1	1	1	1	1	-	1	7.5	6.0	20	1	7	2	-	-	1	-	9	-0.3	0.0	
移動時間	7	-	5	-	1	-	-	1	1.7	0.0	20	11	-	-	-	-	-	-	9	0.0	0.0	
レセプト実績記録時間	7	-	5	-	-	-	-	1	4.3	0.0	20	2	7	1	-	-	1	5	9	5.3	2.0	
経理事務にかける時間	7	-	6	-	-	-	-	1	0.0	0.0	20	9	2	-	-	-	-	1	9	0.5	0.0	
その他	7	6	-	-	-	-	-	1	0.0	0.0	20	11	-	-	-	-	-	-	9	0.0	0.0	

	訪問介護											訪問リハビリテーション										
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	30	1	10	7	2	2	-	8	2.8	0.8	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
移動時間	30	-	20	1	-	-	-	1	4.2	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
レセプト実績記録時間	30	-	10	8	3	1	-	8	2.4	1.1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
経理事務にかける時間	30	-	15	3	4	-	-	8	1.6	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
その他	30	1	21	-	-	-	-	8	0.0	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

	訪問入浴介護											夜間対応型訪問介護										
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	2	2.0	2.0	
移動時間	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0	
レセプト実績記録時間	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	0.5	0.5	
経理事務にかける時間	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0	
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0	

図表 98 ICT 機器等の導入効果_具体的な数値について(一ヶ月あたり)_導入前後の時間差分 (通所系サービス)【数値回答】

	地域密着型通所介護											通所リハビリテーション										
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	22	-	11	6	1	-	-	-	4	1.3	0.0	11	-	4	1	-	-	1	-	5	3.7	0.0
	100.0%	-	50.0%	27.3%	4.5%	-	-	18.2%				100.0%	-	36.4%	9.1%	-	-	9.1%	-	45.5%		
移動時間	22	-	16	2	-	-	-	-	4	0.4	0.0	11	-	5	1	-	-	-	-	5	0.2	0.0
	100.0%	-	72.7%	9.1%	-	-	-	18.2%				100.0%	-	45.5%	9.1%	-	-	-	-	45.5%		
レセプト実績記録時間	22	-	7	11	-	-	-	-	4	1.5	1.0	11	-	4	-	-	-	1	1	5	10.0	0.0
	100.0%	-	31.8%	50.0%	-	-	-	18.2%				100.0%	-	36.4%	-	-	-	9.1%	9.1%	45.5%		
経理事務にかける時間	22	-	13	4	-	1	-	-	4	1.1	0.0	11	-	3	1	-	-	-	-	5	0.3	0.0
	100.0%	-	59.1%	18.2%	-	4.5%	-	18.2%				100.0%	-	45.5%	9.1%	-	-	-	-	45.5%		
その他	22	-	13	4	1	-	-	-	4	0.9	0.0	11	-	4	1	-	-	-	1	5	10.1	0.0
	100.0%	-	59.1%	18.2%	4.5%	-	-	18.2%				100.0%	-	36.4%	9.1%	-	-	-	9.1%	45.5%		
	通所介護											認知症対応型通所介護										
	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値	件数	導入後増加	変化無し	5時間減少	10時間減少	15時間減少	20時間減少	21時間以上減少	無回答	平均(時間)	中央値
スケジュール作成、修正時間	24	-	10	2	2	1	-	-	9	2.4	0.0	4	-	2	-	-	-	-	-	2	1.0	1.0
	100.0%	-	41.7%	8.3%	8.3%	4.2%	-	37.5%				100.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%		
移動時間	24	-	10	5	-	-	-	-	9	0.7	0.0	4	-	2	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0
	100.0%	-	41.7%	20.8%	-	-	-	37.5%				100.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%		
レセプト実績記録時間	24	-	7	4	1	-	1	2	37.9	6.0	0.5	4	-	1	1	-	-	-	-	2	0.3	0.2
	100.0%	-	29.2%	16.7%	4.2%	-	4.2%	8.3%	37.5%			100.0%	-	25.0%	25.0%	-	-	-	-	50.0%		
経理事務にかける時間	24	-	13	1	-	-	-	1	9	3.0	0.0	4	-	2	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0
	100.0%	-	54.2%	4.2%	-	-	-	4.2%	37.5%			100.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%		
その他	24	-	12	3	-	-	-	-	9	0.3	0.0	4	-	2	-	-	-	-	-	2	0.0	0.0
	100.0%	-	50.0%	12.5%	-	-	-	37.5%				100.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%		

(5) 介護ロボットの活用状況と効果

1) 介護ロボットの導入概況

介護ロボットの導入状況について、訪問系サービスでは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護や夜間対応型訪問介護で、「見守り支援機器：各種センサー等や外部通信機能を備えた機器システム、プラットフォーム」が導入されていた。

通所系サービスでは、通所リハビリテーション、通所介護等で「入浴支援機器：入浴におけるケアや動作を支援する機器」が導入されていた。

介護ロボットを導入していない理由について、「導入費用が高額」と回答した割合が最も高く、訪問系サービスでは35.4%、通所系サービスでは、55.0%だった。

図表 99 介護ロボットの導入有無【複数回答】

	件数	移乗支援機器：装着型・非装着型問わず（介助者による移乗動作のアシストを行う機器）	移動支援機器：歩行支援機器（屋外・屋内・装着型問わず）	排泄に係る支援機器：排泄物処理、動作支援、排泄予測・検知を含む機器	見守り支援機器：各種センサー等や外部通信機能を備えた機器	入浴支援機器：入浴におけるケアや動作を支援する機器	介護業務支援：介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に高齢者等への介護サービス提供に関わる業務に活用すること	無回答
訪問系サービス	345	7 2.0%	-	1 0.3%	10 2.9%	7 2.0%	4 1.2%	322 93.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	-	-	1 5.6%	3 16.7%	1 5.6%	-	14 77.8%
訪問看護	85	1 1.2%	-	-	-	1 1.2%	-	84 98.8%
訪問介護	183	4 2.2%	-	-	3 1.6%	5 2.7%	2 1.1%	172 94.0%
訪問リハビリテーション	22	1 4.5%	-	-	1 4.5%	-	-	20 90.9%
訪問入浴介護	23	1 4.3%	-	-	-	-	-	22 95.7%
夜間対応型訪問介護	14	-	-	-	3 21.4%	-	2 14.3%	10 71.4%
通所系サービス	377	8 2.1%	1 0.3%	-	4 1.1%	23 6.1%	6 1.6%	340 90.2%
地域密着型通所介護	142	2 1.4%	-	-	-	4 2.8%	1 0.7%	136 95.8%
通所リハビリテーション	61	-	1 1.6%	-	-	8 13.1%	2 3.3%	50 82.0%
通所介護	154	6 3.9%	-	-	4 2.6%	9 5.8%	3 1.9%	136 88.3%
認知症対応型通所介護	20	-	-	-	-	2 10.0%	-	18 90.0%

図表 100 介護ロボットを導入による施設・事業所全体の変化について 職員確保につながった

	件数	そう 思わ ない	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	23 100.0%	8 34.8%	3 13.0%	6 26.1%	4 17.4%	2 8.7%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4 100.0%	2 50.0%	-	1 25.0%	1 25.0%	-	-
訪問看護	1 100.0%	-	-	-	1 100.0%	-	-
訪問介護	11 100.0%	2 18.2%	2 18.2%	3 27.3%	2 18.2%	2 18.2%	-
訪問リハビリテーション	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-
訪問入浴介護	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-	-
夜間対応型訪問介護	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	-	-	-
通所系サービス	37 100.0%	9 24.3%	7 18.9%	17 45.9%	3 8.1%	1 2.7%	-
地域密着型通所介護	6 100.0%	2 33.3%	3 50.0%	1 16.7%	-	-	-
通所リハビリテーション	11 100.0%	3 27.3%	2 18.2%	6 54.5%	-	-	-
通所介護	18 100.0%	3 16.7%	1 5.6%	10 55.6%	3 16.7%	1 5.6%	-
認知症対応型通所介護	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-

図表 101 介護ロボットを導入による施設・事業所全体の変化について 職員の離職防止につながった

	件数	そう 思 わ な い	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	23 100.0%	6 26.1%	2 8.7%	9 39.1%	2 8.7%	4 17.4%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4 100.0%	2 50.0%	-	2 50.0%	-	-	-
訪問看護	1 100.0%	-	-	-	-	1 100.0%	-
訪問介護	11 100.0%	2 18.2%	1 9.1%	4 36.4%	1 9.1%	3 27.3%	-
訪問リハビリテーション	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-
訪問入浴介護	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-	-
夜間対応型訪問介護	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	-	-	-
通所系サービス	37 100.0%	8 21.6%	5 13.5%	15 40.5%	7 18.9%	2 5.4%	-
地域密着型通所介護	6 100.0%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	-	-
通所リハビリテーション	11 100.0%	2 18.2%	2 18.2%	6 54.5%	1 9.1%	-	-
通所介護	18 100.0%	3 16.7%	-	8 44.4%	5 27.8%	2 11.1%	-
認知症対応型通所介護	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-

図表 102 介護ロボットを導入による施設・事業所全体の変化について 施設・事業所のブランド化につながった

	件数	そう 思わ ない	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	23 100.0%	4 17.4%	2 8.7%	9 39.1%	8 34.8%	-	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4 100.0%	-	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	-	-
訪問看護	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-
訪問介護	11 100.0%	2 18.2%	1 9.1%	5 45.5%	3 27.3%	-	-
訪問リハビリテーション	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-
訪問入浴介護	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-	-
夜間対応型訪問介護	4 100.0%	-	-	2 50.0%	2 50.0%	-	-
通所系サービス	37 100.0%	10 27.0%	5 13.5%	12 32.4%	9 24.3%	1 2.7%	-
地域密着型通所介護	6 100.0%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	-	1 16.7%	-
通所リハビリテーション	11 100.0%	3 27.3%	2 18.2%	3 27.3%	3 27.3%	-	-
通所介護	18 100.0%	4 22.2%	-	8 44.4%	6 33.3%	-	-
認知症対応型通所介護	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-

図表 103 介護ロボットを導入による施設・事業所全体の変化について 施設・事業所の収益が改善した

	件数	そう 思わ ない	い あ ま り そ う 思 わ な い	変 化 な し	や や そ う 思 う	そ う 思 う	無 回 答
訪問系サービス	23	6 100.0%	4 17.4%	10 43.5%	1 4.3%	2 8.7%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	1 100.0%	-	2 50.0%	1 25.0%	-	-
訪問看護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-
訪問介護	11	2 100.0%	3 27.3%	4 36.4%	-	2 18.2%	-
訪問リハビリテーション	2	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-
訪問入浴介護	1	-	-	1 100.0%	-	-	-
夜間対応型訪問介護	4	2 100.0%	-	2 50.0%	-	-	-
通所系サービス	37	11 100.0%	6 16.2%	13 35.1%	6 16.2%	1 2.7%	-
地域密着型通所介護	6	2 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	-	-
通所リハビリテーション	11	1 100.0%	4 36.4%	4 36.4%	1 9.1%	1 9.1%	-
通所介護	18	7 100.0%	-	7 38.9%	4 22.2%	-	-
認知症対応型通所介護	2	1 100.0%	-	1 50.0%	-	-	-

図表 104 介護ロボットをいずれも導入していない理由【複数回答】

	件数	導 入 費 用 が 高 額	が え な い 介 護 ロ ボ ッ ト を ふ つ ま	現 場 の 実 態 を ふ つ ま	全 面 に 者 不 安 職 員 が あ る 安	ら 機 器 が あ ど る か よ う か な	が 大 変 等 そ う 維 持 管 理	設 置 場 所 や 維 持 管 理	改 善 が 必 要 な 周 知 や 務 教	使 い 方 の 研 究 や 業 務	と 導 入 に 抗 感 が あ る	感 じ 難 い 問 題 を あ ら わ せ な い 必 要 性 を あ	そ の 他	無 回 答
訪問系サービス	322	114 35.4%	78 24.2%	31 9.6%	52 16.1%	52 16.1%	52 15.2%	49 15.2%	22 6.8%	105 32.6%	22 6.8%	52 16.1%		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	14	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	-	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	-	5 35.7%	3 21.4%	1 7.1%		
訪問看護	84	20 23.8%	17 20.2%	4 4.8%	12 14.3%	10 11.9%	7 8.3%	5 6.0%	35 41.7%	5 6.0%	15 17.9%			
訪問介護	172	73 42.4%	44 25.6%	19 11.0%	26 15.1%	30 17.4%	31 18.0%	15 8.7%	56 32.6%	9 5.2%	25 14.5%			
訪問リハビリテーション	20	10 50.0%	3 15.0%	3 15.0%	5 25.0%	4 20.0%	4 20.0%	1 5.0%	6 30.0%	3 15.0%	3 15.0%			
訪問入浴介護	22	7 31.8%	11 50.0%	4 18.2%	9 40.9%	6 27.3%	5 22.7%	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%	1 4.5%			
夜間対応型訪問介護	10	2 20.0%	2 20.0%	-	-	1 10.0%	-	-	-	1 10.0%	7 70.0%			
通所系サービス	340	187 55.0%	96 28.2%	39 11.5%	75 22.1%	84 24.7%	58 17.1%	19 5.6%	101 29.7%	11 3.2%	42 12.4%			
地域密着型通所介護	136	72 52.9%	42 30.9%	19 14.0%	27 19.9%	31 22.8%	29 21.3%	11 8.1%	58 42.6%	2 1.5%	10 7.4%			
通所リハビリテーション	50	24 48.0%	10 20.0%	5 10.0%	11 22.0%	10 20.0%	7 14.0%	-	14 28.0%	4 8.0%	7 14.0%			
通所介護	136	83 61.0%	38 27.9%	14 10.3%	34 25.0%	38 27.9%	20 14.7%	7 5.1%	25 18.4%	4 2.9%	22 16.2%			
認知症対応型通所介護	18	8 44.4%	6 33.3%	1 5.6%	3 16.7%	5 27.8%	2 11.1%	1 5.6%	4 22.2%	1 5.6%	3 16.7%			

2) 導入した介護ロボット機器とその効果及び課題

導入した介護ロボットの種類数について、訪問系サービスでは「1種類」が4.1%、通所系サービスでは、「1種類」が8.2%だった。

図表 105 導入した介護ロボットの種類総計【数値回答】

	件数	0種類	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類	6種類以上	無回答	平均（種類）	中央値
訪問系サービス	345	169 100.0%	14 4.1%	4 1.2%	-	-	-	-	158 45.8%	0.1	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	4 100.0%	3 16.7%	1 5.6%	-	-	-	-	10 55.6%	0.6	0.5
訪問看護	85	51 100.0%	-	1 1.2%	-	-	-	-	33 38.8%	0.0	0.0
訪問介護	183	81 100.0%	5 2.7%	2 1.1%	-	-	-	-	95 51.9%	0.1	0.0
訪問リハビリテーション	22	13 100.0%	2 9.1%	-	-	-	-	-	7 31.8%	0.1	0.0
訪問入浴介護	23	16 100.0%	1 4.3%	-	-	-	-	-	6 26.1%	0.1	0.0
夜間対応型訪問介護	14	4 100.0%	3 21.4%	-	-	-	-	-	7 50.0%	0.4	0.0
通所系サービス	377	176 100.0%	31 8.2%	4 1.1%	-	-	-	-	166 44.0%	0.2	0.0
地域密着型通所介護	142	79 100.0%	5 3.5%	1 0.7%	-	-	-	-	57 40.1%	0.1	0.0
通所リハビリテーション	61	28 100.0%	11 18.0%	-	-	-	-	-	22 36.1%	0.3	0.0
通所介護	154	59 100.0%	13 8.4%	3 1.9%	-	-	-	-	79 51.3%	0.3	0.0
認知症対応型通所介護	20	10 100.0%	2 10.0%	-	-	-	-	-	8 40.0%	0.2	0.0

図表 106 導入した介護ロボットの種類①～⑩【複数回答】

	件数	移乗支援機器	移動支援機器	排泄支援機器	見守り支援機器	入浴支援機器	介護業務支援	無回答
訪問系サービス	18	6 33.3%	-	1 5.6%	9 50.0%	5 27.8%	1 5.6%	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	-	-	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	-	-
訪問看護	1	1 100.0%	-	-	-	1 100.0%	-	-
訪問介護	7	3 42.9%	-	-	2 28.6%	3 42.9%	1 14.3%	-
訪問リハビリテーション	2	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-	-
訪問入浴介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護	3	-	-	-	3 100.0%	-	-	-
通所系サービス	35	8 22.9%	1 2.9%	-	3 8.6%	22 62.9%	5 14.3%	-
地域密着型通所介護	6	2 33.3%	-	-	-	4 66.7%	1 16.7%	-
通所リハビリテーション	11	-	1 9.1%	-	-	8 72.7%	2 18.2%	-
通所介護	16	6 37.5%	-	-	3 18.8%	8 50.0%	2 12.5%	-
認知症対応型通所介護	2	-	-	-	-	2 100.0%	-	-

図表 107 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 初回導入年【数値回答】

	件数	2020年以前	2021年	2022年	2023年	2024年	無回答	平均(年)	中央値
訪問系サービス	26	9 34.6%	2 7.7%	-	1 3.8%	7 26.9%	7 26.9%	2020	2021
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	-	1 14.3%	-	1 14.3%	5 71.4%	-	2023	2024
訪問看護	2	2 100.0%	-	-	-	-	-	2018	2018
訪問介護	10	4 40.0%	1 10.0%	-	-	1 10.0%	4 40.0%	2019	2018
訪問リハビリテーション	3	-	-	-	-	-	3 100.0%	-	-
訪問入浴介護	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	2020	2020
夜間対応型訪問介護	3	2 66.7%	-	-	-	1 33.3%	-	2018	2015
通所系サービス	43	13 30.2%	5 11.6%	4 9.3%	4 9.3%	5 11.6%	12 27.9%	2020	2021
地域密着型通所介護	7	3 42.9%	-	-	-	-	4 57.1%	2017	2019
通所リハビリテーション	13	5 38.5%	3 23.1%	-	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	2020	2021
通所介護	21	4 19.0%	2 9.5%	4 19.0%	2 9.5%	3 14.3%	6 28.6%	2021	2022
認知症対応型通所介護	2	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-	2014	2014

3) 導入した介護ロボットの機器についての詳細

介護ロボットの導入のきっかけについて、訪問系サービスでは、「理事長等、法人幹部からの提案」が 50.0%と高く、通所系サービスでは、「介護職等、現場職員からの提案」、「導入に対する助成・補助があった」が 34.3%と高かった。

介護ロボットを導入した目的・理由について、訪問系サービス、通所系サービスともに、「職員の精神的・肉体的負担軽減」と回答した割合が高かった。

図表 108 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_初回導入台数【数値回答】

	件数	1台	2台	3台	4台	5台以上	無回答	平均(台)	中央値
訪問系サービス	26 100.0%	12 46.2%	1 3.8%	1 3.8%	-	5 19.2%	7 26.9%	7.1	1.0
通所系サービス	43 100.0%	24 55.8%	4 9.3%	1 2.3%	1 2.3%	1 2.3%	12 27.9%	1.4	1.0

図表 109 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_現体制となった時期年【数値回答】

	件数	2 0 2 0 年 以前	2 0 1 年	2 2 年	2 3 年	2 4 年	無回答	平均(年)	中央値
訪問系サービス	26 100.0%	7 26.9%	1 3.8%	-	2 7.7%	8 30.8%	8 30.8%	2021	2023
通所系サービス	43 100.0%	12 27.9%	5 11.6%	4 9.3%	4 9.3%	5 11.6%	13 30.2%	2020	2021

図表 110 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_現在導入済の台数【数値回答】

	件数	1台	2台	3台	4台	5台以上	無回答	平均(台)	中央値
訪問系サービス	26 100.0%	9 34.6%	3 11.5%	-	-	6 23.1%	8 30.8%	14.2	1.5
通所系サービス	43 100.0%	25 58.1%	3 7.0%	1 2.3%	1 2.3%	1 2.3%	12 27.9%	1.4	1.0

図表 111 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_導入のきっかけ【複数回答】

	件数	部長等、法人幹事からの提案	施設長・管理者等からの提案	介護職等、現場職からの提案	導入に対する助成	機器メーカーからの提案	ミカドの施設・事業所からの推薦	その他	無回答
訪問系サービス	18	9 50.0%	2 11.1%	2 11.1%	4 22.2%	-	-	3 16.7%	4 22.2%
通所系サービス	35	10 28.6%	6 17.1%	12 34.3%	12 34.3%	1 2.9%	-	2 5.7%	9 25.7%

図表 112 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_導入した目的・理由【複数回答】

	件数	ケアの質の向上	職員の精神的・肉体的負担軽減	業務の効率化	活用おけるICT連携	会議や他職種連携	取組の推進に資する	職員の確保・離職防止	ヒヤリのハット・介	その他	無回答
訪問系サービス	18	9 50.0%	13 72.2%	7 38.9%	1 5.6%	2 11.1%	5 27.8%	3 16.7%	4 22.2%		
通所系サービス	35	17 48.6%	23 65.7%	16 45.7%	-	3 8.6%	3 8.6%	1 2.9%	9 25.7%		

図表 113 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_導入したことで感じられた効果【複数回答】

	件数	ケアの質の向上	職員の精神的・肉体的負担軽減	業務の効率化	活用おけるICT連携	会議や他職種連携	取組の推進に資する	職員の確保・離職防止	ヒヤリのハット・介	その他	無回答
訪問系サービス	18	8 44.4%	11 61.1%	7 38.9%	-	-	4 22.2%	1 5.6%	4 22.2%		
通所系サービス	35	15 42.9%	20 57.1%	16 45.7%	-	3 8.6%	5 14.3%	1 2.9%	12 34.3%		

図表 114 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細_導入にあたり活用した補助金【複数回答】

	件数	い補助金は利用していない	事業（地域医療介護支援センター）	介護（地域医療介護支援センター）	保（地域医療介護支援センター）	ICT導入支援事業	人材確保等支援助成金	都道府県独自の補助金	市区町村独自の補助金	その他	不明	無回答
訪問系サービス	18	4 22.2%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	1 5.6%	6 33.3%	4 22.2%		
通所系サービス	35	11 31.4%	4 11.4%	1 2.9%	2 5.7%	3 8.6%	3 8.6%	3 8.6%	3 8.6%	9 25.7%		

図表 115 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 導入前後に行った配慮や工夫【複数回答】

	件数	課題の明確化と導入目的	合意形成	介護職や委員会等を通じた職員への周知	習熟やトレーニング	物理的環境の配慮	見直しなどの業務環境への配慮	機器導入による業務環境	データの蓄積・分析	ぶけアプランへの位置	機器導入・定着の効	無回答
訪問系サービス	18	7 38.9%	2 11.1%	6 33.3%	5 27.8%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	4 22.2%	
通所系サービス	35	13 37.1%	8 22.9%	18 51.4%	1 2.9%	5 14.3%	-	2 5.7%	3 8.6%	11 31.4%		

図表 116 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 現在の使用頻度【複数回答】

	件数	ほぼ毎日	2〜3日に1回	未週に1回かそれ	無回答
訪問系サービス	18	10 55.6%	2 11.1%	3 16.7%	4 22.2%
通所系サービス	35	23 65.7%	1 2.9%	4 11.4%	9 25.7%

図表 117 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 最近1週間で活用した機器台数【複数回答】

	件数	全数活用した回数以上稼働した回数（稼働した回数）	5台以上稼働した回数（稼働した回数）	1台稼働した回数（稼働した回数）	全数活用しない回数（稼働しない回数）	無回答
訪問系サービス	18	9 50.0%	3 16.7%	3 16.7%	3 16.7%	4 22.2%
通所系サービス	35	25 71.4%	-	3 8.6%	3 8.6%	8 22.9%

図表 118 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 活用していない理由【複数回答】

	件数	職員が使用を拒否したため	利用していないため	利用対象となっていない	利用対象となっていない	拒否した利用者・家族がいない	利用対象となっていない	機器が故障していない	機器の必要だが未実装	機器のアップグレード	その他	無回答
訪問系サービス	3	1 33.3%	-	2 66.7%	-	-	-	-	-	-	1 33.3%	-
通所系サービス	3	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	2 66.7%	-

図表 119 導入した介護ロボットの種類①～⑩詳細 機器を導入して感じた課題【複数回答】

	件数	導入費用が高額である	機器が現場のニーズにあわない	不安がある・職員の安全面に	利用者に	機器に関する情報が少ない	設置場所や管理が大変である	修繕やメンテナンスの周知や教育・研究	使用の方の業務改革の必要性	抗導感がある・活用すること	導入した機器の具体的な方針	法人または施設・事業所	機器を活用するための人	その他	無回答
訪問系サービス	18	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	-	5 27.8%	7 38.9%	1 5.6%	-	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	4 22.2%
通所系サービス	35	13 37.1%	2 5.7%	3 8.6%	1 2.9%	8 22.9%	6 17.1%	1 2.9%	2 5.7%	1 2.9%	1 2.9%	5 14.3%	13 37.1%	-	-

4) 使用しているソフトウェアの機能、介護ロボット導入有無によるテクノロジー導入段階別(レベル別)集計

使用しているソフトウェアの機能および介護ロボット導入有無によりテクノロジー導入段階(レベル)を3段階のカテゴリーに分類し、集計を行った。テクノロジー導入段階(レベル)のカテゴリー分類は下表のとおり。

テクノロジー導入段階(レベル)	設問回答状況
レベル0	<ul style="list-style-type: none"> 問 4-1(4)使用しているソフトウェアの機能 及び 問 5-1(1)介護ロボットの導入有無 のいずれも選択なし または、問 4-1(4)使用しているソフトウェアの機能で1つのみ選択 かつ 問 5-1(1)介護ロボットの導入有無で選択なし
レベル2	<ul style="list-style-type: none"> 問 4-1(4)使用しているソフトウェアの機能で5つ(介護記録作成、請求機能、ケアプラン作成機能、給与計算機能、シフト管理機能)のうち 1 つ以上のソフトウェアを使用している かつ 問 4-1(4)使用しているソフトウェアの機能で7つ(シフト最適化機能(介護業務)、シフト最適化機能(送迎)、チャット機能(従業員同士)、チャット機能(従業員⇄利用者)、チャット機能(従業員⇄利用者の家族・親戚等)、レクリエーション補助、機能訓練支援機能)のうち 1 つ以上のソフトウェアを使用している または、問 4-1(4)使用しているソフトウェアの機能で5つ(介護記録作成、請求機能、ケアプラン作成機能、給与計算機能、シフト管理機能)のうち 1 つ以上のソフトウェアを使用している かつ 問 5-1(1)介護ロボットの導入有無で1つ以上選択
レベル1	<ul style="list-style-type: none"> 上記のレベル 0、2 に該当しない

テクノロジー導入レベルが高いほど常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間が少なかった。一方、令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数は、テクノロジー導入レベルによる大きな差は見られなかった。

図表 120 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間【実数回答】

	件数	0時間	10時間	20時間	30時間	40時間	50時間	100時間	200時間	201時間以上	無回答	平均(時間)	中央値
合計	722	211	191	87	46	22	15	63	56	31	-	37.2	10.0
	100.0%	29.2%	26.5%	12.0%	6.4%	3.0%	2.1%	8.7%	7.8%	4.3%	-		
レベル0	122	44	27	15	4	6	2	8	9	7	-	40.3	5.0
	100.0%	36.1%	22.1%	12.3%	3.3%	4.9%	1.6%	6.6%	7.4%	5.7%	-		
レベル1	331	90	85	41	22	11	6	33	30	13	-	39.3	10.0
	100.0%	27.2%	25.7%	12.4%	6.6%	3.3%	1.8%	10.0%	9.1%	3.9%	-		
レベル2	269	77	79	31	20	5	7	22	17	11	-	33.2	10.0
	100.0%	28.6%	29.4%	11.5%	7.4%	1.9%	2.6%	8.2%	6.3%	4.1%	-		

図表 121 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数【実数回答】

	件数	0日	5日	10日	15日	20日	21日以上	無回答	平均(日)	中央値
合計	722	86	169	308	112	43	4	-	8	7
	100.0%	11.9%	23.4%	42.7%	15.5%	6.0%	0.6%	-		
レベル0	122	24	23	52	14	8	1	-	7	7
	100.0%	19.7%	18.9%	42.6%	11.5%	6.6%	0.8%	-		
レベル1	331	36	84	138	50	21	2	-	8	7
	100.0%	10.9%	25.4%	41.7%	15.1%	6.3%	0.6%	-		
レベル2	269	26	62	118	48	14	1	-	8	8
	100.0%	9.7%	23.0%	43.9%	17.8%	5.2%	0.4%	-		

テクノロジー導入レベルが高いほど、現在の常勤職員の業務時間(直接業務)の割合が少なかった。

図表 122 現在の常勤職員の業務時間の割合_直接業務【実数回答】

	件数	0割	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割	無回答	平均(割)	中央値
合計	722	1	2	7	13	16	43	89	205	190	69	58	29	7.2	7.0
	100.0%	0.1%	0.3%	1.0%	1.8%	2.2%	6.0%	12.3%	28.4%	26.3%	9.6%	8.0%	4.0%		
レベル0	122	-	-	-	2	2	5	14	33	39	13	9	5	7.5	8.0
	100.0%	-	-	-	1.6%	1.6%	4.1%	11.5%	27.0%	32.0%	10.7%	7.4%	4.1%		
レベル1	331	1	2	3	4	8	25	34	90	89	31	30	14	7.3	7.0
	100.0%	0.3%	0.6%	0.9%	1.2%	2.4%	7.6%	10.3%	27.2%	26.9%	9.4%	9.1%	4.2%		
レベル2	269	-	-	4	7	6	13	41	82	62	25	19	10	7.1	7.0
	100.0%	-	-	1.5%	2.6%	2.2%	4.8%	15.2%	30.5%	23.0%	9.3%	7.1%	3.7%		

(6) ICT・介護ロボット・AI 等テクノロジーの導入に際しての課題・展望

1) 現在、最も負担を感じている業務(テクノロジー導入済の業務を含む)

現在、最も負担を感じている業務について、訪問系サービスでは、「移乗支援」が 31.0%と最も高く、通所系サービスでは、「入浴支援」が 34.0%と最も高かった。

業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている／なりそうなことについて、訪問系サービスで最も負担を感じている業務「移乗支援」について、「機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である」が 72.0%と最も高く、次いで「機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である」が 40.0%、次いで「設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である」が 31.0%の順だった。

業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている／なりそうなことについて、通所系サービスで最も負担を感じている業務「入浴支援」について、「機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である」が 77.3%と最も高く、次いで「機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である」が 50.9%、次いで「設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である」が 38.2%の順だった。

図表 123 現在、最も負担を感じている業務(テクノロジー導入済の業務を含む)

	件数	移送支援	移動支援	排泄支援(トイレへの誘導)	排泄支援(排尿・排泄後のオムツ・パッド交換)	入浴支援	リハビリテーション支援	食事準備	服薬準備	見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	見守り(食室等の共用部における転倒防止等の安全管理)	コミュニケーション(利用者)	コミュニケーション(家族)	コミュニケーション(職員同僚)	転倒・転落などのリスク管理	フレイル、認知症、要介護度のリスク判定
訪問系サービス	345	107	33	26	49	80	7	4	11	29	8	3	5	8	35	3
	100.0%	31.0%	9.6%	7.5%	14.2%	23.2%	2.0%	1.2%	3.2%	8.4%	2.3%	0.9%	1.4%	2.3%	10.1%	0.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	5	2	3	3	2	-	-	2	5	2	-	-	-	4	1
	100.0%	27.8%	11.1%	16.7%	16.7%	11.1%	-	-	11.1%	27.8%	11.1%	-	-	-	22.2%	5.6%
訪問看護	85	23	8	7	9	21	4	-	5	7	1	-	3	3	2	5
	100.0%	27.1%	9.4%	8.2%	10.6%	24.7%	4.7%	-	5.9%	8.2%	1.2%	-	3.5%	3.5%	2.4%	5.9%
訪問介護	183	58	15	15	33	44	-	4	2	14	5	3	1	4	4	20
	100.0%	31.7%	8.2%	8.2%	18.0%	24.0%	-	2.2%	1.1%	7.7%	2.7%	1.6%	0.5%	2.2%	2.2%	10.9%
訪問リハビリテーション	22	6	-	1	1	3	3	-	2	2	-	-	-	3	2	1
	100.0%	27.3%	-	4.5%	4.5%	13.6%	13.6%	-	9.1%	9.1%	-	-	-	13.6%	9.1%	4.5%
訪問入浴介護	23	10	5	1	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	100.0%	43.5%	21.7%	4.3%	4.3%	30.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	8.7%	8.7%
夜間対応型訪問介護	14	5	3	-	2	3	-	-	-	1	-	-	1	1	-	2
	100.0%	35.7%	21.4%	-	14.3%	21.4%	-	-	-	7.1%	-	-	7.1%	7.1%	-	14.3%
通所系サービス	377	81	33	42	37	128	10	5	3	10	35	21	6	10	11	62
	100.0%	21.5%	8.8%	11.1%	9.8%	34.0%	2.7%	1.3%	0.8%	2.7%	9.3%	5.6%	1.6%	2.7%	2.9%	16.4%
地域密着型通所介護	142	24	14	10	8	34	3	3	1	4	7	9	3	4	2	21
	100.0%	16.9%	9.9%	7.0%	5.6%	23.9%	2.1%	2.1%	0.7%	2.8%	4.9%	6.3%	2.1%	2.8%	1.4%	14.8%
通所リハビリテーション	61	13	4	9	9	22	2	-	-	2	9	-	-	2	2	16
	100.0%	21.3%	6.6%	14.8%	14.8%	36.1%	3.3%	-	-	3.3%	14.8%	-	-	3.3%	3.3%	26.2%
通所介護	154	40	11	19	19	66	5	2	-	5	16	11	3	4	5	20
	100.0%	26.0%	7.1%	12.3%	12.3%	42.9%	3.2%	1.3%	-	3.2%	10.4%	7.1%	1.9%	2.6%	3.2%	13.0%
認知症対応型通所介護	20	4	4	4	1	6	-	-	-	1	3	-	-	-	2	5
	100.0%	20.0%	20.0%	20.0%	5.0%	30.0%	-	-	-	5.0%	15.0%	-	-	-	10.0%	25.0%
	件数	ケアプランの作成・立案	介護記録の作成	各種事務手続き・申請の効率化	職員の勤務ソフトウェア作成	利用者の送迎スケジュール作成	身体機能のアセスメント	機能訓練計画の立案・作成	機能訓練の実施	嚥下・口腔機能の評価	別の認知機能が低下した高齢者に対する生活支援	職員の教育・研修等	職員の対応の採用ソフト(急な欠員等)への対応	特になし	その他	無回答
訪問系サービス	345	11	55	47	46	1	7	4	-	3	7	50	42	2	9	84
	100.0%	3.2%	15.9%	13.6%	13.3%	0.3%	2.0%	1.2%	-	0.9%	2.0%	14.5%	12.2%	0.6%	2.6%	24.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18	1	4	1	6	-	1	-	-	1	1	2	-	-	1	2
	100.0%	5.6%	22.2%	5.6%	33.3%	-	5.6%	-	-	5.6%	5.6%	11.1%	-	-	5.6%	11.1%
訪問看護	85	1	13	13	7	1	1	-	-	1	2	12	11	-	5	25
	100.0%	1.2%	15.3%	15.3%	8.2%	1.2%	1.2%	-	-	1.2%	2.4%	14.1%	12.9%	-	5.9%	29.4%
訪問介護	183	9	26	22	25	-	3	1	-	1	4	30	27	2	4	44
	100.0%	4.9%	14.2%	12.0%	13.7%	-	1.6%	0.5%	-	0.5%	2.2%	16.4%	14.8%	1.1%	2.2%	24.0%
訪問リハビリテーション	22	4	5	1	-	-	2	3	-	-	-	1	2	2	2	5
	100.0%	18.2%	22.7%	4.5%	-	-	9.1%	13.6%	-	-	-	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	22.7%
訪問入浴介護	23	1	4	4	4	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	5
	100.0%	4.3%	17.4%	17.4%	17.4%	-	-	-	-	-	-	17.4%	8.7%	8.7%	-	21.7%
夜間対応型訪問介護	14	2	4	2	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3
	100.0%	14.3%	28.6%	14.3%	21.4%	-	-	-	-	-	-	7.1%	-	-	7.1%	21.4%
通所系サービス	377	20	55	49	22	31	6	21	3	2	23	47	40	2	8	80
	100.0%	5.3%	14.6%	13.0%	5.8%	8.2%	1.6%	5.6%	0.8%	0.5%	6.1%	12.5%	10.6%	0.5%	2.1%	21.2%
地域密着型通所介護	142	9	22	26	6	3	2	8	2	1	13	22	22	1	2	41
	100.0%	6.3%	15.5%	18.3%	4.2%	2.1%	1.4%	5.6%	1.4%	0.7%	9.2%	15.5%	15.5%	0.7%	1.4%	28.9%
通所リハビリテーション	61	4	13	6	5	15	1	5	1	1	1	10	3	3	1	4
	100.0%	6.6%	21.3%	9.8%	8.2%	24.6%	1.6%	8.2%	1.6%	1.6%	1.6%	16.4%	4.9%	4.9%	1.6%	6.6%
通所介護	154	7	18	15	9	13	2	8	-	-	6	12	15	1	4	32
	100.0%	4.5%	11.7%	9.7%	5.8%	8.4%	1.3%	5.2%	-	-	3.9%	7.8%	9.7%	0.6%	2.6%	20.8%
認知症対応型通所介護	20	2	2	2	2	-	1	-	-	-	3	3	-	-	1	3
	100.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	-	5.0%	-	-	-	15.0%	15.0%	-	-	5.0%	15.0%

図表 124 業務をサポートするテクノロジーの導入・認知状況

	訪問系サービス					通所系サービス								
	件数	導入済み	導入済み イメージあり	導入なし イメージあり 具体的な製品	導入なし イメージあり 具体的な製品 製品の存在は把握	導入なし 知らない	無回答	件数	導入済み	導入済み イメージあり	導入なし イメージあり 具体的な製品	導入なし イメージあり 具体的な製品 製品の存在は把握	導入なし イメージあり 具体的な製品 製品の存在は把握	導入なし 知らない
移乗支援	107	3	15	34	55	-		81	5	10	20	42	4	
	100.0%	2.8%	14.0%	31.8%	51.4%	-		100.0%	6.2%	12.3%	24.7%	51.9%	4.9%	
移動支援	33	1	5	7	20	-		33	2	1	5	25	-	
	100.0%	3.0%	15.2%	21.2%	60.6%	-		100.0%	6.1%	3.0%	15.2%	75.8%	-	
排泄支援(トイレへの誘導)	26	-	2	3	19	2		42	-	4	8	30	-	
	100.0%	-	7.7%	11.5%	73.1%	7.7%		100.0%	-	9.5%	19.0%	71.4%	-	
排泄支援(排尿・排泄後のオムツ・パッド交換)	49	-	-	9	40	-		37	-	1	7	28	1	
	100.0%	-	-	18.4%	81.6%	-		100.0%	-	2.7%	18.9%	75.7%	2.7%	
入浴支援	80	4	7	16	53	-		128	12	18	38	59	1	
	100.0%	5.0%	8.8%	20.0%	66.3%	-		100.0%	9.4%	14.1%	29.7%	46.1%	0.8%	
リハビリテーション支援	7	-	-	1	6	-		10	1	3	2	4	-	
	100.0%	-	-	14.3%	85.7%	-		100.0%	10.0%	30.0%	20.0%	40.0%	-	
食事準備	4	-	-	1	3	-		5	-	-	2	3	-	
	100.0%	-	-	25.0%	75.0%	-		100.0%	-	-	40.0%	60.0%	-	
服薬準備	11	-	3	4	4	-		3	-	-	1	2	-	
	100.0%	-	27.3%	36.4%	36.4%	-		100.0%	-	-	33.3%	66.7%	-	
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	29	4	5	6	14	-		10	-	5	2	3	-	
	100.0%	13.8%	17.2%	20.7%	48.3%	-		100.0%	-	50.0%	20.0%	30.0%	-	
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	8	1	3	4	4	-		35	-	3	10	22	-	
	100.0%	12.5%	37.5%	50.0%	50.0%	-		100.0%	-	8.6%	28.6%	62.9%	-	
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	3	-	-	-	3	-		21	2	2	4	12	1	
	100.0%	-	-	-	100.0%	-		100.0%	9.5%	9.5%	19.0%	57.1%	4.8%	
コミュニケーション(利用者の家族)	5	-	-	1	4	-		6	-	2	1	3	-	
	100.0%	-	-	20.0%	80.0%	-		100.0%	-	33.3%	16.7%	50.0%	-	
コミュニケーション(職員同士)	8	5	1	2	2	-		10	1	1	2	6	-	
	100.0%	62.5%	12.5%	25.0%	25.0%	-		100.0%	10.0%	10.0%	20.0%	60.0%	-	
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	9	-	2	2	5	-		11	-	4	-	7	-	
	100.0%	-	22.2%	22.2%	55.6%	-		100.0%	-	36.4%	-	63.6%	-	
転倒・転落などのリスク管理	35	1	2	11	21	-		62	-	6	17	36	3	
	100.0%	2.9%	5.7%	31.4%	60.0%	-		100.0%	-	9.7%	27.4%	58.1%	4.8%	
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	3	-	1	1	1	-		4	-	-	1	3	-	
	100.0%	-	33.3%	33.3%	33.3%	-		100.0%	-	-	25.0%	75.0%	-	
ケアプランの作成・立案	11	4	1	3	3	-		20	8	1	4	7	-	
	100.0%	36.4%	9.1%	27.3%	27.3%	-		100.0%	40.0%	5.0%	20.0%	35.0%	-	
介護記録の作成	55	27	8	11	9	-		55	20	13	9	13	-	
	100.0%	49.1%	14.5%	20.0%	16.4%	-		100.0%	36.4%	23.6%	16.4%	23.6%	-	
各種事務手続き・申請の効率化	47	5	2	7	33	-		49	7	1	8	33	-	
	100.0%	10.6%	4.3%	14.9%	70.2%	-		100.0%	14.3%	2.0%	16.3%	67.3%	-	
職員の勤務シフト作成	46	9	7	8	22	-		22	1	4	9	8	-	
	100.0%	19.6%	15.2%	17.4%	47.8%	-		100.0%	4.5%	18.2%	40.9%	36.4%	-	
利用者の送迎スケジュール作成	1	-	-	-	1	-		31	1	5	11	14	-	
	100.0%	-	-	-	100.0%	-		100.0%	3.2%	16.1%	35.5%	45.2%	-	
身体機能のアセスメント	7	-	1	2	4	-		6	1	1	2	2	-	
	100.0%	-	14.3%	28.6%	57.1%	-		100.0%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	-	
機能訓練計画の立案・作成	4	-	-	-	4	-		21	8	4	2	7	-	
	100.0%	-	-	-	100.0%	-		100.0%	38.1%	19.0%	9.5%	33.3%	-	
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-		3	-	1	1	1	-	
	100.0%	-	-	-	100.0%	-		100.0%	-	33.3%	33.3%	33.3%	-	
嚥下・口腔機能の評価	3	-	-	-	3	-		2	-	-	-	2	-	
	100.0%	-	-	-	100.0%	-		100.0%	-	-	-	100.0%	-	
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	7	-	-	1	6	-		23	1	-	1	21	-	
	100.0%	-	-	14.3%	85.7%	-		100.0%	4.3%	-	4.3%	91.3%	-	
職員の教育・研修等	50	10	3	9	28	-		47	1	8	10	27	1	
	100.0%	20.0%	6.0%	18.0%	56.0%	-		100.0%	2.1%	17.0%	21.3%	57.4%	2.1%	
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	42	1	1	7	32	1		40	1	4	5	30	-	
	100.0%	2.4%	2.4%	16.7%	76.2%	2.4%		100.0%	2.5%	10.0%	12.5%	75.0%	-	
特になし	0	-	-	-	-	-		0	-	-	-	-	-	
	100.0%	-	-	-	-	-		100.0%	-	-	-	-	-	
その他	9	2	-	1	6	-		8	-	2	-	6	-	
	100.0%	22.2%	-	11.1%	66.7%	-		100.0%	-	25.0%	-	75.0%	-	

図表 125 業務をサポートするテクノロジーの導入・認知状況（訪問系サービス）

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護					訪問看護					訪問介護				
	件数	導入済み	導入済み 割合	導入済み 割合	無回答	件数	導入済み	導入済み 割合	導入済み 割合	無回答	件数	導入済み	導入済み 割合	導入済み 割合	無回答
移乗支援	5	1	20.0%	40.0%	2	23	1	4.3%	21.7%	6	11	4	36.4%	18	36.0%
移動支援	2	-	-	50.0%	1	8	1	12.5%	12.5%	3	3	3	100.0%	1	33.3%
排泄支援(トイレへの誘導)	3	-	-	100.0%	3	7	1	14.3%	14.3%	1	5	1	20.0%	2	40.0%
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・パッド交換)	3	-	-	66.7%	33.3%	9	-	-	-	9	33	-	-	7	21.2%
入浴支援	2	-	-	50.0%	50.0%	21	1	4.8%	4.8%	2	15	3	20.0%	11	73.3%
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	4	-	-	-	4	0	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	4	-	-	1	25.0%
服薬準備	2	1	50.0%	50.0%	1	5	2	40.0%	40.0%	2	2	2	100.0%	2	100.0%
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	5	1	20.0%	40.0%	40.0%	7	1	14.3%	14.3%	1	5	1	20.0%	3	60.0%
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	2	-	-	100.0%	100.0%	0	-	-	-	0	2	2	100.0%	2	100.0%
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	1	1	100.0%	1	100.0%
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	3	3	100.0%	100.0%	1	2	1	50.0%	1	50.0%
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	2	1	50.0%	50.0%	1	4	1	25.0%	1	25.0%
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	0	-	-	-	-	2	1	50.0%	50.0%	1	4	1	25.0%	1	25.0%
転倒・転落などのリスク管理	4	-	-	100.0%	100.0%	5	1	20.0%	20.0%	1	4	1	25.0%	2	50.0%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	-	-	100.0%	100.0%	0	-	-	-	0	1	1	100.0%	1	100.0%
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	1	1	100.0%	100.0%	-	9	2	22.2%	3	33.3%
介護記録の作成	4	3	75.0%	25.0%	1	13	7	53.8%	53.8%	2	26	12	46.2%	8	30.8%
各種事務手続き・申請の効率化	1	-	-	100.0%	100.0%	13	3	23.1%	23.1%	1	8	2	25.0%	3	37.5%
職員の勤務ソフト作成	6	1	16.7%	16.7%	33.3%	7	1	14.3%	14.3%	2	4	6	150.0%	5	125.0%
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	1	-	-	-	1	0	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	1	-	-	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	-	3	-	-	2	66.7%
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	1	-	-	1	100.0%
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	1	-	-	100.0%	100.0%	1	-	-	-	1	1	-	-	1	100.0%
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	1	-	-	100.0%	100.0%	2	-	-	-	2	4	-	-	1	25.0%
職員の教育・研修等	2	1	50.0%	50.0%	1	12	3	25.0%	25.0%	1	6	6	100.0%	6	100.0%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	0	-	-	-	-	11	2	18.2%	18.2%	2	9	1	11.1%	5	55.6%
特になし	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	100.0%	100.0%	5	2	40.0%	40.0%	3	0	-	-	-	-

	訪問リハビリテーション					訪問入浴介護					夜間対応型訪問介護								
	件数	導入済み	イメー ジあり	ジ は 導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	無 回 答	件数	導入済み	イメー ジあり	ジ は 導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	無 回 答	件数	導入済み	イメー ジあり	ジ は 導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	導 入 し た 製 品 の 存 在 が 確 か ら な い	無 回 答	
移乗支援	6	2	33.3%	4	66.7%	10	2	20.0%	2	30.0%	3	30.0%	5	1	20.0%	1	20.0%	3	60.0%
移動支援	0	-	-	-	-	5	5	100.0%	1	20.0%	3	60.0%	3	-	-	1	33.3%	2	66.7%
排泄支援(トイレへの誘導)	1	-	-	-	100.0%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
排泄支援(排泄・排泄後のオムツ・パッド交換)	1	-	-	1	100.0%	1	-	-	-	1	100.0%	-	2	-	-	-	-	-	2
入浴支援	3	1	33.3%	2	66.7%	7	1	14.3%	6	85.7%	3	100.0%	3	1	33.3%	2	66.7%	2	100.0%
リハビリテーション支援	3	1	33.3%	2	66.7%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
服薬準備	2	1	50.0%	1	50.0%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	2	2	100.0%	-	-	0	-	-	-	-	-	-	1	1	100.0%	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	1	1	100.0%	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	3	1	33.3%	2	66.7%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	2	1	50.0%	1	50.0%	2	-	-	2	100.0%	2	100.0%	2	-	-	1	50.0%	1	50.0%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	-	-	1	100.0%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	1	1	100.0%	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	4	1	25.0%	2	50.0%	1	25.0%	2	50.0%	1	25.0%	1	25.0%	3	75.0%	-	-	-	1
各種事務手続き・申請の効率化	5	2	40.0%	3	60.0%	4	1	25.0%	3	75.0%	2	50.0%	2	-	-	-	-	-	2
職員の勤務シフト作成	1	-	-	1	100.0%	4	-	-	4	100.0%	4	100.0%	3	1	33.3%	-	-	-	2
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	2	-	-	2	100.0%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	3	-	-	3	100.0%	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	1	-	-	1	100.0%	4	1	25.0%	3	75.0%	1	25.0%	1	100.0%	-	-	-	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	2	-	-	2	100.0%	2	-	-	2	100.0%	2	100.0%	0	-	-	-	-	-	-
特になし	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
その他	2	1	50.0%	1	50.0%	0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%

図表 126 業務をサポートするテクノロジーの導入・認知状況（通所系サービス）

	地域密着型通所介護					通所リハビリテーション					通所介護					認知症対応型通所介護					
	件数	導入済み	導入済み率	導入済み率	無回答	件数	導入済み	導入済み率	導入済み率	無回答	件数	導入済み	導入済み率	導入済み率	無回答	件数	導入済み	導入済み率	導入済み率	無回答	
移乗支援	24	1	4.2%	4.2%	19	1	13	33.3%	46.2%	23.1%	7.7%	40	3	7.5%	15.0%	11	18	163.6%	5.0%	25.0%	25.0%
移動支援	14	1	7.1%	7.1%	13	4	28.6%	25.0%	50.0%	100.0%	11	1	9.1%	9.1%	100.0%	4	8	200.0%	4	25.0%	75.0%
排泄支援(トイレへの誘導)	10	1	10.0%	10.0%	9	1	10.0%	44.4%	55.6%	100.0%	19	3	15.8%	5.3%	78.9%	4	1	25.0%	100.0%	50.0%	50.0%
排泄支援(排泄後のオムツ交換)	8	1	12.5%	12.5%	7	1	12.5%	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%	19	2	10.5%	89.5%	1	2	200.0%	100.0%	100.0%	100.0%
入浴支援	34	1	2.9%	11.8%	35.3%	47.1%	2.9%	100.0%	22.7%	13.0%	31.8%	66	5	7.6%	16.7%	25.8%	50.0%	100.0%	16.7%	33.3%	50.0%
リハビリテーション支援	3	1	33.3%	66.7%	100.0%	2	1	50.0%	50.0%	100.0%	3	1	33.3%	33.3%	100.0%	4	1	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%
食事準備	3	1	33.3%	66.7%	100.0%	2	1	50.0%	50.0%	100.0%	2	1	50.0%	50.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
服薬準備	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	2	1	50.0%	50.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	4	1	25.0%	25.0%	3	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5	4	80.0%	80.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	7	1	14.3%	14.3%	6	1	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	16	2	12.5%	12.5%	100.0%	3	11	367.0%	100.0%	33.3%	66.7%
コミュニケーション/レクリエーション(利用者)	9	1	11.1%	11.1%	8	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11	1	9.1%	9.1%	100.0%	1	6	600.0%	100.0%	100.0%	100.0%
コミュニケーション(利用者の家族)	3	1	33.3%	33.3%	2	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3	1	33.3%	33.3%	100.0%	2	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
コミュニケーション(職員同士)	4	1	25.0%	25.0%	3	2	50.0%	50.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	4	2	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	2	1	50.0%	50.0%	1	2	100.0%	100.0%	100.0%	5	2	40.0%	40.0%	100.0%	3	2	66.7%	100.0%	50.0%	50.0%	
転倒・転落などのリスク管理	21	1	4.8%	14.3%	81.0%	4.8%	100.0%	25.0%	31.3%	43.8%	100.0%	1	10.0%	30.0%	55.0%	5.0%	100.0%	60.0%	20.0%	20.0%	
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	2	2	100.0%	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ケアプランの作成・立案	9	4	44.4%	44.4%	5	4	44.4%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%	28.6%	7	28.6%	71.4%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	
介護記録の作成	22	5	22.7%	18.2%	31.8%	27.3%	100.0%	69.2%	30.8%	100.0%	18	6	33.3%	27.8%	11.1%	27.8%	100.0%	2	100.0%	100.0%	
各種事務手続き・申請の効率化	26	4	15.4%	3.8%	23.1%	57.3%	100.0%	33.3%	66.7%	100.0%	15	1	6.7%	13.3%	80.0%	100.0%	2	100.0%	100.0%	100.0%	
職員の業務シフト作成	6	1	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%	20.0%	60.0%	20.0%	100.0%	22.2%	11.1%	66.7%	100.0%	1	6	600.0%	100.0%	100.0%	
利用者の送迎スケジュール作成	3	1	33.3%	33.3%	2	1	33.3%	33.3%	100.0%	15	3	20.0%	16.7%	33.3%	100.0%	7.7%	15.4%	30.8%	46.2%	100.0%	
身体機能のチェック	2	1	50.0%	50.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
機能訓練計画の立案・作成	8	1	12.5%	12.5%	7	5	62.5%	60.0%	20.0%	20.0%	8	4	50.0%	50.0%	100.0%	4	12.5%	37.5%	100.0%	100.0%	
機能訓練の実施	2	1	50.0%	50.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
嚥下・口腔機能の評価	1	1	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	13	1	7.7%	7.7%	12	1	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%	6	1	16.7%	16.7%	83.3%	100.0%	5	3	60.0%	100.0%	100.0%
職員の教育・研修等	22	1	4.5%	13.6%	22.7%	54.5%	4.5%	20.0%	80.0%	100.0%	12	4	33.3%	16.7%	50.0%	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	22	2	9.1%	13.6%	17.3%	100.0%	33.3%	66.7%	100.0%	15	1	6.7%	6.7%	13.3%	73.3%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
特記なし	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	2	1	50.0%	50.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	4	4	100.0%	100.0%	100.0%	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

訪問系サービスや通所系サービスにおいて、職員が最も負担に感じている業務に対して、テクノロジーに期待すること、求める効果として以下の点が挙げられた。

- ・ 「身体的負担等」に対しては、「ケアの質の向上」、「職員の負担軽減」、「業務の効率化」、「ヒヤリハット・介護事故の防止」などが挙げられた。
- ・ 「記録作成、事務手続き等」に対しては、「職員の負担軽減」、「業務の効率化」などが挙げられた。
- ・ 「職員の教育・研修等」に対しては、「職員の負担軽減」、「業務の効率化」、「職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進」などが挙げられた。

図表 127 導入をする場合、そのテクノロジーに最も求める効果【複数回答】

	訪問系サービス											通所系サービス											
	件数	ケアの質の向上	肉体的負担軽減	業務の効率化	T連携の活用	会議の活用	資材の活用	職員の負担軽減	ヒヤリハット・介護事故の防止	導入したくない	その他	無回答	件数	ケアの質の向上	肉体的負担軽減	業務の効率化	T連携の活用	会議の活用	資材の活用	職員の負担軽減	ヒヤリハット・介護事故の防止	導入したくない	その他
移乗支援	104	49	88	42	4	22	41	-	-	-	4	72	25	56	29	2	11	26	5	-	-	3	4.2%
移動支援	32	14	25	14	-	5	13	1	-	-	-	31	10	17	8	-	-	12	5	-	-	2	6.5%
排泄支援(トイレへの誘導)	24	11	18	9	1	3	8	1	-	-	1	42	19	29	20	2	7	13	1	-	-	2	4.8%
排泄支援(排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	49	17	34	19	2	9	11	2	-	-	2	36	8	26	16	1	1	4	4	-	-	5	2.6%
入浴支援	76	30	61	30	2	14	26	3	-	-	2	115	48	98	66	3	28	47	2	-	-	3	2.6%
リハビリテーション支援	7	4	1	2	1	1	2	-	-	-	-	9	4	3	3	-	-	-	-	-	-	3	33.3%
食事準備	4	1	3	2	-	-	25.0%	-	-	-	-	5	2	4	4	-	-	2	-	-	-	1	-
服薬準備	11	6	7	7	1	-	6	1	-	-	-	3	1	2	2	-	-	1	2	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	25	6	14	7	-	-	16.0%	-	-	-	1	10	5	5	5	2	4	7	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	7	3	6	1	-	-	6.0%	-	-	-	4.0%	35	16	25	17	3	3	23	-	-	-	1	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	3	-	2	14.3%	-	-	14.3%	57.1%	-	-	-	18	4	12	9	-	-	4	-	-	-	1	2.9%
コミュニケーション(利用者の家族)	5	3	2	3	1	-	1	-	-	-	33.3%	6	3	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	3	3	2	2	1	1	1	1	-	-	-	9	2	4	6	-	-	3	1	1	1	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	9	3	2	8	5	-	-	-	-	-	-	11	3	4	9	3	-	2	-	-	-	2	-
転倒・転落などのリスク管理	34	15	25	12	3	6	25	-	-	-	2	59	32	26	19	2	5	47	2	-	-	1	1.7%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	3	1	-	-	-	-	66.7%	-	-	-	-	4	4	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	7	-	4	5	-	2	-	1	-	-	-	12	4	7	10	1	-	-	-	-	-	1	-
介護記録の作成	28	6	13	24	6	4	6	2	1	-	-	35	8	19	31	4	3	1	-	-	-	1	-
各種事務手続き・申請の効率化	42	5	13	38	6	7	2	-	-	-	2	42	6	19	38	6	2	2	1	-	-	1	-
職員の勤務シフト作成	37	9	16	33	3	7	2	-	-	-	4.8%	21	3	8	21	1	5	1	-	-	-	2.4%	-
利用者の送迎スケジュール作成	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	30	2	13	28	1	2	5	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	7	5	5	7	-	3	1	-	-	-	-	5	4	2	1	1	1	1	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	4	1	3	3	1	1	-	-	-	-	-	13	7	6	10	3	-	-	-	-	-	1	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	3	2	-	1	1	1	1	1	-	-	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	7	4	1	2	-	1	2	1	-	-	1	22	18	19	8	1	5	12	1	-	-	-	-
職員の教育・研修等	40	28	14	24	6	12	10	3	-	-	1	45	33	19	23	6	17	12	-	-	-	2	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	40	3	16	18	2	23	1	5	1	-	1	39	9	21	14	1	25	4	2	-	1	-	
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	7	2	3	5	-	-	1	1	-	-	-	8	1	5	4	1	1	2	1	2	-	2	-

図表 128 導入をする場合、そのテクノロジーに最も求める効果（訪問系サービス）【複数回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護										訪問看護									
	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICTの推進	介護職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進	認知症の予防・介護の負担軽減	導入したくない	その他	無回答	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICTの推進	介護職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進	認知症の予防・介護の負担軽減	導入したくない	その他	無回答
移乗支援	5	3 60.0%	5 100.0%	1 20.0%	-	-	3 60.0%	-	-	22	9 40.9%	20 90.9%	11 50.0%	2 9.1%	7 31.8%	6 27.3%	-	-	-	-
移動支援	2	1 50.0%	2 100.0%	2 100.0%	-	-	1 50.0%	-	-	7	4 57.1%	6 85.7%	3 28.6%	2 28.6%	2 28.6%	-	-	-	-	-
排泄支援(トイレへの誘導)	3	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	-	-	1 33.3%	-	-	7	4 57.1%	8 85.7%	4 57.1%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	-	-	-	-
排泄支援(排泄・排泄後のオムツ・パッド交換)	3	2 66.7%	3 100.0%	2 66.7%	-	-	-	-	-	9	2 22.2%	7 77.8%	3 33.3%	-	-	2 22.2%	-	-	-	1 11.1%
入浴支援	2	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	1 50.0%	-	1 50.0%	20	9 45.0%	18 90.0%	9 45.0%	1 5.0%	4 20.0%	5 25.0%	1 5.0%	-	-	-
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2 50.0%	1 25.0%	2 50.0%	-	1 25.0%	1 50.0%	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	2	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-	5	4 80.0%	3 60.0%	4 80.0%	-	2 40.0%	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	4	1 25.0%	2 50.0%	3 75.0%	-	-	1 25.0%	-	1 25.0%	7	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	-	5 71.4%	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	2	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	1 50.0%	-	-	1	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	-	1 33.3%	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	4	1 25.0%	3 75.0%	2 50.0%	-	-	2 50.0%	-	1 25.0%	5	3 60.0%	4 80.0%	1 20.0%	-	1 20.0%	5 100.0%	-	-	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	6	2 33.3%	5 83.3%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	-	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	1	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	10	1 10.0%	3 30.0%	8 80.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	-	-	-	1 10.0%
職員の勤務シフト作成	5	2 40.0%	4 80.0%	4 80.0%	2 20.0%	3 60.0%	2 20.0%	-	2 20.0%	6	1 16.7%	4 66.7%	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	1	1 100.0%	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	1	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	2	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	1 50.0%	9	3 33.3%	2 22.2%	6 66.7%	2 22.2%	3 33.3%	3 33.3%	2 22.2%	-	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	11	2 18.2%	2 18.2%	2 9.1%	1 4.5%	5 27.3%	3 9.1%	-	-	-	1 9.1%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	3	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	-	-	-	-	-	-	1 33.3%

	訪問介護										訪問リハビリテーション												
	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減的・肉	業務の効率化	活用におけるICT連携	取組の推進	職員の確保・離職防止に資す	ヒヤリハットの防止・介入	導入したくない	その他	無回答	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減的・肉	業務の効率化	活用におけるICT連携	取組の推進	職員の確保・離職防止に資す	ヒヤリハットの防止・介入	導入したくない	その他	無回答	
移乗支援	58	24	50	22	2	13	25	-	-	3	6	5	3	4	2	2	2	-	-	-	-	-	
		41.4%	86.2%	37.9%	3.4%	22.4%	43.1%	-	-	5.2%													
移動支援	15	6	10	7	-	3	8	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		40.0%	66.7%	46.7%	-	20.0%	53.3%	-	-	-													
排泄支援(トイレへの誘導)	14	6	10	4	-	2	6	1	-	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		42.9%	71.4%	28.6%	-	14.3%	42.9%	7.1%	-	7.1%													
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・バンド交換)	33	10	22	12	2	8	9	2	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		30.3%	66.7%	36.4%	6.1%	24.2%	27.3%	6.1%	-	3.0%													
入浴支援	41	13	32	14	1	8	15	2	-	1	3	2	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1
		31.7%	78.0%	34.1%	2.4%	19.5%	36.6%	4.9%	-	2.4%													
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7%	66.7%	100.0%	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	4	1	3	2	-	-	1	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		25.0%	75.0%	50.0%	-	-	25.0%	-	-	-													
服薬準備	2	-	1	1	-	-	1	1	-	2	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		-	50.0%	50.0%	-	-	50.0%	50.0%	-	-													
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	12	1	8	2	-	-	9	-	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		8.3%	66.7%	16.7%	-	-	75.0%	-	-	-													
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	4	1	4	1	-	-	1	2	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		25.0%	100.0%	25.0%	-	-	25.0%	50.0%	-	-													
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	3	-	2	-	-	-	-	1	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	66.7%	-	-	-	-	33.3%	-	-													
コミュニケーション(利用者の家族)	1	1	1	1	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-													
コミュニケーション(職員同士)	3	3	2	2	1	1	1	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	-	-	-													
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	4	1	1	3	3	-	-	-	-	3	2	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		25.0%	25.0%	75.0%	75.0%	-	-	-	-	75.0%	66.7%	33.3%	100.0%	33.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
転倒・転落などのリスク管理	19	8	14	7	3	4	12	-	-	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		42.1%	73.7%	36.8%	15.8%	21.1%	63.2%	-	-	5.3%													
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%													
ケアプランの作成・立案	7	-	4	5	2	-	1	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	57.1%	71.4%	-	-	14.3%	-	-	-													
介護記録の作成	14	4	4	13	2	-	2	1	1	4	1	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		28.6%	28.6%	92.9%	14.3%	-	14.3%	7.1%	7.1%	28.6%	25.0%	75.0%	50.0%	75.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
各種事務手続き・申請の効率化	20	3	5	19	3	5	1	-	-	5	1	4	5	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		15.0%	25.0%	95.0%	15.0%	25.0%	5.0%	-	-	25.0%	20.0%	80.0%	100.0%	100.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
職員の勤務シフト作成	19	5	9	16	1	4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		26.3%	47.4%	84.2%	5.3%	21.1%	5.3%	-	-	5.3%													
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	3	2	2	3	-	1	1	-	-	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		66.7%	66.7%	100.0%	-	33.3%	33.3%	-	-	66.7%	50.0%	50.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		-	100.0%	-	-	-	-	-	-	33.3%	100.0%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	1	1	-	1	1	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-													
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	4	2	-	4	-	1	2	1	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	-	100.0%	-	25.0%	50.0%	25.0%	-	-													
職員の教育・研修等	24	21	8	13	3	7	6	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		87.5%	33.3%	54.2%	12.5%	29.2%	25.0%	4.2%	-	4.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	25	3	11	13	1	16	1	2	-	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
		12.0%	44.0%	52.0%	4.0%	64.0%	4.0%	8.0%	-	4.0%	8.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-													

	訪問入浴介護									夜間対応型訪問介護									
	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減的・肉	業務の効率化	活用におけるI C Tの推進	会議や他の職種連携の取組に資する	職員の確保・離職防止	ヒヤリハットの防止・介入したくない	その他	無回答	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減的・肉	業務の効率化	活用におけるI C Tの携	会議や他の職種連携の携	職員の確保・離職防止	ヒヤリハットの防止・介入したくない	その他
移乗支援	8	5 62.5%	6 75.0%	3 37.5%	-	-	2 25.0%	-	1 12.5%	5	3 60.0%	4 80.0%	1 20.0%	-	-	3 60.0%	-	-	-
移動支援	5	1 20.0%	4 80.0%	1 20.0%	-	-	-	1 20.0%	-	3	2 66.7%	3 100.0%	2 66.7%	-	-	2 66.7%	-	-	-
排泄支援(トイレへの誘導)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・バンド交換)	1	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-
入浴支援	7	4 57.1%	6 85.7%	3 42.9%	-	1 14.3%	3 42.9%	-	-	3	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	-	-	1 33.3%	-	-	-
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	2	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	-	-	2 100.0%	-	-	2	1 50.0%	-	-	-	-	2 100.0%	-	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	2	-	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	4	-	4 100.0%	1 25.0%	-	-	-	-	-	2	1 50.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
職員の勤務シフト作成	4	1 25.0%	1 25.0%	4 100.0%	-	-	-	-	-	2	1 50.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	4	2 50.0%	2 50.0%	3 75.0%	-	1 25.0%	1 25.0%	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	2	-	2 100.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-

図表 129 導入をする場合、そのテクノロジーに最も求める効果（通所系サービス）【複数回答】

	地域密着型通所介護											通所リハビリテーション											
	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICTの連携	会議や他の職種との連携	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	件数	ケアの質の向上	体職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICTの連携	会議や他の職種との連携	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進	職員の確保・離職防止の推進
移乗支援	22	7 31.8%	17 77.3%	6 27.3%	1 4.5%	3 13.6%	7 31.8%	7 31.8%	3 13.6%	-	-	12	6 50.0%	10 83.3%	7 58.3%	-	1 8.3%	5 41.7%	1 8.3%	-	-	-	-
移動支援	14	4 28.6%	9 64.3%	2 14.3%	-	-	5 35.7%	2 14.3%	-	-	-	3	-	2 66.7%	1 33.3%	-	-	2 66.7%	1 33.3%	-	-	-	-
排泄支援(トイレへの誘導)	10	4 40.0%	7 70.0%	5 50.0%	-	-	2 20.0%	1 10.0%	-	-	-	9	5 55.6%	7 77.8%	6 66.7%	1 11.1%	3 33.3%	3 55.6%	5 55.6%	-	-	-	-
排泄支援(排泄・排泄後のオムツ・パッド交換)	8	1 12.5%	6 75.0%	3 37.5%	-	-	1 12.5%	2 25.0%	-	-	-	8	4 50.0%	7 87.5%	7 87.5%	1 12.5%	1 25.0%	2 25.0%	-	-	-	-	-
入浴支援	32	16 50.0%	29 90.6%	15 46.9%	1 3.1%	6 18.8%	6 46.9%	-	-	-	-	17	7 41.2%	15 88.2%	15 88.2%	1 5.9%	6 35.3%	9 52.9%	-	-	-	-	-
リハビリテーション支援	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	3	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	-	1 33.3%	-	-	1 33.3%	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1 50.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	4	3 75.0%	3 75.0%	2 50.0%	1 25.0%	2 50.0%	3 75.0%	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	7	3 42.9%	4 57.1%	4 57.1%	-	1 14.3%	5 71.4%	-	-	-	-	9	4 44.4%	7 77.8%	4 44.4%	1 11.1%	7 77.8%	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	8	7 87.5%	5 62.5%	3 37.5%	-	1 12.5%	1 12.5%	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	3	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	3	-	-	2 66.7%	-	-	-	1 33.3%	-	-	-	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	2	-	-	2 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	2	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	20	11 55.0%	9 45.0%	4 20.0%	1 5.0%	2 10.0%	14 70.0%	2 10.0%	-	-	-	16	10 62.5%	8 50.0%	8 50.0%	-	2 12.5%	15 93.8%	-	-	-	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	5	-	4 80.0%	4 80.0%	-	-	-	-	-	-	-	2	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	17	2 11.8%	9 52.9%	15 88.2%	-	1 5.9%	1 5.9%	-	-	-	-	4	2 50.0%	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	-	-	-	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	22	5 22.7%	10 45.5%	20 90.9%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	-	-	-	1	4 50.0%	2 100.0%	4 100.0%	2 25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の勤務シフト作成	5	-	5 100.0%	3 60.0%	-	2 40.0%	-	-	-	-	-	5	1 20.0%	3 60.0%	3 100.0%	1 20.0%	1 20.0%	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	3	-	3 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	15	2 13.3%	7 46.7%	14 93.3%	1 6.7%	1 6.7%	4 26.7%	-	-	-	-	-
身体機能の Assessment	2	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	7	2 28.6%	3 42.9%	6 85.7%	1 14.3%	-	-	-	-	-	-	2	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	2	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	1	-	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	12	9 75.0%	11 91.7%	3 25.0%	1 8.3%	2 16.7%	8 66.7%	-	-	-	-	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	20	13 65.0%	9 45.0%	11 55.0%	2 20.0%	10 50.0%	5 25.0%	-	-	-	2	10 80.0%	3 30.0%	4 40.0%	-	3 30.0%	1 10.0%	-	-	-	-	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	22	6 27.3%	14 63.6%	9 40.9%	4 4.5%	12 54.5%	4 18.2%	1 4.5%	-	-	1	3 33.3%	1 33.3%	-	-	-	3 100.0%	-	-	-	-	-	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	-	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	1 50.0%	-	-	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-

	通所介護									認知症対応型通所介護											
	件数	ケアの質の向上	職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICT連携	取組の推進に資する	職員の確保・離職防止	ヒヤリハットの防止・介入しにくい	その他	無回答	件数	ケアの質の向上	職員の負担軽減・肉	業務の効率化	活用におけるICT連携	取組の推進に資する	職員の確保・離職防止	ヒヤリハットの防止・介入しにくい	その他	無回答	
移乗支援	35	11	26	14	1	6	12	1	3	3	1	3	2	1	2	1	2				
		31.4%	74.3%	40.0%	2.9%	17.1%	34.3%	2.9%	8.6%		33.3%	100.0%	66.7%		33.3%	66.7%					
移動支援	10	4	4	3			3	1	1	4	2	2	2			2	1			1	
		40.0%	40.0%	30.0%			30.0%	10.0%	10.0%		50.0%	50.0%	50.0%			50.0%	25.0%			25.0%	
排泄支援(トイレへの誘導)	19	9	12	7		3	4		1	4	1	3	2	1	1	2				1	
		47.4%	63.2%	36.8%		15.8%	21.1%		5.3%		25.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%				25.0%	
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・バンド交換)	19	3	13	6		1	1	1	2	1										1	
		15.8%	68.4%	31.6%		5.3%	5.3%	5.3%	10.5%												100.0%
入浴支援	61	22	50	33	1	16	21	2	2	5	3	4	3			2				1	
		36.1%	82.0%	54.1%	1.6%	26.2%	34.4%	3.3%	3.3%		60.0%	80.0%	60.0%			40.0%				20.0%	
リハビリテーション支援	5		1	1					3	0											
			20.0%	20.0%					60.0%												
食事準備	2	1	2	2		1				0											
		50.0%	100.0%	100.0%		50.0%															
服薬準備	0									0											
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	5	2	2	3	1	2	3			1										1	
		40.0%	40.0%	60.0%	20.0%	40.0%	60.0%														100.0%
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	16	8	12	9	2	3	8		1	3	1	2								3	
		50.0%	75.0%	56.3%	12.5%	18.8%	50.0%		6.3%		33.3%	66.7%									100.0%
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	9	7	6	6		4				1											
		77.8%	66.7%	66.7%		44.4%					100.0%										
コミュニケーション(利用者の家族)	3	1	1	1						0											
		33.3%	33.3%	33.3%																	
コミュニケーション(職員同士)	4	2	2	3		2	1			0											
		50.0%	50.0%	75.0%		50.0%	25.0%														
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	5	1	3	4	2		1	2	2	1		2								1	
		20.0%	60.0%	80.0%	40.0%		20.0%	40.0%		50.0%		100.0%									50.0%
転倒・転落などのリスク管理	19	8	7	5			14		1	4	3	2	2	1	1	4				4	
		42.1%	36.8%	26.3%			73.7%		5.3%		75.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%				100.0%	
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	2	2			1					1	1	1	1			1	1				
		100.0%			50.0%					100.0%	100.0%	100.0%				100.0%	100.0%				
ケアプランの作成・立案	5	3	2	4			1			0											
		60.0%	40.0%	80.0%			20.0%														
介護記録の作成	12	4	7	11	3	2			1	2		2	2								
		33.3%	58.3%	91.7%	25.0%	16.7%			8.3%			100.0%	100.0%								
各種事務手続き・申請の効率化	14	1	6	12	3		1	1		2		1	2								
		7.1%	42.9%	85.7%	21.4%		7.1%	7.1%				50.0%	100.0%								
職員の勤務シフト作成	9	1	4	9		1				2	1	1	2		2	1					
		11.1%	44.4%	100.0%		11.1%				50.0%	50.0%	100.0%			100.0%	50.0%					
利用者の送迎スケジュール作成	12		6	11		1	1			0											
			50.0%	91.7%		8.3%	8.3%														
身体機能のアセスメント	1	1			1					1	1										
		100.0%			100.0%					100.0%											
機能訓練計画の立案・作成	4	3	2	3	2				1	0											
		75.0%	50.0%	75.0%	50.0%				25.0%												
機能訓練の実施	0									0											
嚥下・口腔機能の評価	0									0											
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	6	6	6	5		3	3		3	2	2					1	1			1	
		100.0%	100.0%	83.3%		50.0%	50.0%			66.7%	66.7%					33.3%	33.3%				
職員の教育・研修等	12	10	4	7	1	3	3			3	2	3	1	1	1	3					
		83.3%	33.3%	58.3%	8.3%	25.0%	25.0%			66.7%	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%						
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	14	3	6	4		10		1		0											
		21.4%	42.9%	28.6%		71.4%		7.1%													
特になし	0									0											
その他	4		2	1		1	1	1		1	1	1									
			50.0%	25.0%		25.0%	25.0%	25.0%			100.0%	100.0%									

図表 130 業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている／なりそうなこと【複数回答】

	件数	訪問系サービス																						
		が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	機器・ソフトウェアの管理・運用に必要	機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	活用するのに十分な数の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用が難しい	機器利用における責任の所在を定めるのが難しい	緊急時の見守り（つげ）体制等）が難しい	機器利用のための人員体制整備が難しい	利用者の認知機能や身体機能にばらつきがある	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をするのが難しい	その他	無回答
移乗支援	100	72	40	24	13	31	21	5	10	13	13	10	10	10	5	7	7	10	10	9	11	10	3	5
移動支援	31	48.4%	29.0%	16.1%	9.7%	16.1%	25.8%	6.5%	3.2%	12.9%	9.7%	6.5%	6.5%	3.2%	12.9%	9.7%	6.5%	10.0%	9.0%	11.0%	10.0%	3.0%	5.0%	
排泄支援（トイレへの誘導）	22	13	6	2	1	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	1	2	4	2	2	
排泄支援（排泄後のオムツ・バンド交換）	45	23	17	8	6	7	7	5	2	2	6	4	1	2	2	2	4	4	1	4	3	5	5	
入浴支援	71	50	27	16	8	13	13	4	5	5	10	6	3	2	3	3	2	6	2	6	8	5	1	6
リハビリテーション支援	7	5	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
食事準備	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
服薬準備	10	7	5	4	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
見守り（自宅における転倒防止等の安全管理）	24	16	10	6	4	11	3	1	1	3	7	2	4	4	3	4	4	4	1	3	1	1	1	
見守り（食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理）	7	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
コミュニケーション・レクリエーション（利用者）	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
コミュニケーション（利用者の家族）	5	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
コミュニケーション（職員同士）	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
コミュニケーション（居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所）	9	5	6	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
転倒・転落などのリスク管理	32	23	10	8	9	7	7	1	1	1	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	5	2	1	
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ケアプランの作成・立案	6	5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
介護記録の作成	26	16	15	4	5	2	2	1	1	2	2	2	1	1	1	1	3	2	2	1	1	5	2	
各種事務手続き・申請の効率化	40	23	19	11	4	3	3	2	2	6	2	4	3	3	3	3	3	3	1	1	2	6	1	
職員の勤務シフト作成	37	22	14	8	2	1	1	1	2	3	3	2	2	2	2	2	5	2	2	2	2	2	2	
利用者の送迎スケジュール作成	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
身体機能のアセスメント	7	6	6	5	4	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	2	2	1	1	2	1	2	2	
機能訓練計画の立案・作成	4	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
嚥下・口腔機能の評価	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
職員の教育・研修等	36	23	15	6	3	2	2	1	3	1	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	3	3	2	
職員等の採用業務（急な欠員への対応、スポットワーク等）	34	13	7	4	2	1	1	1	2	5	5	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	7	2	
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	6	4	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

図表 131 業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている／なりそうなこと（訪問系サービス）【複数回答】

	定期巡回・随時対応型訪問介護看護																						
	件数	機器・ソフトウェアが負担である	機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用	機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	活用するのに十分な数の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用における責任の所在を定めるのが難しい	緊急時の見守り（ロボット等）	機器利用のための人員体制整備が難しい	利用者の認知機能や身体機能にばらつきがある	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい	その他	無回答
移乗支援	5	3 60.0%	2 40.0%	-	-	1 20.0%	2 40.0%	-	-	-	-	1 20.0%	2 40.0%	-	1 20.0%	1 20.0%	-	1 20.0%	-	3 60.0%	-	-	-
移動支援	2	-	-	-	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援（トイレへの誘導）	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%
排泄支援（排泄後のオムツ・バンド交換）	3	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	1 33.3%	-	-	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	1 33.3%	-	-	1 33.3%	-	-
入浴支援	1	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	2	2 100.0%	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り（自宅における転倒防止等の安全管理）	3	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3%	-
見守り（食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理）	2	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0%	-
コミュニケーション・レクリエーション（利用者）	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション（利用者の家族）	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション（職員同士）	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション（居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所）	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	3	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7%	-	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	1 33.3%	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の勤務シフト作成	5	4 80.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	-	-	-	-	1 20.0%	-	1 20.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	
職員等の採用業務（急な欠員への対応、スポットワーク等）	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	訪問看護																				
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用するのに十分な量の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	い機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	が難しい	機器利用における責任の所在を定めるのが難しい	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者の自宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい	その他	無回答
移乗支援	22	17	10	7	5	8	5	-	1	2	5	1	2	-	1	3	2	4	3	-	1
		77.3%	45.5%	31.8%	22.7%	36.4%	22.7%	-	4.5%	9.1%	22.7%	4.5%	9.1%	-	4.5%	13.6%	9.1%	18.2%	13.6%	-	4.5%
移動支援	7	5	2	1	1	2	2	1	1	1	2	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1
		71.4%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	-	-	-	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	-	14.3%
排泄支援(トイレへの誘導)	7	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		85.7%	-	-	-	-	14.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3%
排泄支援(排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	8	7	4	2	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
		87.5%	50.0%	25.0%	-	50.0%	12.5%	12.5%	-	-	-	-	-	-	12.5%	-	-	-	-	-	-
入浴支援	19	18	8	6	4	5	3	-	1	-	5	1	1	-	-	-	1	4	1	-	-
		94.7%	42.1%	31.6%	21.1%	26.3%	15.8%	-	5.3%	-	26.3%	5.3%	5.3%	-	-	-	5.3%	21.1%	5.3%	-	-
リハビリテーション支援	4	3	2	2	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	1
		75.0%	50.0%	50.0%	25.0%	50.0%	-	-	-	25.0%	-	-	-	-	25.0%	-	25.0%	25.0%	25.0%	-	25.0%
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	5	3	2	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1
		60.0%	40.0%	20.0%	-	-	-	-	20.0%	-	20.0%	-	-	-	20.0%	-	-	20.0%	20.0%	-	20.0%
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	7	5	1	2	1	4	1	-	-	1	2	-	1	-	2	2	1	-	-	-	-
		71.4%	14.3%	28.6%	14.3%	57.1%	14.3%	-	-	14.3%	28.6%	-	14.3%	-	28.6%	28.6%	14.3%	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	3	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
		33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	33.3%	-	-	-	33.3%	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	5	4	3	3	1	2	2	-	1	2	-	2	-	1	-	1	1	1	1	-	1
		80.0%	60.0%	60.0%	20.0%	40.0%	40.0%	-	20.0%	40.0%	-	40.0%	-	20.0%	-	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	-	20.0%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	5	3	3	3	1	1	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-
		60.0%	60.0%	60.0%	20.0%	20.0%	-	-	20.0%	-	-	-	-	20.0%	20.0%	-	-	-	20.0%	20.0%	-
各種事務手続き・申請の効率化	9	4	1	2	-	1	-	-	2	-	2	-	-	2	2	1	-	1	2	-	2
		44.4%	11.1%	22.2%	-	11.1%	-	-	22.2%	-	22.2%	-	-	22.2%	22.2%	11.1%	-	11.1%	22.2%	-	22.2%
職員の勤務シフト作成	6	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
		16.7%	33.3%	-	-	-	-	-	16.7%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	16.7%
利用者の送迎スケジュール作成	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
身体機能のアセスメント	1	1	1	1	1	1	1	-	1	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	-	-
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	50.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	7	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
		57.1%	14.3%	-	-	-	-	-	14.3%	-	-	-	-	28.6%	-	-	-	-	-	-	28.6%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	8	2	2	1	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4
		25.0%	25.0%	12.5%	-	-	-	-	25.0%	-	25.0%	-	-	12.5%	-	-	-	-	-	-	50.0%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	訪問介護																						
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用	な機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用	る機器・ソフトウェアの管理にかか	な活用の十分な機器を確保でき	な設置場所や準備・点検等、維持管理が大	利用者の安全面に不安がある	利用者の衛生面に不安がある	使用場が複雑である	機器が現場のニーズにあつていない	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い			
移乗支援	55	38 69.1%	19 34.5%	13 23.6%	6 10.9%	18 32.7%	12 21.8%	3 5.5%	9 16.4%	9 16.4%	8 14.5%	6 10.9%	6 10.9%	5 9.1%	4 7.3%	5 9.1%	6 10.9%	5 9.1%	4 7.3%	7 12.7%	2 3.6%	2 3.6%	
移動支援	15	4 26.7%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%	4 26.7%	1 6.7%	-	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	-	-	-	6 40.0%	-	-	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	
排泄支援(トイレへの誘導)	12	7 58.3%	6 50.0%	2 16.7%	1 8.3%	2 25.0%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	-	-	-	-	-	1 8.3%	2 16.7%	3 25.0%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	-
排泄支援(排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	30	14 46.7%	11 36.7%	5 16.7%	4 13.3%	6 20.0%	3 10.0%	3 10.0%	2 6.7%	5 16.7%	1 3.3%	4 13.3%	3 10.0%	3 10.0%	1 3.3%	2 6.7%	3 10.0%	3 10.0%	2 6.7%	3 10.0%	4 13.3%	2 6.7%	3 10.0%
入浴支援	38	23 60.5%	13 34.2%	7 18.4%	4 10.5%	7 18.4%	8 21.1%	3 7.9%	10 26.3%	5 13.2%	5 13.2%	4 10.5%	5 13.2%	3 7.9%	3 7.9%	2 5.3%	2 5.3%	2 5.3%	3 7.9%	3 7.9%	2 5.3%	1 2.6%	4 10.5%
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	4	2 50.0%	-	-	-	1 25.0%	1 25.0%	-	-	2 50.0%	-	-	-	-	-	1 25.0%	-	-	1 25.0%	-	-	1 25.0%	
服薬準備	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	12	8 66.7%	7 58.3%	3 25.0%	3 25.0%	5 41.7%	1 8.3%	-	-	2 16.7%	4 33.3%	2 16.7%	3 25.0%	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	3 25.0%	3 25.0%	1 8.3%	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	4	3 75.0%	3 75.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	-	-	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	2	1 50.0%	1 50.0%	0	0	-	-	-	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コミュニケーション(利用者の家族)	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コミュニケーション(職員同士)	3	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	4	3 75.0%	3 75.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	-	-	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	18	14 77.8%	9 50.0%	3 16.7%	3 16.7%	6 33.3%	5 27.8%	4 22.2%	1 5.6%	3 16.7%	2 11.1%	2 11.1%	3 16.7%	3 16.7%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	1 5.6%	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	
ケアプランの作成・立案	6	5 83.3%	4 66.7%	1 16.7%	-	-	-	-	-	-	-	2 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 16.7%	
介護記録の作成	13	6 46.2%	8 61.5%	1 7.7%	2 15.4%	-	-	-	-	1 7.7%	1 7.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 15.4%	1 7.7%	
各種事務手続き・申請の効率化	20	12 60.0%	10 50.0%	4 20.0%	4 20.0%	5 25.0%	1 5.0%	-	-	3 15.0%	2 10.0%	3 15.0%	-	-	-	1 5.0%	2 10.0%	2 10.0%	1 5.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	1 5.0%
職員の勤務シフト作成	19	11 57.9%	6 31.6%	6 31.6%	2 10.5%	2 10.5%	3 15.8%	1 5.3%	-	2 10.5%	1 5.3%	-	-	-	-	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	-	
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体機能のアセスメント	3	3 100.0%	3 100.0%	3 100.0%	3 100.0%	-	-	-	-	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3%	
機能訓練計画の立案・作成	1	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
嚥下・口腔機能の評価	1	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0%	
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	3	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
職員の教育・研修等	23	16 69.6%	11 47.8%	5 21.7%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	3 13.0%	3 13.0%	1 4.3%	1 4.3%	1 4.3%	2 8.7%	3 13.0%	2 8.7%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	22	11 50.0%	5 22.7%	3 13.6%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	3 13.6%	3 13.6%	1 4.5%	-	-	-	3 13.6%	2 9.1%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	訪問リハビリテーション																
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な活用するのに十分な数の機器を確保できない
移乗支援	6	5	3	1	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1
		83.3%	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	16.7%	33.3%	16.7%
移動支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援 (トイレへの誘導)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援 (排泄・排泄後のオムツ・パッド交換)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
入浴支援	3	2	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
		66.7%	66.7%	33.3%	-	33.3%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	33.3%
リハビリテーション支援	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
		66.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	2	2	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
		100.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-
見守り(食室等の共用部における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	3	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		66.7%	66.7%	33.3%	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%
転倒・転落などのリスク管理	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
		50.0%	-	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	50.0%	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	4	4	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
		100.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	25.0%
各種事務手続き・申請の効率化	5	3	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		60.0%	80.0%	60.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0%
職員の勤務シフト作成	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
		100.0%	100.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-
機能訓練計画の立案・作成	3	2	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		66.7%	100.0%	100.0%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
		-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		50.0%	50.0%	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%

	訪問入浴介護																					
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用のに十分な額の機器を確保できない	変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	い機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	が難しい	機器利用における責任の所在を定めるのが難しい	利用者の認知機能や身体機能によって使用しにくい	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい	その他	無回答
移乗支援	7	6	3	3	1	1	1	-	1	1	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-
		85.7%	42.9%	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	-	14.3%	14.3%	28.6%	-	-	-	-	14.3%	14.3%	-	-	-	14.3%	-
移動支援	4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		75.0%	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-
排泄支援 (トイレへの誘導)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援 (排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
入浴支援	7	5	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	1	1	-
		71.4%	28.6%	28.6%	-	14.3%	-	-	-	-	-	-	-	14.3%	14.3%	-	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	-
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	2	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	4	4	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	75.0%	25.0%	-	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の勤務シフト作成	4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	4	3	2	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
		75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	25.0%	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
		-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	夜間対応型訪問介護																				
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	い機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	が難しい	機器利用における責任の所在を定めるのが難しい	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい	その他	無回答
移乗支援	5	3	3	1	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1
		60.0%	60.0%	20.0%	40.0%	-	-	-	20.0%	-	-	20.0%	-	-	-	20.0%	-	-	-	-	20.0%
移動支援	3	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		100.0%	100.0%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-
排泄支援 (トイレへの誘導)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排泄支援 (排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	50.0%	50.0%	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
入浴支援	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
		33.3%	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	33.3%
リハビリテーション支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落などのリスク管理	2	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		50.0%	50.0%	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
		100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-
各種事務手続き・申請の効率化	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
職員の勤務シフト作成	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員の教育・研修等	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 132 業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている／なりそうなこと（通所系サービス）【複数回答】

件数	地域密着型通所介護																				
	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	機器・ソフトウェアの管理・運用に必要	機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	活用するのに十分な数の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に責任の所在を定めるのが難しい	発生の見守り（ロボット等）	機器利用のための人員体制整備が難しい	利用者の認知機能や身体機能にきよがら	効果検証が十分でない	機器の充電や通信環境の整備が難しい	訪問先での衛生面の管理が負担である	利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である	複数の職員間で適切に機器の分配をする	その他
移乗支援	19	15	8	3	3	4	6	2	-	2	-	-	1	1	1	1	-	-	-	1	2
		78.9%	42.1%	15.8%	15.8%	21.1%	31.6%	10.5%	-	10.5%	-	-	5.3%	5.3%	5.3%	5.3%	-	-	-	5.3%	10.5%
移動支援	12	8	5	3	1	2	4	-	-	2	-	-	1	2	2	-	-	-	-	1	1
		66.7%	41.7%	25.0%	8.3%	16.7%	33.3%	-	-	25.0%	-	-	8.3%	16.7%	16.7%	-	-	-	-	8.3%	8.3%
排泄支援（トイレへの誘導）	9	5	3	1	-	1	4	2	-	1	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1
		55.6%	33.3%	11.1%	-	11.1%	44.4%	22.2%	-	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	-	22.2%	-	-	-	-	-	11.1%
排泄支援（排泄後のオムツ・バンド交換）	6	2	4	2	1	2	1	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-
		33.3%	66.7%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	-	-	-	16.7%	16.7%	16.7%	-	-	-	-	-	16.7%	-
入浴支援	32	23	14	9	2	10	9	1	2	4	2	8	5	2	3	2	3	2	3	1	-
		71.9%	43.8%	28.1%	6.3%	31.3%	28.1%	3.1%	6.3%	12.5%	6.3%	25.0%	15.6%	6.3%	9.4%	6.3%	9.4%	6.3%	9.4%	3.1%	-
リハビリテーション支援	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-
服薬準備	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り（自宅における転倒防止等の安全管理）	4	3	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
		75.0%	50.0%	-	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-
見守り（食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理）	7	7	5	2	-	2	2	2	2	-	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	-
		100.0%	71.4%	28.6%	-	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	-	14.3%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	-
コミュニケーション・レクリエーション（利用者）	8	4	3	1	-	1	1	-	3	2	1	1	2	1	1	1	-	-	-	-	1
		50.0%	37.5%	12.5%	-	12.5%	12.5%	-	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	-	-	-	-	12.5%
コミュニケーション（利用者の家族）	3	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	66.7%	33.3%	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション（職員同士）	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション（居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所）	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		50.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
転倒・転落などのリスク管理	18	11	9	5	3	4	2	1	2	1	1	1	1	5	3	-	-	-	-	2	11
		61.1%	50.0%	27.8%	16.7%	22.2%	11.1%	5.6%	11.1%	5.6%	5.6%	5.6%	5.6%	27.8%	16.7%	-	-	-	-	11.1%	11.1%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケアプランの作成・立案	5	4	2	1	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
		80.0%	40.0%	20.0%	20.0%	-	-	40.0%	-	-	20.0%	-	-	-	-	-	20.0%	-	-	-	20.0%
介護記録の作成	17	12	8	7	5	3	-	6	-	7	-	-	-	-	-	-	5.9%	-	-	2	1
		70.6%	47.1%	41.2%	29.4%	17.6%	-	35.3%	-	41.2%	-	-	-	-	-	-	5.9%	-	-	11.8%	5.9%
各種事務手続き・申請の効率化	21	14	14	6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1
		66.7%	66.7%	28.6%	19.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	9.5%	-	-	-	-	-	4.8%	4.8%
職員の勤務シフト作成	5	3	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		60.0%	-	20.0%	-	-	-	20.0%	20.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	3	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		33.3%	-	33.3%	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	2	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能訓練計画の立案・作成	7	5	3	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
		71.4%	42.9%	14.3%	14.3%	-	-	28.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3%	14.3%
機能訓練の実施	2	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	100.0%	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
嚥下・口腔機能の評価	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	12	5	5	-	-	1	2	-	1	4	1	1	2	2	3	-	-	-	-	2	2
		41.7%	41.7%	-	-	8.3%	16.7%	-	8.3%	33.3%	8.3%	8.3%	16.7%	16.7%	25.0%	-	-	-	-	16.7%	16.7%
職員の教育・研修等	18	12	9	7	7	4	1	1	1	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
		66.7%	50.0%	38.9%	38.9%	22.2%	5.6%	5.6%	5.6%	16.7%	11.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6%	11.1%
職員等の採用業務（急な欠員への対応、スポットワーク等）	20	9	10	4	2	1	6	3	3	2	1	2	1	1	1	-	-	-	-	1	4
		45.0%	50.0%	20.0%	10.0%	5.0%	30.0%	15.0%	10.0%	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	5.0%	-	-	-	-	5.0%	20.0%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
		50.0%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%

件数	通所リハビリテーション																
	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用するのに十分な数の機器を確保できない	な設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	い機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい	
移乗支援	11	8	7	3	3	5	4	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
		72.7%	63.6%	27.3%	27.3%	45.5%	36.4%	18.2%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%
移動支援	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
排泄支援(トイレへの誘導)	9	7	5	4	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		77.8%	55.6%	44.4%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%
排泄支援(排尿・排便後のオムツ・パッド交換)	8	7	3	2	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		87.5%	37.5%	25.0%	12.5%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
入浴支援	17	15	10	3	2	5	4	2	1	1	3	1	1	2	2	1	1
		88.2%	58.8%	17.6%	11.8%	29.4%	23.5%	11.8%	5.9%	5.9%	17.6%	5.9%	5.9%	11.8%	11.8%	5.9%	5.9%
リハビリテーション支援	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
食事準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	9	9	3	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	33.3%	11.1%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
転倒・転落などのリスク管理	16	14	8	2	4	3	6	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
		87.5%	50.0%	12.5%	25.0%	18.8%	37.5%	6.3%	6.3%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	6.3%	6.3%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ケアプランの作成・立案	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
介護記録の作成	4	4	3	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
		100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
各種事務手続き・申請の効率化	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
職員の勤務シフト作成	5	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	60.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
利用者の送迎スケジュール作成	15	9	7	5	1	1	1	1	2	1	2	1	3	1	1	1	1
		60.0%	46.7%	33.3%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	6.7%	13.3%	6.7%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%
身体機能の Assessment	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
機能訓練計画の立案・作成	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
機能訓練の実施	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
嚥下・口腔機能の評価	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
職員の教育・研修等	10	7	5	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
		70.0%	50.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	件数	通所介護																	
		が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な費用・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用のために十分な数の機器を確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者・職員の安全面に不安がある	利用者・職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	い機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい	が難しい
移乗支援	31	21	17	5	4	6	4	-	2	4	2	1	2	-	1	-	-	1	2
		67.7%	54.8%	16.1%	12.9%	19.4%	12.9%	-	6.5%	12.9%	6.5%	3.2%	6.5%	-	3.2%	-	-	3.2%	6.5%
移動支援	8	5	1	2	1	3	1	1	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		62.5%	12.5%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	-	25.0%	-	-	-	-	12.5%	-	-	-	-
排泄支援(トイレへの誘導)	18	19	8	4	2	1	3	1	2	4	1	1	1	1	3	1	-	-	-
		55.6%	44.4%	22.2%	11.1%	5.6%	16.7%	5.6%	11.1%	22.2%	5.6%	5.6%	5.6%	5.6%	16.7%	5.6%	-	-	-
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・パッド交換)	16	11	4	1	2	4	1	3	-	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-
		68.8%	25.0%	6.3%	12.5%	25.0%	6.3%	18.8%	-	12.5%	12.5%	6.3%	-	-	6.3%	-	-	-	-
入浴支援	57	46	31	15	4	24	16	1	6	11	1	3	3	3	7	6	2	-	-
		80.7%	54.4%	26.3%	7.0%	42.1%	28.1%	1.8%	10.5%	19.3%	1.8%	5.3%	5.3%	5.3%	12.3%	10.5%	3.5%	-	-
リハビリテーション支援	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食事準備	2	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50.0%	50.0%	50.0%	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
服薬準備	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	5	5	1	-	2	1	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
		100.0%	20.0%	-	40.0%	20.0%	-	-	-	20.0%	40.0%	-	20.0%	-	-	-	-	-	-
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	15	11	8	3	4	4	4	1	2	4	3	2	1	1	2	4	2	-	-
		73.3%	53.3%	20.0%	26.7%	26.7%	26.7%	6.7%	13.3%	26.7%	20.0%	13.3%	6.7%	6.7%	13.3%	26.7%	13.3%	-	-
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	9	6	4	2	1	4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-
		66.7%	44.4%	22.2%	11.1%	44.4%	-	-	-	-	-	22.2%	-	-	11.1%	11.1%	-	-	-
コミュニケーション(利用者の家族)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		33.3%	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニケーション(職員同士)	4	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
		50.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	25.0%
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	3
		40.0%	20.0%	20.0%	-	-	-	-	-	-	-	40.0%	-	-	20.0%	-	-	-	60.0%
転倒・転落などのリスク管理	18	11	8	3	1	3	6	-	1	3	-	1	1	1	4	2	-	-	-
		61.1%	44.4%	16.7%	5.6%	16.7%	33.3%	-	5.6%	16.7%	-	11.1%	5.6%	5.6%	22.2%	11.1%	-	-	-
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0%
ケアプランの作成・立案	4	4	2	-	1	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
		100.0%	50.0%	-	25.0%	25.0%	-	-	25.0%	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-
介護記録の作成	11	8	5	3	4	2	-	-	4	3	-	4	1	3	1	-	-	-	-
		72.7%	45.5%	27.3%	36.4%	18.2%	-	-	36.4%	27.3%	-	36.4%	9.1%	27.3%	9.1%	-	-	-	-
各種事務手続き・申請の効率化	13	6	4	1	1	-	-	-	5	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-
		46.2%	30.8%	7.7%	7.7%	-	-	-	38.5%	15.4%	-	7.7%	-	-	7.7%	-	-	-	-
職員の勤務シフト作成	9	7	3	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
		77.8%	33.3%	11.1%	-	-	-	-	44.4%	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-
利用者の送迎スケジュール作成	12	9	6	3	-	-	1	-	1	2	-	2	-	-	1	-	-	-	-
		75.0%	50.0%	25.0%	-	-	8.3%	-	8.3%	16.7%	-	16.7%	-	-	8.3%	-	-	-	-
身体機能のアセスメント	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
機能訓練計画の立案・作成	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1
		66.7%	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	33.3%
機能訓練の実施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嚥下・口腔機能の評価	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	6	4	3	1	-	-	2	-	1	1	2	2	2	1	2	2	-	-	1
		66.7%	50.0%	16.7%	-	-	33.3%	-	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	33.3%	-	-	16.7%
職員の教育・研修等	12	7	7	1	-	1	1	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2
		58.3%	58.3%	8.3%	-	8.3%	8.3%	-	8.3%	-	16.7%	-	8.3%	-	8.3%	-	-	-	16.7%
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	13	6	8	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	-	-	-	1
		46.2%	61.5%	15.4%	-	-	-	-	-	-	-	7.7%	7.7%	-	23.1%	-	-	-	7.7%
特になし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
		-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7%

	認知症対応型通所介護																			
	件数	が機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である	な費用が負担である	る機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる	な活用の十分な機器の確保できない	設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である	利用者の職員等の安全面に不安がある	利用者の職員の衛生面に不安がある	使用方法が複雑である	機器が現場のニーズにあっていない	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い	機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い	機器利用に抵抗のある職員が多い
移乗支援	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
移動支援	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
排泄支援(トイレへの誘導)	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
排泄支援(排便・排泄後のオムツ・パッド交換)	0																			
入浴支援	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
リハビリテーション支援	0																			
食事準備	0																			
服薬準備	0																			
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	1																			
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	1																			
コミュニケーション(利用者の家族)	0																			
コミュニケーション(職員同士)	0																			
コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
転倒・転落などのリスク管理	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	1																			
ケアプランの作成・立案	0																			
介護記録の作成	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
各種事務手続き・申請の効率化	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
職員の勤務シフト作成	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
利用者の送迎スケジュール作成	0																			
身体機能のアセスメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
機能訓練計画の立案・作成	0																			
機能訓練の実施	0																			
嚥下・口腔機能の評価	0																			
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
職員の教育・研修等	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	0																			
特になし	0																			
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

2) AI 搭載機器の認知状況と導入意向

AI 搭載機器の認知状況について、訪問系サービス、通所系サービスともに、「移乗支援」が最も高く、それぞれ 49.3%、56.2%だった。

図表 133 AI 搭載機器の認知状況と導入意向 認知状況【複数回答】

	件数	移乗支援	誘導支援(トイレへの)	排泄後のオムツ・パッド交換	見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	コミュニケーション(利用者の家族)	コミュニケーション(職員同士)	コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)	転倒・転落などのリスク管理	フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	ケアプランの作成・立案	介護記録の作成	各種事務手続き・申請の効率化	職員の勤務シフト作成	利用者の送迎スケジュール作成	身体機能のアセスメント	機能訓練計画の立案・作成	機能訓練の実施	嚥下・口腔機能の評価	認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援	職員の教育・研修等	職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)	特になし	その他	無回答	
訪問系サービス	345	170	115	98	157	114	115	84	54	81	99	114	58	57	47	42	43	38	130									
定常巡回・随時対応型訪問介護看護	18	14	11	11	13	9	13	7	4	7	11	12	6	5	6	4	4	6	3									
訪問看護	85	34	17	14	26	13	21	12	8	15	17	22	7	10	6	5	6	4	37									
訪問介護	183	93	69	56	97	72	64	54	33	47	54	60	35	32	26	25	26	20	65									
訪問リハビリテーション	22	13	7	7	8	9	8	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	8									
訪問入浴介護	23	7	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	13									
夜間対応型訪問介護	14	9	6	6	8	7	5	5	3	5	6	9	2	2	2	2	2	2	4									
通所系サービス	377	212	146	115	186	162	168	122	85	109	129	131	117	99	89	73	60	127										
地域密着型通所介護	142	72	50	38	60	53	55	38	26	38	44	46	37	36	37	27	22	56										
通所リハビリテーション	61	44	32	25	39	35	34	31	17	19	28	28	18	22	18	22	17	12										
通所介護	154	86	56	49	76	63	73	46	38	46	51	53	51	36	29	27	22	51										
認知症対応型通所介護	20	10	8	5	11	9	6	7	4	6	6	6	6	5	4	3	3	4	8									

訪問系サービスや通所系サービスにおいて、職員が最も負担に感じている業務(身体的負担、記録作成、事務手続き等)に対して、AIを搭載したテクノロジーの導入に前向きである。

図表 134 AI搭載機器の認知状況と導入意向_導入意向【複数回答】

	訪問系サービス							通所系サービス						
	件数	ぜひ導入を検討したい	やや導入したい	あまり導入したいと思わない	導入したいと思わない	分からない	無回答	件数	ぜひ導入を検討したい	やや導入したい	あまり導入したいと思わない	導入したいと思わない	分からない	無回答
移乗支援	170	44 25.9%	100 58.8%	73 42.9%	65 38.2%	67 39.4%	16 9.4%	212	59 27.8%	138 65.1%	113 53.3%	100 47.2%	71 33.5%	15 7.1%
排泄支援(トイレへの誘導)	115	39 33.9%	77 67.0%	59 51.3%	50 43.5%	45 39.1%	12 10.4%	146	41 28.1%	102 69.9%	95 65.1%	83 56.8%	47 32.2%	9 6.2%
排泄支援(排尿・排泄後のオムツ・パッド交換)	98	33 33.7%	64 65.3%	51 52.0%	47 48.0%	42 42.9%	7 7.1%	115	33 28.7%	83 72.2%	77 67.0%	66 57.4%	35 30.4%	6 5.2%
見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)	157	48 30.6%	99 63.1%	70 44.6%	65 41.4%	65 41.4%	18 11.5%	186	49 26.3%	126 67.7%	106 57.0%	95 51.1%	68 36.6%	12 6.5%
見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)	114	40 35.1%	74 64.9%	53 46.5%	48 42.1%	52 45.6%	11 9.6%	162	47 29.0%	116 71.6%	102 63.0%	86 53.1%	56 34.6%	8 4.9%
コミュニケーション・レクリエーション(利用者)	115	39 33.9%	75 65.2%	59 51.3%	48 41.7%	47 40.9%	12 10.4%	168	49 29.2%	120 71.4%	96 57.1%	89 53.0%	54 32.1%	9 5.4%
転倒・転落などのリスク管理	84	34 40.5%	58 69.0%	46 54.8%	38 45.2%	31 36.9%	7 8.3%	122	37 30.3%	89 73.0%	75 61.5%	67 54.9%	41 33.6%	5 4.1%
フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定	54	22 40.7%	42 77.8%	31 57.4%	26 48.1%	23 42.6%	3 5.6%	85	26 30.6%	60 70.6%	54 63.5%	51 60.0%	25 29.4%	8 9.4%
ケアプランの作成・立案	81	35 43.2%	60 74.1%	46 56.8%	35 43.2%	31 38.3%	5 6.2%	109	35 32.1%	81 74.3%	66 60.6%	59 54.1%	35 32.1%	6 5.5%
介護記録の作成	99	37 37.4%	71 71.7%	47 47.5%	41 41.4%	44 44.4%	8 8.1%	129	44 34.1%	95 73.6%	77 59.7%	61 47.3%	42 32.6%	8 6.2%
職員の勤務シフト作成	114	43 37.7%	78 68.4%	54 47.4%	48 42.1%	51 44.7%	9 7.9%	131	45 34.4%	100 76.3%	77 58.8%	68 51.9%	45 34.4%	8 6.1%
利用者の送迎スケジュール作成	58	23 39.7%	42 72.4%	32 55.2%	29 50.0%	27 46.6%	5 8.6%	117	39 33.3%	92 78.6%	74 63.2%	59 50.4%	36 30.8%	4 3.4%
身体機能のassessment	57	21 36.8%	41 71.9%	31 54.4%	29 50.9%	22 38.6%	5 8.8%	99	33 33.3%	78 78.8%	69 69.7%	54 54.5%	30 30.3%	6 6.1%
機能訓練計画の立案・作成	47	22 46.8%	35 74.5%	27 57.4%	23 48.9%	18 38.3%	3 6.4%	97	31 32.0%	73 75.3%	62 63.9%	50 51.5%	30 30.9%	6 6.2%
機能訓練の実施	42	18 42.9%	31 73.8%	23 54.8%	23 54.8%	17 40.5%	3 7.1%	89	31 34.8%	68 76.4%	59 66.3%	45 50.6%	25 28.1%	5 5.6%
嚥下・口腔機能の評価	43	20 46.5%	33 76.7%	25 58.1%	22 51.2%	16 37.2%	3 7.0%	73	26 35.6%	55 75.3%	51 69.9%	41 56.2%	20 27.4%	4 5.5%
認知症ケア支援(BPSDの発症予測)	38	16 42.1%	27 71.1%	19 50.0%	19 50.0%	16 42.1%	2 5.3%	60	17 28.3%	45 75.0%	42 70.0%	35 58.3%	15 25.0%	2 3.3%

第5章 介護事業所向けヒアリング調査

1. 調査の目的

訪問系・通所系サービスにおける介護事業者のテクノロジー等を活用した生産性向上の取組を把握するとともに、介護分野における AI 等の技術を用いたテクノロジーの活用状況や活用する際の留意点も調査し、在宅介護における今後のロボット・ICT 等のテクノロジー活用のあり方について検討を行うことを目的としてヒアリング調査を実施した。

2. 調査対象

介護事業所向けアンケート調査において、介護ロボット・ICT 等機器等のテクノロジー導入設問へ回答のあった事業所を対象として、訪問系サービス 5 事業所、通所系サービス 5 事業所の計 10 事業所を調査対象とした。

図表 135 介護事業所向けヒアリング調査対象

調査対象サービス	事業所数
訪問系サービス	5
訪問介護	1
訪問入浴介護	1
訪問看護	1
夜間対応型訪問介護	1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
通所系サービス	5
通所介護	2
通所リハビリテーション	2
地域密着型通所介護	1

3. 調査時期

令和 7 年 1 月～令和 7 年 2 月

4. 調査項目

図表 136 介護事業所向けヒアリング調査項目

No	大項目	中項目	設問
1	テクノロジー導入の背景・目的	ヒアリング対象機器の概要	・回答機器の種類、台数、導入時期 ・主な使用者、利用場面
2	テクノロジー導入までの準備・留意事項	機器導入のプロセスについて	・導入経緯、意思決定プロセス、導入後の活用状況 ・現状機器導入前に検討した機器の有無、種類、機器導入後の中止、機器変更有無
3	具体的な活用事例と効果・課題	導入した機器について	・事業所職員の反応や声、満足な点・不満な点 ・要介護者(家族)の反応や声 ・利用者自宅に設置する機器の場合の所有権 ・量的効果、質的効果の把握有無、把握内容 ・導入コスト、費用対効果 ・導入前の想定と異なる点、導入後に判明した課題 ・導入前後の業務負担や利用者の状態像等の変化
4	在宅におけるテクノロジー活用のあり方	在宅におけるテクノロジー活用の拡大に向けた課題・ニーズ把握等	・テクノロジー活用に関する今後の利用意向 ・在宅環境での使用時に想定される課題 ・テクノロジー代替が可能、希望している業務内容 ・導入に向けた行政支援要望の有無、内容

5. 調査結果概要

図表 137 調査対象施設において活用されているテクノロジー一覧

ICT 機器名、介護ロボット名	メーカー名	分類
ウインケア	株式会社富士通	介護業務支援
介護リフトつるべー	株式会社モリトー	入浴支援
カイポケ	株式会社エス・エム・エス	介護業務支援
リハプラン	株式会社 Rehab for JAPAN	介護業務支援
移動式リフト EL-580	株式会社いうら	移乗支援(非装着)
マッスルスーツ エブリィ	株式会社イノフィス	移乗支援(装着)
見守りセンサーアンシェル	積水化学工業株式会社	見守り・コミュニケーション(在宅)
まもる~の ONE	株式会社 ZIPCARE	見守り・コミュニケーション(在宅)
介護浴槽・特殊浴槽美浴	エア・ウォーター株式会社	入浴支援
Care-wing	株式会社ロジック	介護業務支援
介舟	株式会社日本コンピュータコンサルタント	介護業務支援
Hug、吊り下げ式移乗リフト	株式会社 FUJI	移乗支援(非装着)
床走行リフトバイキング M5	シーホネンス株式会社	移乗支援(非装着)
エレベール	酒井医療株式会社	入浴支援

6. 調査結果

図表 138 介護事業所向けヒアリング調査結果一覧

調査対象サービス	ICT 機器名、介護ロボット名	分類	テクノロジーの概要、利用場面	活用の効果と課題
通所介護	ウインケア(株式会社富士通)	介護業務支援	使用者は主に事務員。約 13 年前に導入。導入目的は、以前から請求ソフトは利用していたが、病院代表者の意向によりソフトウェア入替えを実施した。ソフトウェアには介護記録機能も付帯はしているが、請求業務機能のみ使用。	職員からは、以前勤務していた事業所で使用していた別のソフトウェアより使いにくいといった声があった。
	介護リフトつるべー(株式会社モリトー)	入浴支援	使用者は介護職員。約 10 年前に導入。導入目的は、職員の入浴介助時の負担軽減と事業所内での車いす利用者の増加である。入浴時に移乗が困難な利用者が増加傾向にあり、移乗機器の選定を行い、導入した。浴室内に固定設置しており、洗い場から浴槽内への移動に利用している。	機器を使用する利用者が毎日デイサービスに往訪されるため、業務に不可欠なものであり、職員の身体的負担の軽減にも役立っている。電動と手動が組み合わさったリフターであり使いやすさを感じる。
通所介護	カイボケ(株式会社エス・エム・エス)	介護業務支援	主な使用者は管理者。他事業所からの紹介で安価で使いやすいと聞き導入した。事業所開設当初から導入。請求伝送も含む事務全般に使用している。	タブレット端末を使用し、連絡帳の記入やデータ確認が行いやすくなった。課題は、高齢職員が多いため、使用できる職員に限られること。高齢の職員には、若い職員が教えながら使用している。ソフトウェアの使用料が値上がりしており、介護報酬が上がらない状況で厳しさを感じている。
	リハプラン(株式会社 Rehab for JAPAN)	介護業務支援	主な使用者は生活相談員。メーカー営業担当者からメール等での連絡を受け導入検討し導入に至った。計画作成及びリハビリテーション実施時に使用している。	計画作成時に AI による文書例表示機能が搭載されており、計画作成に役立っている。課題は、システムが複雑であり、高齢職員には分かりにくい点である。管理者兼生活支援相談員が、メーカーに使用方法を確認し、共有している。AI により利用者の動作

調査対象サービス	ICT 機器名、介護ロボット名	分類	テクノロジーの概要、利用場面	活用の効果と課題
				分析を行う機能もあるが、プランが高額なため使用していない。
通所介護	移動式リフト EL-580(株式会社いうら)	移乗支援(非装着)	使用者は介護職員。車いす利用者に使用している。車いすからベッドへの移乗に1日に6回程度、利用者2、3名が対象である。導入は1台。3年前に導入、導入背景は、移乗時の職員の負担軽減がきっかけである。導入には県の補助金(総合福祉金助成事業)を活用した。	効果としては、職員の身体的負担が減少している点が挙げられる。導入当初は職員がリフトの操作に慣れず、利用者へのケアで従来どおりの2人がかりの方法がよい、との意見もあったが、現在ではないと困る機器となった。 課題として、リフトの動作が遅いため、移乗支援に係る時間は増加している。また、すべての利用者に汎用的に使用できる機器ではないこと。体幹が弱い方や背中にボルトを入れている方には使用できない。利用者の体格にも使用可否が分かれるので、リフトを実際に使用し支障がないか判断が必要である。
訪問介護	マッスルスーツ エブリイ(株式会社イノフィス)	移乗支援(装着)	利用者の車いすからベッドへの移乗、入浴時に使用している。利用者の体格等によって使用有無を使い分けている。現状では週に1回程度の使用。2022年1台導入。東京都内で開催された介護ロボット等の見本市で見て、検討を開始。補助金対象機器にマッスルスーツがあり、メーカーの来訪・説明を経て申請。他に類似製品が3種類ほどあり比較検討して決定した。電気を使わず、初期費用のみで導入できることが本製品のメリットである。	職員からは、装着すれば身体的負担が少なくなり、評判が良い。装着に時間を要すること、機械がかさばるため動きづらく常時装着は難しいとの声が聞かれる。利用者は最初に違和感を持った方もいるが、ケア時に説明をしていることもあり、現状では、利用者は特に違和感や恐怖感を持っていないようである。
	見守りセンサー アンシェル(積水化学工業株式会社)	見守り・コミュニケーション	利用者のベッドに装着し、センサーで利用者の起き上がり検知に使用している。職員の見守り支援負担が大きい	職員からは、見守り時の心理的負担が下がったとの声が聞かれた。利用者自身は機器が装着さ

調査対象サービス	ICT 機器名、介護ロボット名	分類	テクノロジーの概要、利用場面	活用の効果と課題
		ン(在宅)	ことから、導入を検討し、補助金申請を経て導入。ランニングコストがほぼかからないことが導入の決め手となった。2023年2台導入。	れているかどうか、分からない方が多いと思われる。認知症をお持ちの方が機械のコードを抜き取ったことがあったが、気になったのではなく、興味本位の行動と思われる。
夜間対応型訪問介護	まもる～のONE(株式会社ZIPCARE)	見守り・コミュニケーション(在宅)	重い病気を持たれている方の安否確認に使用。職員が訪問しなくても状況を把握できる点がメリットである。モニタリングは随時実施している。機器が1台しかないこともあり、利用者は限定して使用している。モニタリング結果はスマホアプリで確認でき、結果は紙に印刷してケアマネジャーや看護師にも情報提供している。	<p>定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスは、月額料金が固定であり、1日の訪問回数が多くなれば職員の負担が大きくなる。ICT・IOT機器の導入により、マンパワー不足の軽減が期待できる。</p> <p>利用者訪問時に亡くなっていたこともある。そのような状況を事前に把握・検知できるため、職員の心理的負担は少ないと思われる。一方で、管理しなければならぬことが増えた印象はある。訪問すれば解決できたことが、機器によるモニタリングのため、介護職員が操作を覚える負担感があり、業務が全て軽減されたわけではない。</p>
訪問入浴介護	マッスルスーツエブリィ(株式会社イノフィス)	移乗支援(装着)	利用者自宅での入浴介護時にベッドから浴槽に移動させる際に、職員1名が装着して使用している。体格の大きい利用者へのケア時のみ使用しており、使用頻度は週に1回程度である。腰痛持ちの職員の身体的負担軽減を目的として県の助成事業への申請を行った。1台導入済。	<p>移乗支援時の職員の身体的負担は軽減された。装着に慣れているため装着時間はあまりかからず、業務への支障はない。装着時間も含めてもケアに要する時間も従来と変わらない。初期費用の3分の2程度は助成金を活用。ランニングコストはかからない。</p> <p>利用者宅で使用するため、居室内が狭い場合</p>

調査対象サービス	ICT 機器名、介護ロボット名	分類	テクノロジーの概要、利用場面	活用の効果と課題
				に、装着した機器が利用者や壁に当たってしまい邪魔になることがある。
通所リハビリテーション	介護浴槽・特殊浴槽美浴(エア・ウォーター株式会社)	入浴支援	<p>ストレッチャーのまま入浴機器に入れる機器を導入。介護老人保健施設の1階と3階に設置しており、通所リハ利用者にも使用している。利用者は1週間に7,8名程度。</p> <p>導入は2023年1月。同法人の療養病棟に入浴機器を導入することとなり、介護老人保健施設にも同一機器を導入することとなったもの。介護老人保健施設内では、寝たきりやADL悪化の利用者が増加してきた背景もあり、既存のストレッチャーにお湯をためる機器での入浴支援の職員負担が大きくなっていった点もある。病院で利用している酸素の販売事業者であるエア・ウォーター社より、提案を受けて導入した。</p>	<p>職員からは、腰の負担が軽減されたとの声があった。不満な点は特に聞いていない。入浴介助を全自動で実施でき、機器の操作も難しくないと感じている。入浴支援にかかる職員数は3名から2名に減少しており、導入効果があった。</p> <p>利用者からは体が温まるとの声があり、特に不満な点は聞いておらず、恐怖感を与えるような機器ではない。職員の負担軽減、効率的なケアにつながっており、費用対効果は高いと感じる。</p>
訪問介護	Hug(株式会社FUJI)、吊り下げ式移乗リフト(株式会社FUJI)	移乗支援(非装着)	<p>Hugは障害で立位が取れない方の排泄介助等に利用。縦抱き、片手でのケアは職員負担が大きく解消したかったもの。福祉展示会で見つけ、介護保険の福祉用具貸与事業所から1台リース。</p> <p>吊り下げ式移乗リフトは、車いすへの移乗時に使用。移乗支援時の職員負担が大きく、介護職員からの提案があり吊り下げリフトの導入を検討。会社のリース、使用者は特定の方に限られるため利用者本人の介護保険レンタルで3台導入。</p>	<p>Hug:身体的負担は少なくなっている</p> <p>リフト:職員の高齢化に伴い、過去と同じ方法でケアができなくなってきており、感触は概ね好評。</p> <p>利用者はリフトで吊り上げられるのが怖い、という声もあったが職員が声かけをしながらケアを実施し現状は問題なし。リフトは操作に手間取ることが多く、職員が2人がかりでケアをする。予定が分かっているならば、事前の準備ができるが、急な通院時等にはリフトを使用せず、2人がかりで</p>

調査対象サービス	ICT 機器名、介護ロボット名	分類	テクノロジーの概要、利用場面	活用の効果と課題
	Care-wing(株式会社ロジック)、介舟(株式会社日本コンピュータコンサルタント)	介護業務支援	Care-wing は介護記録作成に使用。介舟は Care-wing と情報連携でき、Care-wing から介護記録を転送して請求する仕組みを取っている。	ケアを行う方法を取っている。 Care-wing 導入により、大幅に手書き記入の手間が削減されており、効果が出ている。 高齢職員が多く、Care-wing 導入当初はスマートフォンでの入力に戸惑いが多かった。 請求に実績転記ミスで返戻が多く、介舟を導入した。介舟はケアウィングと情報連携できるので導入した。介舟導入前は別ソフトに実績を転記しており、介護保険請求時に返戻があったが、介舟を導入後は発生していない。
訪問看護	床走行リフトバイキング M5 (シーホネンス株式会社)	移乗支援(非装着)	対象利用者は2名程度で、車いすからベッドへの移乗時等に使用。移乗の際は毎回リフトを使用している。 2018年に購入。いくつか候補があった中から、選定した。付き合いのある福祉用具レンタルの業者から紹介を受けた。	訪問介護立ち上げの際、体重の重い方のケアを行うことが大変で、スタッフの負担を減らすことを目的として購入した。
	エレバール(酒井医療株式会社)	入浴支援	入浴支援機器(特殊浴槽)は入浴時に15名の利用者全員に利用している。利用者の要介護平均4程度のため、特殊浴槽に関しては、入浴には必要不可欠。	特に使用感に関しても不満は聞かれない。 自動で動くため、入浴時に装置が体に近づいてくるため、利用者からは溺れそうなど、恐怖心があるとの声が聞かれた。

在宅におけるテクノロジー活用のあり方、課題

<p>今後の導入意向等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護記録の作成は手作業の業務が多く、以前より解決したい課題であったため、記録の部分はソフトで集約したい。事業所規模が大きいいため、同一のソフトを導入することで事業所内での連携をやすくするという意図もある。 ・ 法人内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの情報連携も課題であるため、共通のソフトを活用することで上手く連携できるようにしていきたい。
--

- ・ 見守り支援機器に関しては、併設のサービス付き高齢者向け住宅では補助金の対象外となる。仮に導入した場合、移動を検知する信号により、施設内全床に導入すると、アラートに対する職員の対応が難しい可能性がある。
- ・ 入浴介助支援機器は導入したい。施設の浴槽が古い場合、形状によっては支援機器が適合しておらず設置ができない場合がある。
- ・ ケアプランは入力支援ソフトウェアがあるが、訪問介護や定期巡回等の個々のサービスプラン計画書の作成はPC手作業になるので、解決したい課題である。
- ・ 具体的な機器名やメーカーは把握していないが、重度障害のある利用者の意思表示を読み取る「視線入力」可能な機器は職員からも希望が多い。
- ・ 訪問入浴では、利用者宅に訪問してからバイタルチェックを行い、その後入浴介助を行うが、利用者の状況次第では入浴できない場合がある。そのため、訪問前にバイタルが把握できる仕組みがあればよい。

導入時の課題等

- ・ 通所系サービスのため施設入居者ほど重度ではないが、施設と在宅の境界に位置する利用者が多い。そのため入浴介護や排泄介助が必要な利用者が多く、移乗支援機器そのものの動作時間が遅く、通所サービスの限られた時間内では機器を使用するのは難しい面がある。
- ・ 個別のアプリケーション間のデータ連携ができるとよい。国で統一したものを作ってもらえると、事業所としては助かる。データを一括で管理すれば、管理もしやすく、経費も下がるはずである。現在はFAX等で連携を行っており、書類作成作業が大幅に削減できるのではないか。
- ・ 転倒防止や虐待防止のためにカメラ等を導入する場合、プライバシー面への配慮が必要ではないか。写真撮影にも同意が必要であり、国の指針やガイドラインがあれば取り組みやすい。施設から説明するものではなく国の規定に基づいたものであったほうがよい。
- ・ カメラ等は、利用者を守るためだけでなく、利用者から介護職員へのハラスメント防止にも効果があると思う。職員へのハラスメントはあまり表沙汰にならない。動画で証拠を残すことで、利用者から暴力を受けた場合に職員に対する補償ができるようになるとうい。施設から職員に補償を行うには財源が足りない。利用者本人や家族から補償してほしい。
- ・ 勤務シフトや勤務実績から給与計算に連携できるようなソフトがあるとよい。
- ・ 視線入力機器は利用者自宅では補助金があるが、事業所で導入する場合には補助が出ず、導入には踏み切れない。
- ・ 施設内はネットワークが整っているが、在宅環境下はWi-fi環境がない場合、事業所で用意する必要がある。利用者自宅の場合は通信環境の整備が課題と考える。
- ・ 緊急時に通報機器でボタンを押すとオペレーターへ発信し通話可能な機器を利用者宅に設置させてもらっている。箱型の機器とボタンを首から下げている形状。当該機器は、マイクを受信する機器が遠い場所にいると聞き取れないことがある。
- ・ 高齢家族のため、利用者宅に見守り支援機器を設置しても使いこなせるか懸念がある。

- ・ リフト等の移乗支援機器はメーカーによるデモをしたが、職員の使用になじまないと思われる。機器操作にかえて時間がかかる印象を持った。
- ・ 職員の身体的負担もテクノロジー導入により軽減できればよい。リフトは恐怖感を覚える利用者がいることや、職員が使いこなせるかが懸念である。
- ・ 機器を導入しても職員が使いこなせるかが課題で上げられる。メーカーによるデモを体験しても実際に使用するには操作の慣れが必要であり、高齢職員等は使いこなすのが難しい機器もあるだろう。
- ・ 見守り支援機器の導入にあたって自宅は施設と異なり、生活場所が1部屋ではないため、複数台機器を設置することによる資金面、モニタリングできる仕組み作りが難しいのではないか。
- ・ 緊急時の連絡手段として現場職員、夜勤職員の使用を想定してインカムを導入したが、インカム使用時には見守り支援機器等の他アプリ通知がされないため、使用できない。現在は各職員の個人スマホで電話により連絡を行っている。

行政への支援要望等

- ・ 自事業所の資金のみで導入できる事業所は限られていると考えるため、補助金の申請が円滑に受理され、活用できるようにしてほしい。
- ・ 人材不足や待遇改善のほうが優先されるべきである。職員の離職や事業所・施設の廃業が続く現状をまずは改善すべきである。
- ・ 現在の介護報酬の枠組み内で新しい取組を求められるため負担が大きい。事業継続計画（BCP）の作成や高齢者虐待防止措置の実施が義務化され、仕事量が増えているにも関わらず、実施しなければ減算されてしまう仕組みは疑問である。
- ・ 補助金の拡充、受け口を広げてほしい。事業所では最新動向も把握できないため、導入機器の効果や事例を分かりやすくまとめた広報にも力を入れてほしい。
- ・ ソフトウェア関連では、勤怠のシフト調整ソフトも試しているが自施設にとって使い勝手がよい機器がない。現場のニーズとソフトの機能がマッチしておらず、もう少し現場によったソフトになるとよいと思う。
- ・ 介護ロボットは高額なため、行政支援補助金が頼みな点はある。補助金も一度承認されると何年か承認されないような仕組みのようである。全額、半額以外にも申請のプランがあればよい。初期費用のみではなく、ランニングコストを補助されるような仕組みがあればよい。
- ・ 厚生労働省の介護ロボット機器の紹介 HP の機器ラインナップを充実させてほしい。
- ・ ケアテック等の展示会に参加し、事業所としてもアンテナを立て、最新機器の把握に努めているが、もう少し情報が検索されやすくなるとよいと考える。ICT 等機器が多数ある中で、自らの業務内容に合致した機器を探すのが負担である。検索性の向上により、機能面での比較検討がしやすくなるとよい。
- ・ 助成金が充実すると導入しやすくなるのではないか。
- ・ 訪問系サービスの場合は、利用者宅の環境によっては使用が制限される場合もあり、施設に比べると活用しづらいと感じる。

- ・ 当施設でも、人員不足の解消方法として外国人雇用を進めているところ。外国人労働者にとっても簡易に使用可能な機器が普及されるとよい。職員の高齢化も施設の課題面であり、機器でカバーできるとよいと考える。
- ・ 導入後の介護ロボット等の実績報告も手間がかかっている。申請時には書類作成等で非常に手間がかかるが、受理されないケースもあり、施設として予定していた事業計画が行えない点は課題であると考えている。
- ・ 助成金の周知がなされていないように感じる。申請手続きが煩雑である。新しく制度として義務化されることや、減算の内容は周知されるが助成金等は情報提供がされない。
- ・ 導入することで加算が増えるなら積極的に導入したいが、現状 ICT を導入していくメリットが少ない。ただし、高齢者の数や人口が高止まりし社会保障費の予算が少なくなっていく現状も理解している。

第6章 在宅におけるテクノロジーのあり方

1. 在宅において活用が期待されるテクノロジーの普及促進に向けて

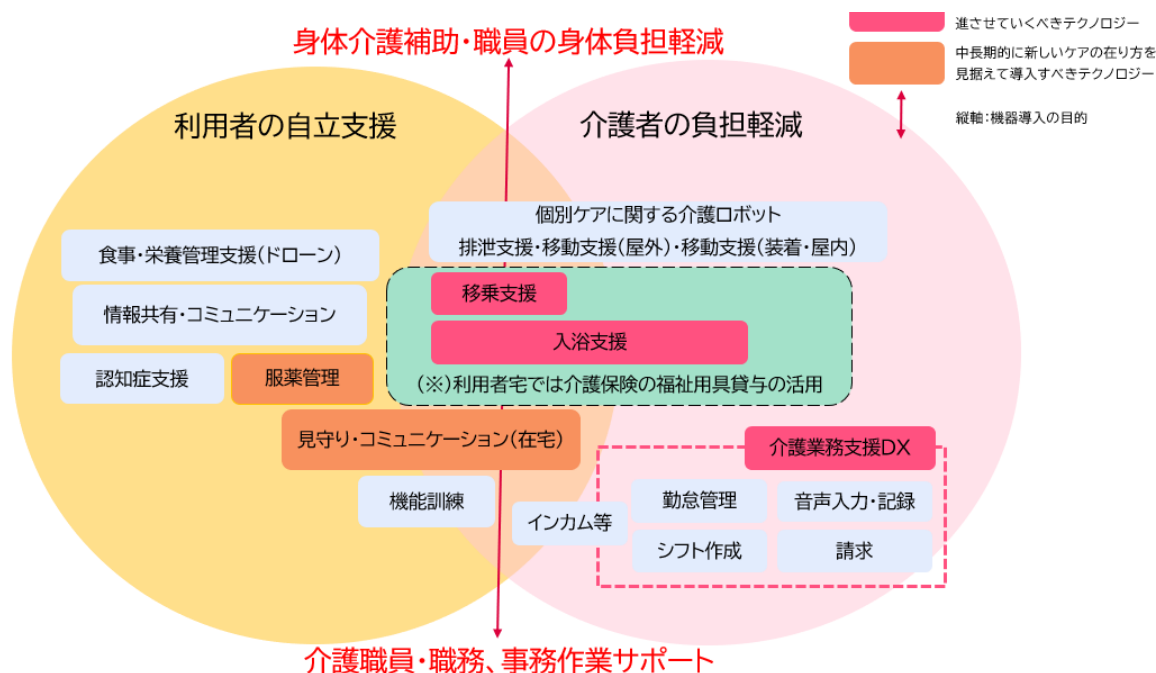
1.1 在宅において活用が期待されるテクノロジー

これまでの調査を基に、在宅におけるテクノロジー導入と活用の現状、そして介護現場での効果やニーズを考慮して、今後活用が期待されるテクノロジーを整理した。介護事業所向けアンケート調査結果によれば、PCの導入率は約70%、スマートフォンは90%を超えており、これらはすでに普及していることが示されている。一方、介護ロボットやインカムは導入率が10%に満たず、在宅における普及は進んでいない。また、ソフトウェアの導入状況を見ると、請求機能は約90%、介護記録作成機能は70%ほどの事業所で使われている。しかし、スケジュールの作成や最適化機能の導入率は10%未満に留まっており、未活用のソフトウェアが多く存在する。こうした背景には、介護ロボットや多様なソフトウェアが開発されているにもかかわらず、活用が進んでいない実状があると考えられる。

一方で、少数ながら、一部のテクノロジー導入・活用が進んでいる事業所や、開発メーカー側では、これらのテクノロジーの効果が確認されている事例もある。特に、テクノロジー導入が進んでいない入浴支援や移乗支援は、アンケート調査結果によれば多くの事業所で業務負担が大きいと感じられているが、10年以上にわたって入浴支援機器を活用している事例もヒアリング調査で把握している。また導入率の低いインカムの導入についても、訪問介護において情報共有の利便性の向上に資する効果が把握されているほか、ソフトウェアの導入によるスケジュール管理の効率化により、業務時間が月に2-3時間削減されることも介護事業所向けアンケート調査で示された。さらに施設系で活用が進む見守り機器についても、在宅系サービスの現場において、職員の心理的負担軽減に効果があるという評価が確認された。また服薬支援機器については、福祉用具貸与のモデル事業を実施している自治体において、現場の評判が良いという声が聞かれた。

これらの結果を受けて、在宅でのテクノロジー導入と活用の促進は以下の図に示すもので特に期待されると考えられる。赤色は、ICT機器全般の連携を視野に入れた記録から請求までのDX化と、業務支援のニーズが高い移乗・入浴支援に資するテクノロジーの導入が、足元での職員の負担軽減に資すると期待できるものを示している。先述のとおり、スケジュール作成、訪問ルート作成など、介護記録以外の事務作業においても業務時間の削減が期待できるツールやアプリの活用、さらにインカム等(ビジネスチャットツールを含む職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器)の併用についてもDX化の一つに含めている。オレンジ色では、中長期的なケアの新しいあり方として活用が期待されると考えられるものを示しており、見守り機器(※ここでは緊急通報装置等ではなく、あくまで利用者の起床や移動の検知等、巡回の役割を想定)と服薬管理機器を該当としている。介護人材の不足が深刻化する中、介護職員が無理なく仕事を継続できるよう、心理的負担の軽減に寄与するテクノロジーの重要性と、在宅ケアでの活用の費用対効果とのバランスを今後も検討していく必要がある。

図表 139 在宅での活用が期待されるテクノロジーのマッピング



1.2 在宅におけるテクノロジー導入・活用方針と課題

これらのテクノロジーを効果的に導入し、活用を促進するための方針と課題を提起する。

先述のとおり、介護業務支援における DX を促進し、介護記録から請求までのプロセスを一体的に電子化することが重要である。さらに、インカム等（ビジネスチャットツールを含む職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器）の導入により、業務負担の軽減と更なる効率化を期待できる。このような取組を成功させるためには、事業所内の環境整備に加えて、成功事例の共有や伴走支援窓口機能の拡充などの国のサポートも重要である。

現場で特にニーズが高い介護ロボットや見守り機器、服薬支援機器の導入については、すでに見守り機器の導入が進みつつある施設サービスでの好事例を活用することが効果的である。さらに訪問系サービスでは、利用者宅で自立支援を促進するためのテクノロジー活用の方策として福祉用具貸与での活用検討が望まれる。介護テクノロジーではなく福祉用具貸与としての活用であれば、訪問事業者等が機器を保有・運搬することなく、利用者宅での活用が可能になると考えられるためである。

これらの施策（介護業務支援 DX、移乗支援・入浴支援に係る介護ロボット活用、見守り・コミュニケーション機器、服薬支援機器の導入）を推進するにあたっては、いくつかの課題を考慮しなければならない。まず、導入と維持管理に要する費用と作業負担が挙げられる。事業所として推進する上での取組の予算計画や、人員確保のための参考となる指針が求められる。また入浴支援機器については、導入にあたっては事業所の設備に合った機器を選定、場合によっては設備改修が必要になるなど、設備要因を考慮する必要がある。

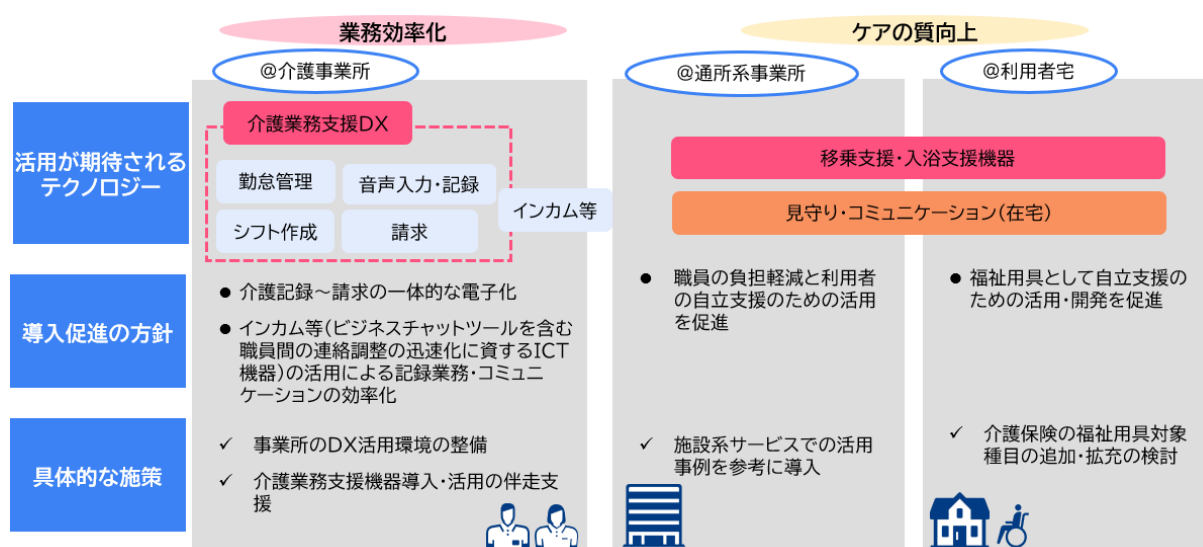
次に、テクノロジーの安全性への不安の声があったことから、機器利用の効果と同時に、安全性に

についても実証がなされ、周知がされていく必要がある。また情報管理やセキュリティ対策についても同様に安全性が十分に検証されることで、テクノロジー活用の障壁となる不安感が軽減されていくと考えられる。

また、特に訪問系サービスでは、機器の衛生管理、設置場所の確保、利用責任の所在などが課題として挙げられている。これは事業所側の導入ではなく、利用者側の福祉用具貸与の活用を促すことで、福祉用具貸与事業者が用具のフィッティングや、モニタリング、メンテナンスの役割を担うことが可能となり、介護サービス事業所の職員側に求められる負担や責任を増やすことなく、テクノロジーの導入・活用につながると考えられる。通所系サービスにおいては、施設系サービスの事例を参考にしながら、機器導入を進めることが望ましいと考えられる。

さらに、事業所側では、現在のテクノロジーが現場のニーズに完全には対応しきれていないと感じられている点や、複数機器の同時使用時にトラブルが発生している点などを踏まえると、テクノロジーの更なる開発が求められているといえる。このような課題を克服し、テクノロジーを効果的に活用していくことで、在宅におけるケアの質を向上させることができると考えられる。

図表 140 在宅におけるテクノロジー導入・活用方針と施策



2. 在宅における今後のテクノロジー導入・活用の施策と在り方

2.1 今後のテクノロジー導入・活用の施策

先に挙げた課題を乗り越えるために、以下施策を提案する。

在宅におけるテクノロジーの活用の効果は、事例ベースでは確認されているものの、実証等確立した方法ではまだ結果が確認されていないこと、事業所側でもテクノロジーに対する安全性への不安の大きさが見られることから、国としては、まず効果検証のための実証を行い、生産性向上に寄与する効果と安全性の確保を示すことが重要である。また、この過程で複数機器の使用に伴うトラブルを回避した事例や、効果的な活用がなされた好事例を創出し、他の事業所がモデルとして参考にする事例を提示する必要がある。

さらに現場では、しばしば現場のニーズに合った機器が見つからないとの声が聞かれるため、開発

者側と介護現場側双方のニーズ・シーズマッチングの機会のうち、在宅介護現場に特化して討議検討する場を設けることも意義深い。

同時に、中小規模事業者がテクノロジー導入のための初期投資を容易に行えるように、補助金や職員の業務負担軽減を評価する加算などの金銭的な支援体制を構築・周知をすることが求められる。

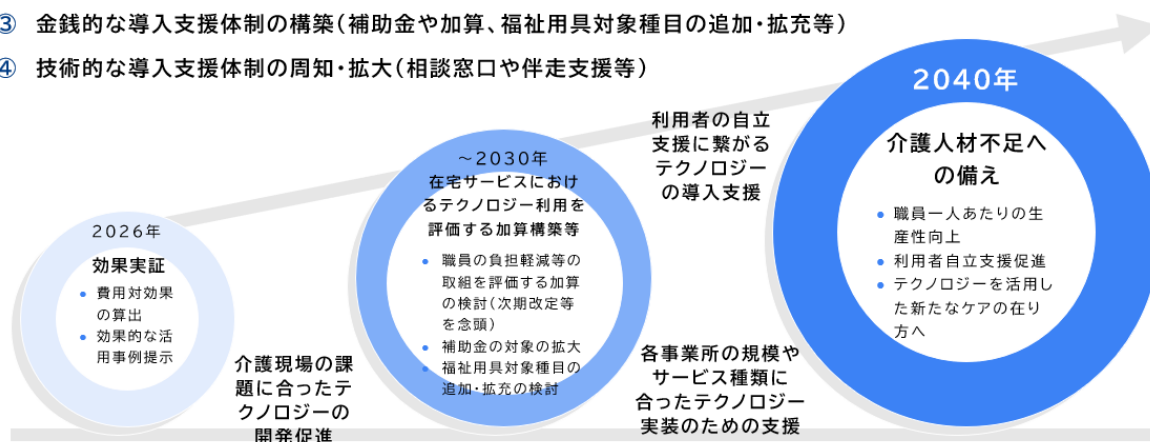
また、テクノロジーのスムーズな導入と活用を支援するために、相談窓口や現場に寄り添った伴走支援の体制を周知し、拡大していくことも欠かせない。これにより、導入から活用までのプロセスにおけるトラブル解決が迅速に行われ、事業所の悩みを支援できる体制が整う。

このような取組により、利用者の在宅環境の整備に加え、事業所業務及び通所サービスにおける間接業務の ICT 等での効率化を通じて、訪問系サービスにおいては利用者宅への訪問を増やすこと、通所系サービスにおいては利用者と職員が接する時間を増やすことで、介護現場における職員一人あたりの生産性を底上げし、利用者の自立支援を促進するための基盤を形成することが重要である。これにより、テクノロジーと共存する新たなケアのあり方を社会全体に定着させることが求められる。

図表 141 今後のテクノロジー導入・活用の施策

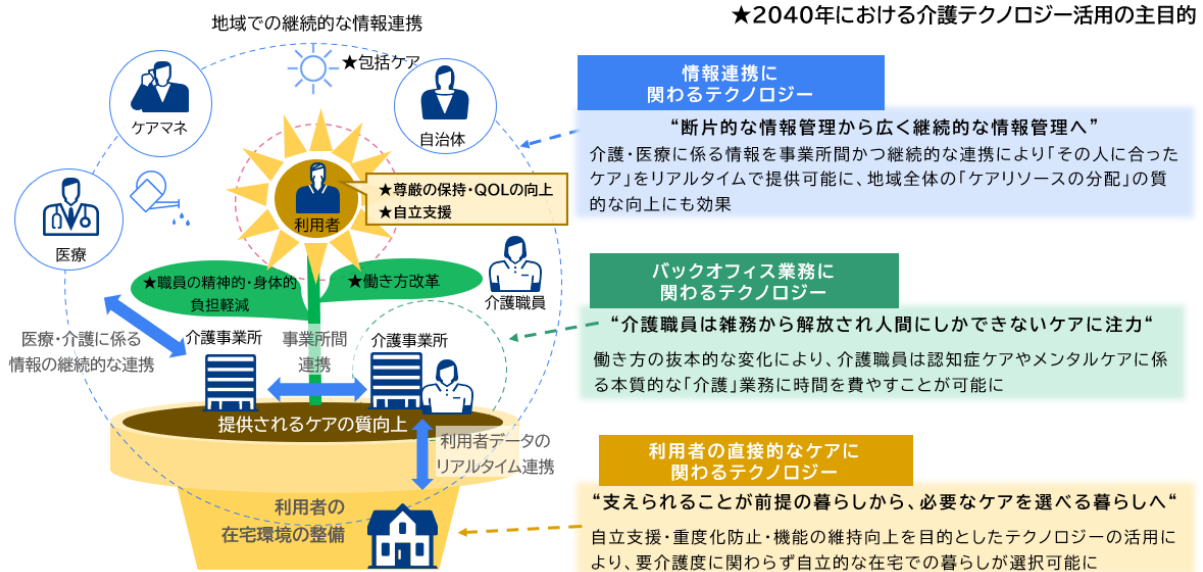
【あるべき姿への施策(案)】

- ① 費用対効果の実証・好事例の創出・周知
- ② 開発側への介護事業所理解促進
- ③ 金銭的な導入支援体制の構築(補助金や加算、福祉用具対象種目の追加・拡充等)
- ④ 技術的な導入支援体制の周知・拡大(相談窓口や伴走支援等)



2.2 2040年の在宅におけるケアの在り方のイメージ

図表 142 2040年における介護テックを活用したケアのあり方



これまでに検討してきた介護テクノロジーの活用方針を通じて、わが国で 2040 年に目指すべき介護テクノロジー活用のビジョンを取りまとめた。2040 年の介護では、介護テクノロジーは介護者の業務負担を軽減するのみならず、利用者の自立支援・利用者の QOL の向上・包括ケアを実現するためのインフラとなっていることが望ましいと考えられる。テクノロジーが介護のインフラとなる上で重要なテクノロジーを、介護テクノロジー基盤として以下に記す。

まず一つは、利用者の直接的なケアに関わるテクノロジーである。自立支援や重度化の防止、機能の維持向上を目的としたテクノロジーを指し、具体的には移乗・移動支援機器や、見守り機器、入浴支援機器、排泄支援機器、その他利用者の日常生活をサポートする介護ロボット等の機器全般が当てはまる。これらの機器の活用により、利用者はあくまで介助が必要な動作や活動のみ、テクノロジーによるサポートを受けつつ、自分の意思による快適な在宅での生活を維持することが可能になる。

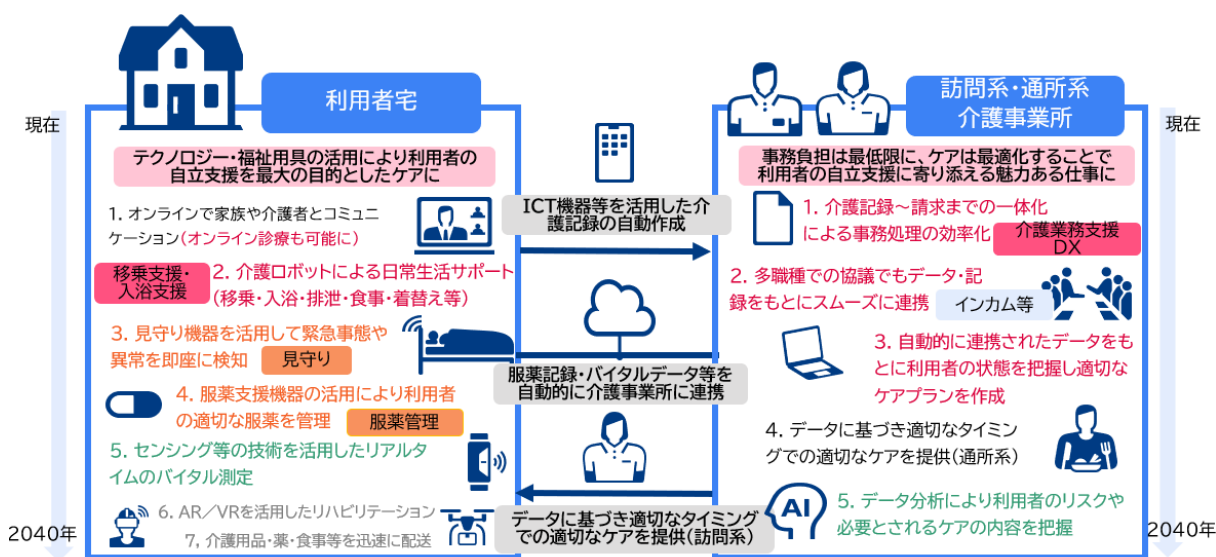
もう一つは、バックオフィス業務に関わるテクノロジーで、主に介護職員等事業所側の働き方に变化をもたらすことが期待できるテクノロジーを指す。具体的には介護記録・ケアプラン作成、請求の自動化、等を含む介護業務支援機器、職員同士のコミュニケーションを円滑にするインカム、ビジネスチャットツール等やオンライン会議ツール等が当てはまる。これらの機器により、介護職員の雑務からの解放を実現し、創出された時間を利用者の認知症ケアやメンタルケア等、テクノロジーでは代替が難しい、または不十分と考えられる本質的な介護業務に時間を費やすことが可能になる。本質的な介護の業務時間の確保がケアの質の向上につながった結果、利用者の QOL の向上にも寄与すると考えられる。既に訪問介護事業所では、これまではまず事業所で一日の業務を確認後、訪問先へ、ケアを提供した後は訪問先から事業所に戻り、介護記録の作成という流れで行われていた訪問介護員の業務が、介護業務支援機器の活用により、オンライン環境と PC があればどこでも記録の作成、確認ができるようになったことから、自宅から訪問先への直行直帰が可能になった事例もある。

最後に、情報連携に関わるテクノロジーとして、ケアマネ等を含めた多職種連携に留まらず、福祉用具貸与事業所等を含めた介護事業所間、さらには医療機関等、包括的なケアを最適化するための

情報連携システムを挙げる。連携されるデータは、その人に合ったケアを提供するために必要なデータ全般で、介護・医療に係るサービスの利用情報に留まらず、利用者個人のバイタルデータや、睡眠・食事・排泄等、先進的なテクノロジーによりリアルタイムに計測・共有が可能なデータ等も含まれる。これらのデータがサービス提供者全体に共有されることで、最適なケアの最適なタイミングでの提供が実現される他、地域全体でのケアリソースの使用状況が可視化されることで、分配の質的な向上効果が見込める。また、このような情報連携の効率性を高めるためには、介護事業所等で使用されているサービス受給申請等に係る様式の統一化についても検討が望まれる。

以上のビジョンの実現のための、具体的なテクノロジー導入・活用方法を以下に示している。

図表 143 今後のテクノロジー活用の進展に向けて



上の図は、本調査で把握した在宅におけるテクノロジーのニーズ、効果、及びそのあり方を踏まえ、2040年の新しいケアを実現するための今後のテクノロジー導入方針を示している。番号は、導入を優先的に進めるべき順番を表しており、上から下へと段階的に導入を進め、今後は示されたテクノロジーがすべてケアのオペレーションの一部として活用されることを想定している。

利用者宅では、すでに活用が進んでいる 1. ビデオ通話やチャット機能によるオンラインコミュニケーションツールの普及が挙げられる。同時に医療機関等のオンライン診療の普及も期待される。またケアの現場における職員の業務負担軽減に資するものとして、スマートフォンなどの ICT 機器を活用した介護記録の自動作成機能に加え、職員の身体的負担軽減に資する 2. 移乗支援・入浴支援を含む介護ロボットの導入が効果的と考えられる。まず、これらの既存の技術を活用した上で、次のステップとして 3. 見守り機器 や 4. 服薬管理機器 を導入することで、職員の心理的負担の軽減やケアの質の向上が期待できる。さらに、これらのデータを、クラウドなどを通じて可視化・蓄積・分析することで、利用者の自立支援に資する情報提供や、データに基づいた最適化されたケアの提供が可能となる。その次の段階として、5. センシング技術を活用したリアルタイムのバイタル測定を導入することが考えられる。現在、見守り機器でバイタル測定を行う場合、身体装着の負担やカメラ型機器による監視への抵抗感といった課題がある。しかし、センシング技術を活用することでこれらの課題を解決し、リアルタイムでバイタル情報を事業所が取得できるようになる。これにより、例えば訪問前に利用者の入浴可否を判断するなど、提供サービスの最適化が可能となる。最後に、本調査で

は介護ケアの一環としての具体的な活用事例は把握できていないものの、今後のテクノロジー活用の展開として 6. AR/VR を活用した在宅リハビリテーション や 7. 介護用品・薬・食事などの迅速な配達(ドローン等を想定) などが考えられる。

一方、介護事業所側では、ICT 機器やソフトウェアを活用した 1. 介護業務支援 DX(介護記録～請求の一体化) を推進することで、申請業務などの事務負担を軽減することが重要である。また、2. 音声入力やインカム等の活用により、職員同士のリアルタイムな情報共有を円滑にすることも効果的である。さらに、利用者宅で活用されるテクノロジーにより 3. 事業所へ自動連携されるデータを活用することで、リアルタイムでの健康管理が可能となる。加えて、4. AI がこれらのデータを分析することで、利用者の健康リスクの予測や、より適切なケアの提供につながることも期待される。尚、介護現場での活用が期待される AI を搭載したテクノロジーについて、4では過去のデータをもとに健康リスク等を予測する(予測系)AI を想定しているが、その他にも AI を搭載しているテクノロジーは既に開発されている。例えば、顔認証による本人確認システムを活用した見守り機器(識別系 AI) や、においをもとに排泄を検知して通知する排泄支援機器(識別系 AI)、見守り・コミュニケーションロボット(会話系 AI)、アシスト力の自動調整が可能な移乗支援機器(実行系 AI)等が挙げられる。介護事業所向けアンケート調査結果より、これら AI 搭載テクノロジーの活用については事業所側でも前向きに捉えられていることから、今後の導入・活用に向けての制度整備や方針の検討が求められる。

このように、ケアを行う在宅と介護事業所の双方において、テクノロジーの活用を段階的に進めることで、2040 年にはより質が高く負担の少ない介護サービスの実現が可能となり、介護人材不足の課題に対する一助となることが考えられる。本調査の結果を踏まえ、今後は各テクノロジーの導入に向けた具体的な課題の検討や、現場での実証実験を重ねることが重要である。

		(3) 令和6年12月時点の看護職員・介護職員・リハビリテーション専門職・相談員等の年代構成(常勤・非常勤を含む)
		1. 10代 () 人
		2. 20代 () 人
		3. 30代 () 人
		4. 40代 () 人
		5. 50代 () 人
		6. 60代 () 人
		7. 70代 () 人
		8. 80代以上 () 人
		(4) 現在の常勤職員の業務時間の割合(介護職員、医療職員の平均についてご回答ください) ※合計で10割になるように整数で回答してください。
1. 直接業務 () 割 ※直接業務(利用者への直接的なケアに関する業務):移動・移乗・体位変換・排泄介助・支援、生活自立支援、行動上の問題への対応、食事支援、入浴・整容・更衣、利用者とのコミュニケーション、機能訓練・リハビリテーション・医療的処置、等		
2. 間接業務 () 割 ※間接業務(利用者へのケアに関連する業務):巡回・移動、記録・文書作成、連絡調整、利用者のアセスメント・情報収集・介護計画の作成・見直し、介護ロボット・ICT機器の準備・調整・片付け、職員に対する指導・教育、朝食・おやつ等の配膳・下膳、入浴業務の準備、リネン交換・ベッドメイク、居室清掃・片付け、消毒などの感染症対応、等		
2. 法人概要		
(1) 運営主体の法人種別		
(選択) 1. 地方公共団体		
2. 日本赤十字社・社会保険関連団体・独立行政法人		
3. 社会福祉法人		
4. 医療法人		
5. 社団・財団法人		
6. 協同組合		
7. 営利法人(会社)		
8. 特定非営利活動法人(NPO)		
9. その他 ()		
(2) 貴法人の職員数(実人数)		
(選択) 1. 4人以下		
2. 5~9人		
3. 10~19人		
4. 20~49人		
5. 50~99人		
6. 100~299人		
7. 300~499人		
8. 500人以上		
9. わからない		
(3) 貴事業所の法人の事業所数※医療や障害等の事業所数も含めてご回答ください		
(選択) 1. 1事業所		
2. 2~3事業所		
3. 4~6事業所		
4. 7~10事業所		
5. 11~20事業所		
6. 21事業所以上		
7. わからない		
(4) 貴法人の売上高(令和5年度実績) ※介護保険外の収益含む		
(選択) 1. 1千万円以下		
2. 1千万円超3千万円以下		
3. 3千万円超5千万円以下		
4. 5千万円超1億円以下		
5. 1億円超5億円以下		
6. 5億円超10億円以下		
7. 10億円超		
(5) 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの平均残業時間 () 時間/年		
(6) 令和5年度の常勤看護・介護職員1名あたりの有給休暇の平均取得日数 () 日/年		
(7) 看護・介護職の離職者数(令和5年4月~令和6年3月の1年間) () 人		
(8) 看護・介護職の新規採用者数(令和5年4月~令和6年3月の1年間) () 人		

通所	(9) 介護助手等活用の有無 ※介護助手…食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ごみ捨て等、利用者の身体的な介助を伴わない業務を行う者 (選択) 1. 活用あり 2. 活用なし
	(9)-1 介護助手等の活用状況 ※(9)で「1. 活用あり」を選択した方は回答
	① 週あたりの勤務時間(全介護助手等の合計勤務時間) (時間/週)
	② 主な業務内容:(複数選択可)
	1. 食事・おやつに関連する準備・片付け等
	2. 入浴業務の準備等
	3. リネン交換・ベッドメイク
	4. 清掃・片付け
	5. レクリエーション準備・補助
	6. 消毒などの感染症対応
7. その他 ()	
(10) 業務の外注の有無 (選択) 1. 外注あり 2. 外注なし	
(10)-1 主な業務内容 ※(10)で「1. 外注あり」を選択した方は回答(複数選択可)	
1. 給食業務	
2. リネン洗濯	
3. 清掃業務	
4. 事務代行	
5. その他 ()	
問3 生産性向上の取組※とその効果概要	
※ 業務効率化や介護のケアの質の向上等、現場の生産性向上のために、現場の課題を見える化し、目標を掲げて課題解決を目指す取組全般を指す 例)職場環境の整備、業務の明確化と役割分担、手順書の作成、記録・報告様式の工夫、情報共有の工夫、OJTの仕組みづくり、理念・行動指針の徹底、等	
1. 生産性向上の取組有無	
(1) 生産性向上の取組有無 (選択) 1. 上記に該当する何らかの生産性向上の取組を行っている 2. 生産性向上の取組は全く行っていない →問4へ	
2. 生産性向上の取組内容	
(1) 生産性向上の取組として実施していること(複数選択可)	
1. 取組のためのプロジェクトチーム/委員会	
2. 経営層から施設全体への取組開始のキックオフ宣言	
3. 生産性向上に関する外部の研修会	
4. 現場の課題の抽出・見える化	
5. 業務時間の定量的な把握(タイムスタディの実施等)	
6. その他 ()	
(1)-1会議の開催頻度 ※(1)で「1.取組のためのプロジェクトチーム/委員会」を選択した方は回答 (選択) 1. 月1回以上 2. 2ヶ月に1回 3. 3ヶ月に1回 4. 6ヶ月に1回 5. 1年に1回 6. 不定期に開催 → 過去一年間に ()回開催	
(2) 「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の認知・活用状況 ※参考: Seisansei kvotaku Guide.pdf (選択) 1. ガイドラインを知らない 2. ガイドラインの存在は知っているが読んでいない 3. ガイドラインを読んだが、十分には理解していない 4. ガイドラインを読んで内容を理解したが、活用していない →理由:() 5. ガイドラインの内容を理解し、実際に活用している	
3. 事業所内の教育・研修等の状況	
(1) 直近1年以内の生産性向上の取組に関する職員向け教育・研修の実施状況 (選択) 1. 実施した 2. 実施していない	
(2) [(1)で1.を選択した場合]直近に開催した教育・研修のテーマ・参加人数 1. テーマ () 2. 参加人数 ()人	
(3) [(1)で1.を選択した場合]直近に開催した教育・研修の対象者・参加者(複数選択可)	
1. 管理者	
2. 看護職員	
3. リハビリテーション専門職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)	
4. 訪問介護員等	
5. サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター	
6. 事務職員	
7. その他 ()	
1. 管理者	
2. 看護職員	
3. 介護職員	
4. 機能訓練指導員	
5. 生活相談員	
6. 事務職員	
7. その他 ()	
訪問	
通所	

	(4) 【(1)で1.を選択した場合】直近に開催した教育・研修の開催方式
	(選択) 1. 対面・講義形式
	2. オンライン講座(Zoom等)
	3. ビデオ講座・DVD講座(受講者の都合で自由に受講)
	4. e-ラーニング(パワーポイント形式の資料を含む)
	5. その他 ()
	(5) 【(1)で1.を選択した場合】直近に開催した教育・研修の講師(話題提供者)
	(選択) 1. 施設・事業所の介護ロボット・ICT担当者
	2. 施設・事業所の一般職員
	3. メーカーや販売代理店の担当者
	4. 他施設・事業所の利用経験者
	5. その他 ()
	(6) 【(1)で1.を選択した場合】直近に開催した教育・研修のメーカー・販売代理店の支援の有無(複数選択可)
	1. 講師の招聘
	2. 研修用資料の提供
	3. 試用機器の無料貸し出し
	4. 支援を受けたことはない
	5. その他 ()
4.	生産性向上の取組全体の効果
	(1) 職員の行動や意識について(複数選択可)
	1. 気持ちに余裕ができて多くの職員が多い
	2. 身体的負担(体の痛みなど)が軽減されたと感じている職員が多い
	3. 精神的負担(ストレスなど)が軽減されたと感じている職員が多い
	4. 利用者とのコミュニケーションやケアの時間が十分に取れている職員が多い
	5. 利用者のベースに合わせた介助ができて多くの職員が多い
	6. 自分の専門性を発揮できている職員が多い
	7. 教育をする(教育をうける)時間を確保できている職員が多い
	8. 職員の行動や意識についての効果は特にならない
	9. その他
	(2) 職員のモチベーションについて
	① 仕事のやりがいを感じている職員が多い
	(選択) 1. そう思わない
	2. あまりそう思わない
	3. 変化なし
	4. ややそう思う
	5. そう思う
	② 職場に活気がある
	(選択) 1. そう思わない
	2. あまりそう思わない
	3. 変化なし
	4. ややそう思う
	5. そう思う
	(3) 利用者の行動等の変化
	① 利用者の自立支援につながる機会が多い
	(選択) 1. そう思わない
	2. あまりそう思わない
	3. 変化なし
	4. ややそう思う
	5. そう思う
	② 利用者の社会参加の機会(回数)が多い
	(選択) 1. そう思わない
	2. あまりそう思わない
	3. 変化なし
	4. ややそう思う
	5. そう思う
問4	ICT機器の導入状況と効果
	1. 目的別ICT機器・ソフトウェア等の利用状況
	(1) 連絡・通話手段(複数選択可)
	1. 携帯電話(スマートフォン以外)
	2. スマートフォン(私用・業務用問わず)
	3. PHS
	4. インカム
	5. 上記機器等は利用していない
	(2) 入力端末(記録業務)(複数選択可)
	1. 据え置き型端末(デスクトップパソコン、大型ノートPC等)
	2. モバイル端末(モバイルノートPC、タブレット端末等)
	3. スマートフォン
	4. ICT機器を利用していない
	(3) クラウドサービスの利用状況
	(選択) 1. 利用している
	2. 利用していない

(4)	使用しているソフトウェアの機能(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1. 介護記録作成 <input type="checkbox"/> 2. 請求機能 <input type="checkbox"/> 3. ケアプラン作成機能 <input type="checkbox"/> 4. 給与計算機能 <input type="checkbox"/> 5. シフト管理機能 <input type="checkbox"/> 6. シフト最適化機能(介護業務) <input type="checkbox"/> 7. シフト最適化機能(送迎) <input type="checkbox"/> 8. チャット機能(従業員同士) <input type="checkbox"/> 9. チャット機能(従業員⇄利用者) <input type="checkbox"/> 10. チャット機能(従業員⇄利用者の家族・親戚等) <input type="checkbox"/> 11. レクリエーション補助 <input type="checkbox"/> 12. 機能訓練支援機能 <input type="checkbox"/> 13. その他 ()
(5)	【(4)で12を選択した場合】機能訓練支援に係るソフトウェアの機能 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1. アセスメント機能 <input type="checkbox"/> 2. 計画作成機能 <input type="checkbox"/> 3. 訓練記録機能
(6)	【(1)で5かつ(2)で4を選択した場合】ICT機器・ソフトウェア等を導入していない理由(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1. 有効性に関する情報がない <input type="checkbox"/> 2. 現場の課題に合った製品がない <input type="checkbox"/> 3. 導入に必要な費用が負担である <input type="checkbox"/> 4. 導入のために割く時間がない <input type="checkbox"/> 5. 導入に見合う効果が得られるか分からない <input type="checkbox"/> 6. 職員が利用に抵抗を感じている <input type="checkbox"/> 7. 導入に関する法人側の理解が足りない <input type="checkbox"/> 8. その他 ()
(7)	【(1)で5かつ(2)で4以外を選択した場合】導入前後に行った配慮や工夫(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1. 課題分析と導入目的の明確化 <input type="checkbox"/> 2. 介護委員会等を通じた職員への周知と合意形成 <input type="checkbox"/> 3. 職員を対象とした講習会やトレーニングの実施 <input type="checkbox"/> 4. Wi-Fi環境などの物理的環境の配慮 <input type="checkbox"/> 5. 機器導入による業務見直しなどの業務環境への配慮 <input type="checkbox"/> 6. データの蓄積・分析 <input type="checkbox"/> 7. ケアプランへの位置づけ <input type="checkbox"/> 8. 機器導入・定着の効果検証 <input type="checkbox"/> 9. その他 ()
2. 【1.(1)で2を選択した場合】スマートフォンの活用について		
(1)	スマートフォン導入状況	<input checked="" type="checkbox"/> (選択) 1. 業務用スマートフォン <input type="checkbox"/> 2. 私用スマートフォン
(2)	スマートフォンの活用状況	<input type="checkbox"/> ① 活用している機能 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 1. チャット機能(従業員同士) <input type="checkbox"/> 2. チャット機能(従業員⇄利用者) <input type="checkbox"/> 3. チャット機能(従業員⇄利用者の家族・親戚等) <input type="checkbox"/> 4. シフト管理機能 <input type="checkbox"/> 5. シフト最適化機能(介護業務) <input type="checkbox"/> 6. 介護記録ソフト <input type="checkbox"/> 7. 介護請求ソフト <input type="checkbox"/> 8. バックオフィスソフト(介護記録以外の利用者管理、職員管理等の業務支援、経理、事務) <input type="checkbox"/> 9. その他 <input type="checkbox"/> ② 連携機器の範囲 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 1. 全ての端末にて連携済み <input type="checkbox"/> 2. 一部、インターネット接続可能な端末のみ連携済み <input type="checkbox"/> 3. 一部、その他端末のみ連携済み <input type="checkbox"/> 4. その他
(3)	【(1)で1を選択した場合】業務用スマートフォン導入のきっかけ(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1. 理事長等、法人幹部からの提案 <input type="checkbox"/> 2. 施設長・管理者等からの提案 <input type="checkbox"/> 3. 介護職等・現場職員からの提案 <input type="checkbox"/> 4. 導入に対する助成・補助があった <input type="checkbox"/> 5. 機器メーカーからの営業・提案 <input type="checkbox"/> 6. 他の施設・事業所からの推薦・口コミ <input type="checkbox"/> 7. その他

訪問		(4) 導入にあたり活用した補助金 (複数選択可)	1. 補助金は利用していない	
		2. ICT導入支援事業(地域医療介護総合確保基金)		
		3. 人材確保等支援助成金		
		4. 都道府県独自の補助事業		
		5. 市区町村独自の補助事業		
		6. その他 ()		
		7. 不明		
		(5) 利用対象	1. 管理者	
		2. 看護職員の一部		
		3. 看護職員全員		
		4. リハビリテーション専門職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の一部		
		5. リハビリテーション専門職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)全員		
		6. 訪問介護員等の一部		
		7. 訪問介護員等全員		
8. サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター				
9. 事務職員				
10. その他 ()				
通所		1. 管理者		
		2. 看護職員の一部		
		3. 看護職員全員		
		4. 介護職員		
		5. 介護職員全員		
		6. 機能訓練指導員		
		7. 生活相談員		
		8. 事務職員		
		9. その他 ()		
		3. モバイル端末(モバイルノートPC、タブレット端末等、スマートフォン以外の機器)の活用について		
		(1) 導入済の台数:	() 台	
		(2) 連携機器・利用しているソフトウェア (複数選択可)	1. 介護記録ソフト	
		2. 介護請求ソフト		
		3. バックオフィスソフト		
4. その他				
5. 連携している機器はない				
(3) 導入のきっかけ (複数選択可)	1. 理事長等、法人幹部からの提案			
2. 施設長・管理者等からの提案				
3. 介護職等、現場職員からの提案				
4. 導入に対する助成・補助があった				
5. 機器メーカーからの営業・提案				
6. 他の施設・事業所からの推薦・口コミ				
7. その他 ()				
(4) 導入にあたり活用した補助金 (複数選択可)	1. 補助金は利用していない			
2. ICT導入支援事業(地域医療介護総合確保基金)				
3. 人材確保等支援助成金				
4. 都道府県独自の補助事業				
5. 市区町村独自の補助事業				
6. その他 ()				
7. 不明				
(5) 利用対象 (複数選択可)	1. 管理者			
2. 看護職員の一部				
3. 看護職員全員				
4. リハビリテーション専門職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の一部				
5. リハビリテーション専門職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)全員				
6. 訪問介護員等の一部				
7. 訪問介護員等全員				
8. サービス提供責任者・計画作成責任者・オペレーター				
9. 事務職員				
10. その他 ()				
訪問		1. 管理者		
		2. 看護職員の一部		
		3. 看護職員全員		
		4. 介護職員		
		5. 介護職員全員		
		6. 機能訓練指導員		
		7. 生活相談員		
		8. 事務職員		
		9. その他 ()		
		通所		1. 管理者
				2. 看護職員の一部
				3. 看護職員全員
				4. 介護職員
				5. 介護職員全員
6. 機能訓練指導員				
7. 生活相談員				
8. 事務職員				
9. その他 ()				

問4	ICT機器の導入状況と効果	
	5. ICT機器等の導入効果	
	(1) 問4-1(4)で選択したソフトウェア機能の中から、特に生産性に影響したと考える機器と主に使用している機能の詳細	
	機器名①:	_____ について
	(1)①-1	機能の詳細 (複数選択可)
	<input type="checkbox"/>	1. 介護記録作成
	<input type="checkbox"/>	2. 請求機能
	<input type="checkbox"/>	3. ケアプラン作成機能
	<input type="checkbox"/>	4. 給与計算機能
	<input type="checkbox"/>	5. シフト管理機能
	<input type="checkbox"/>	6. シフト最適化機能(介護業務)
	<input type="checkbox"/>	7. シフト最適化機能(送迎)
	<input type="checkbox"/>	8. チャット機能(従業員同士)
	<input type="checkbox"/>	9. チャット機能(従業員⇄利用者)
	<input type="checkbox"/>	10. チャット機能(従業員⇄利用者の家族・親戚等)
	<input type="checkbox"/>	11. レクリエーション補助
	<input type="checkbox"/>	12. 機能訓練支援機能
	<input type="checkbox"/>	13. その他 (_____)
	機器名②:	_____ について
	(1)①-1	機能の詳細 (複数選択可)
	<input type="checkbox"/>	1. 介護記録作成
	<input type="checkbox"/>	2. 請求機能
	<input type="checkbox"/>	3. ケアプラン作成機能
	<input type="checkbox"/>	4. 給与計算機能
	<input type="checkbox"/>	5. シフト管理機能
	<input type="checkbox"/>	6. シフト最適化機能(介護業務)
	<input type="checkbox"/>	7. シフト最適化機能(送迎)
	<input type="checkbox"/>	8. チャット機能(従業員同士)
	<input type="checkbox"/>	9. チャット機能(従業員⇄利用者)
	<input type="checkbox"/>	10. チャット機能(従業員⇄利用者の家族・親戚等)
	<input type="checkbox"/>	11. レクリエーション補助
	<input type="checkbox"/>	12. 機能訓練支援機能
	<input type="checkbox"/>	13. その他 (_____)

問5 介護ロボットの活用状況と効果

1. 介護ロボットの導入概況

(1) 介護ロボットの導入有無（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	1. 移乗支援機器:介助者による移乗動作のアシストを行う機器(装着型・非装着型問わず)
<input type="checkbox"/>	2. 移動支援機器:歩行支援機器(屋外・屋内・装着型問わず)
<input type="checkbox"/>	3. 排泄支援機器:排泄物処理、動作支援、排泄予測・検知を含む排泄に係る支援機器
<input type="checkbox"/>	4. 見守り支援機器:各種センサー等や外部通信機能を備えた機器システム、プラットフォーム
<input type="checkbox"/>	5. 入浴支援機器:入浴におけるケアや動作を支援する機器
<input type="checkbox"/>	6. 介護業務支援:介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に高齢者等への介護サービス提供に関わる業務に活用することを可能とする機器・システム

(2) 介護ロボットを導入したことによる施設・事業所全体の変化について

※(1)で1～6のいずれかを導入している場合

※機器導入前後を比較したうえで、現状について回答してください。

※介護ロボット等を活用した加算・緩和等を算定している施設・事業所においては、算定後の状況について回答ください。

① 機器を導入したことで、職員確保につながった

(選択)

<input type="checkbox"/>	1. そう思わない
<input type="checkbox"/>	2. あまりそう思わない
<input type="checkbox"/>	3. 変化なし
<input type="checkbox"/>	4. ややそう思う
<input type="checkbox"/>	5. そう思う

② 機器を導入したことで、職員の離職防止につながった

(選択)

<input type="checkbox"/>	1. そう思わない
<input type="checkbox"/>	2. あまりそう思わない
<input type="checkbox"/>	3. 変化なし
<input type="checkbox"/>	4. ややそう思う
<input type="checkbox"/>	5. そう思う

③ 機器を導入したことで、施設・事業所のブランド化につながった

(選択)

<input type="checkbox"/>	1. そう思わない
<input type="checkbox"/>	2. あまりそう思わない
<input type="checkbox"/>	3. 変化なし
<input type="checkbox"/>	4. ややそう思う
<input type="checkbox"/>	5. そう思う

④ 機器を導入したことで、施設・事業所の収益が改善した

(選択)

<input type="checkbox"/>	1. そう思わない
<input type="checkbox"/>	2. あまりそう思わない
<input type="checkbox"/>	3. 変化なし
<input type="checkbox"/>	4. ややそう思う
<input type="checkbox"/>	5. そう思う

(3) 上記1～6のいずれも導入していない理由（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	1. 導入費用が高額
<input type="checkbox"/>	2. 現場の実感をかまえた介護ロボットがない
<input type="checkbox"/>	3. 利用者・職員の安全面に不安がある
<input type="checkbox"/>	4. 効果やどのような機器があるか分からない
<input type="checkbox"/>	5. 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変そう
<input type="checkbox"/>	6. 使い方の周知や教育・研修等、業務改革が必要
<input type="checkbox"/>	7. 導入・活用することに抵抗感がある
<input type="checkbox"/>	8. 導入する必要のある課題や必要性を感じていない
<input type="checkbox"/>	9. その他 ()

2. 導入した介護ロボット機器とその効果および課題

(1) 導入した介護ロボットの種類総計

→以下導入種類個別に回答

() (種類)

(1)-1 導入した介護ロボットの種類・機器名

※回答方法について

種類:問5.1.(1)で選択した回答から番号を選択してください。

機器名:機器の名称をご回答ください

参考:<問5.1.(1)>の回答状況

No	回答あり	種類	詳細
1	<input type="checkbox"/>	移乗支援機器	介助者による移乗動作のアシストを行う機器(装着型・非装着型問わず)
2	<input type="checkbox"/>	移動支援機器	歩行支援機器(屋外・屋内・装着型問わず) <input type="checkbox"/>
3	<input type="checkbox"/>	排泄支援機器	排泄物処理、動作支援、排泄予測・検知を含む排泄に係る支援機器
4	<input type="checkbox"/>	見守り支援機器	各種センサー等や外部通信機能を備えた機器システム、プラットフォーム
5	<input type="checkbox"/>	入浴支援機器	入浴におけるケアや動作を支援する機器 <input type="checkbox"/>
6	<input type="checkbox"/>	介護業務支援	介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に高齢者等への介護サービス提供に関わる業務に活用することを可能とする機器・システム

①	種類:		機器名: ()
②	種類:		機器名: ()
③	種類:		機器名: ()
④	種類:		機器名: ()
⑤	種類:		機器名: ()
⑥	種類:		機器名: ()
⑦	種類:		機器名: ()
⑧	種類:		機器名: ()
⑨	種類:		機器名: ()
⑩	種類:		機器名: ()

⇒ 機器名をご回答いただいた方は、 [次へ](#) をクリックして、詳細を記載してください。

問5	介護ロボットの活用状況と効果
2. 導入した介護ロボット機器とその効果および課題	
(1)-②	導入した介護ロボットの機器についての詳細 <画面イメージ>
機器名①:	_____ について
初回導入年月:	(_____ 年 _____ 月)
初回導入台数:	(_____ 台)
現体制となった時期:	(_____ 年 _____ 月)
現在導入済の台数:	(_____ 台)
導入のきっかけ (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1. 理事長等、法人幹部からの提案
<input type="checkbox"/>	2. 施設長・管理者等からの提案
<input type="checkbox"/>	3. 介護職等、現場職員からの提案
<input type="checkbox"/>	4. 導入に対する助成・補助があった
<input type="checkbox"/>	5. 機器メーカーからの営業・提案
<input type="checkbox"/>	6. 他の施設・事業所からの推薦・口コミ
<input type="checkbox"/>	7. その他 (_____)
機器を導入した目的・理由 (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1. ケアの質の向上
<input type="checkbox"/>	2. 職員の精神的・肉体的負担軽減
<input type="checkbox"/>	3. 業務の効率化
<input type="checkbox"/>	4. 会議や他職種連携におけるICTの活用
<input type="checkbox"/>	5. 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
<input type="checkbox"/>	6. ヒヤリハット・介護事故の防止
<input type="checkbox"/>	7. その他 (_____)
機器を導入したことで感じられた効果 (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1. ケアの質の向上
<input type="checkbox"/>	2. 職員の精神的・肉体的負担軽減
<input type="checkbox"/>	3. 業務の効率化
<input type="checkbox"/>	4. 会議や他職種連携におけるICTの活用
<input type="checkbox"/>	5. 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
<input type="checkbox"/>	6. ヒヤリハット・介護事故の防止
<input type="checkbox"/>	7. その他 (_____)
導入にあたり活用した補助金 (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1. 補助金は利用していない
<input type="checkbox"/>	2. 介護ロボット導入支援事業(地域医療介護総合確保基金)
<input type="checkbox"/>	3. ICT導入支援事業(地域医療介護総合確保基金)
<input type="checkbox"/>	4. 人材確保等支援助成金
<input type="checkbox"/>	5. 都道府県独自の補助事業
<input type="checkbox"/>	6. 市区町村独自の補助事業
<input type="checkbox"/>	7. その他 (_____)
<input type="checkbox"/>	8. 不明
導入前後に行った配慮や工夫 (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1. 課題分析と導入目的の明確化
<input type="checkbox"/>	2. 介護や委員会等を通じた職員への周知と合意形成
<input type="checkbox"/>	3. 職員を対象とした講習会やトレーニングの実施
<input type="checkbox"/>	4. Wi-Fi環境などの物理的環境の配慮
<input type="checkbox"/>	5. 機器導入による業務見直しなどの業務環境への配慮
<input type="checkbox"/>	6. データの蓄積・分析
<input type="checkbox"/>	7. ケアプランへの位置づけ
<input type="checkbox"/>	8. 機器導入・定着の効果検証
現在の使用頻度	
(選択)	1. ほぼ毎日
	2. 2～3日に1回
	3. 週に1回かそれ未満
最近1週間で活用した機器台数	
(選択)	1. 全て活用している(導入した全台数が1回以上稼働している)
	2. 一部のみ活用している(例:5台導入したが4台のみ週1回以上稼働している)
	3. 全く活用していない(例:5台導入したが1台も稼働していない)

	【前問で3を選択した場合】活用していない理由（複数選択可）
	1. 職員が使用を拒否したため
	2. 使用していた職員が不在になったため
	3. 利用対象としていた利用者が不在になったため
	4. 利用対象としていた利用者・家族が拒否したため
	5. 機器が故障しており修理していないため
	6. 機器のアップデートが必要だが未実施のため
	7. その他（ ）
	機器を導入して感じた課題（複数選択可）
	1. 導入費用が高額である
	2. 機器が現場のニーズにあっていない
	3. 利用者・職員の安全面に不安がある
	4. 機器に関する情報が少ない
	5. 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である
	6. 使い方の周知や教育・研修等の業務改革の必要性がある
	7. 導入・活用することに抵抗感があった
	8. 法人または施設・事業所としての具体的な方針が足りない
	9. 機器を活用するための人員体制が足りない
	10. その他

問6	ICT・介護ロボット・AI等テクノロジーの導入に際しての課題・展望
1.	ICT・介護ロボット等機器導入のニーズと課題
(1)	現在、最も負担を感じている業務(テクノロジー導入済みの業務を含む)(上位3を選択してください)
1つ目	(選択) 1. 移乗支援
	2. 移動支援
2つ目	(選択) 3. 排泄支援(トイレへの誘導)
	4. 排泄支援(排尿・排泄後のオムツ・パッド交換)
3つ目	(選択) 5. 入浴支援
	6. リハビリテーション支援
	7. 食事準備
	8. 服薬準備
	9. 見守り(自宅における転倒防止等の安全管理)
	10. 見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理)
	11. コミュニケーション・レクリエーション(利用者)
	12. コミュニケーション(利用者の家族)
	13. コミュニケーション(職員同士)
	14. コミュニケーション(居宅介護支援事業所、医療機関等の他事業所)
	15. 転倒・転落などのリスク管理
	16. フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定
	17. ケアプランの作成・立案
	18. 介護記録の作成
	19. 各種事務手続き・申請の効率化
	20. 職員の勤務シフト作成
	21. 利用者の送迎スケジュール作成
	22. 身体機能のアセスメント
	23. 機能訓練計画の立案・作成
	24. 機能訓練の実施
	25. 嚥下・口腔機能の評価
	26. 認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアの支援
	27. 職員の教育・研修等
	28. 職員等の採用業務(急な欠員への対応、スポットワーク等)
	29. 特にない
	30. その他（ ）

(2) (1)で選択した業務をサポートするテクノロジーの導入・認知状況	
1つ目	_____ について
(選択)	1. 導入済み
	2. 導入なし・具体的な製品イメージあり
	3. 導入なし・具体的な製品は分からないがテクノロジーの存在は把握
	4. 導入なし・知らない
2つ目	_____ について
(選択)	1. 導入済み
	2. 導入なし・具体的な製品イメージあり
	3. 導入なし・具体的な製品は分からないがテクノロジーの存在は把握
	4. 導入なし・知らない
3つ目	_____ について
(選択)	1. 導入済み
	2. 導入なし・具体的な製品イメージあり
	3. 導入なし・具体的な製品は分からないがテクノロジーの存在は把握
	4. 導入なし・知らない
(3) 導入をする場合、そのテクノロジーに最も求める効果 ※(2)で「1.導入済み」以外を選択した場合（複数選択可）	
1つ目	_____ について
	1. ケアの質の向上
	2. 職員の精神的・肉体的負担軽減
	3. 業務の効率化
	4. 会議や他職種連携におけるICTの活用
	5. 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
	6. ヒヤリハット・介護事故の防止
	7. 導入したくない
	8. その他 (_____)
2つ目	_____ について
	1. ケアの質の向上
	2. 職員の精神的・肉体的負担軽減
	3. 業務の効率化
	4. 会議や他職種連携におけるICTの活用
	5. 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
	6. ヒヤリハット・介護事故の防止
	7. 導入したくない
	8. その他 (_____)
3つ目	_____ について
	1. ケアの質の向上
	2. 職員の精神的・肉体的負担軽減
	3. 業務の効率化
	4. 会議や他職種連携におけるICTの活用
	5. 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
	6. ヒヤリハット・介護事故の防止
	7. 導入したくない
	8. その他 (_____)

(4) (1)で選択した業務をサポートするテクノロジーの導入にあたり課題となっている/なりそうなこと ※[(3)で7.以外を選択した場合] (複数選択可)

1つ目 について

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 2. 機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 3. 機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる |
| <input type="checkbox"/> | 4. 活用するのに十分な数の機器を確保できない |
| <input type="checkbox"/> | 5. 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である |
| <input type="checkbox"/> | 6. 利用者・職員の安全面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 7. 利用者・職員の衛生面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 8. 使用方法が複雑である |
| <input type="checkbox"/> | 9. 機器が現場のニーズにあっていない |
| <input type="checkbox"/> | 10. 機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い |
| <input type="checkbox"/> | 11. 機器利用に抵抗のある職員が多い |
| <input type="checkbox"/> | 12. 機器利用における責任の所在を定めるのが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 13. 機器活用のための人員体制整備が難しい(例:見守りロボットにおけるアラート発生時のかけつけ体制等) |
| <input type="checkbox"/> | 14. 利用者の認知機能や身体機能によって使用したいテクノロジーにばらつきがある |
| <input type="checkbox"/> | 15. 効果検証が十分でない |
| <input type="checkbox"/> | 16. 機器の充電や通信環境の整備が難しい |
| <input type="checkbox"/> | 17. (訪問系サービス向け)訪問先での衛生面の管理が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 18. (訪問系サービス向け)利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である |
| <input type="checkbox"/> | 19. 複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 20. その他 (<input type="checkbox"/>) |

2つ目 について

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 2. 機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 3. 機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる |
| <input type="checkbox"/> | 4. 活用するのに十分な数の機器を確保できない |
| <input type="checkbox"/> | 5. 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である |
| <input type="checkbox"/> | 6. 利用者・職員の安全面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 7. 利用者・職員の衛生面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 8. 使用方法が複雑である |
| <input type="checkbox"/> | 9. 機器が現場のニーズにあっていない |
| <input type="checkbox"/> | 10. 機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い |
| <input type="checkbox"/> | 11. 機器利用に抵抗のある職員が多い |
| <input type="checkbox"/> | 12. 機器利用における責任の所在を定めるのが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 13. 機器活用のための人員体制整備が難しい(例:見守りロボットにおけるアラート発生時のかけつけ体制等) |
| <input type="checkbox"/> | 14. 利用者の認知機能や身体機能によって使用したいテクノロジーにばらつきがある |
| <input type="checkbox"/> | 15. 効果検証が十分でない |
| <input type="checkbox"/> | 16. 機器の充電や通信環境の整備が難しい |
| <input type="checkbox"/> | 17. (訪問系サービス向け)訪問先での衛生面の管理が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 18. (訪問系サービス向け)利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である |
| <input type="checkbox"/> | 19. 複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 20. その他 (<input type="checkbox"/>) |

3つ目 について

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 機器・ソフトウェアの導入に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 2. 機器・ソフトウェアの管理・運用に必要な費用が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 3. 機器・ソフトウェアの管理に手間がかかる |
| <input type="checkbox"/> | 4. 活用するのに十分な数の機器を確保できない |
| <input type="checkbox"/> | 5. 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変である |
| <input type="checkbox"/> | 6. 利用者・職員の安全面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 7. 利用者・職員の衛生面に不安がある |
| <input type="checkbox"/> | 8. 使用方法が複雑である |
| <input type="checkbox"/> | 9. 機器が現場のニーズにあっていない |
| <input type="checkbox"/> | 10. 機器利用に抵抗のある利用者・家族が多い |
| <input type="checkbox"/> | 11. 機器利用に抵抗のある職員が多い |
| <input type="checkbox"/> | 12. 機器利用における責任の所在を定めるのが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 13. 機器活用のための人員体制整備が難しい(例:見守りロボットにおけるアラート発生時のかけつけ体制等) |
| <input type="checkbox"/> | 14. 利用者の認知機能や身体機能によって使用したいテクノロジーにばらつきがある |
| <input type="checkbox"/> | 15. 効果検証が十分でない |
| <input type="checkbox"/> | 16. 機器の充電や通信環境の整備が難しい |
| <input type="checkbox"/> | 17. (訪問系サービス向け)訪問先での衛生面の管理が負担である |
| <input type="checkbox"/> | 18. (訪問系サービス向け)利用者宅への機器の持ち込みや設置が困難である |
| <input type="checkbox"/> | 19. 複数の職員間で適切に機器の分配をすることが難しい |
| <input type="checkbox"/> | 20. その他 (<input type="checkbox"/>) |

2. AI搭載機器の認知状況と導入意向

(1) AIを搭載したテクノロジーの認知状況(知っているものに○)・導入意向(当てはまるものに○) (複数選択可)

	①	②
	認知している	1 ぜひ導入を検討したい 2 やや導入したい 3 あまり導入したいと思わない 4 導入したいと思わない 5 分からない
1. 移乗支援 アシスト力を自動調整し、移乗動作を補助する機器		(選択)
2. 排泄支援(トイレへの誘導) 膀胱内の尿の蓄積状況を自動的に検知し、排尿のタイミングを通知するシステム		(選択)
3. 排泄支援(排尿・排泄後のオムツ・パッド交換) においをもとに排泄を自動的に検知し、オムツ・パッド交換のタイミングを通知するシステム		(選択)
4. 見守り(自宅における転倒防止等の安全管理) 自宅内の行動状況をセンサーやカメラで分析し、転倒等の異常の早期発見やかけつけにつながる機器・システム		(選択)
5. 見守り(食堂等の共用部における転倒防止等の安全管理) 食堂等の共用部の行動状況をセンサーやカメラで分析し、転倒等の未然防止につながる機器・システム		(選択)
6. コミュニケーション・レクリエーション(利用者) 利用者との自然な会話や、レクリエーション等を行い、癒しや楽しさを与えてくれるロボット		(選択)
7. 転倒・転落などのリスク管理 介護記録やセンサー等の情報を収集して分析し、転倒・転落等のリスク判定を行うシステム		(選択)
8. フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定 介護記録やセンサー等の情報を収集して分析し、フレイル、認知症、要介護度等のリスク判定を行うシステム		(選択)
9. ケアプランの作成・立案 介護記録や各種センサー等の情報を収集して分析し、ケアプランの自動提案・作成を行うシステム		(選択)
10. 介護記録の作成 音声・画像・動きなどの情報をもとに、介護記録を自動作成するシステム		(選択)
11. 職員の勤務シフト作成 職員の勤務シフトや利用者への訪問スケジュールを自動作成するシステム		(選択)
12. 利用者の送迎スケジュール作成 利用者の送迎スケジュールを自動作成するシステム		(選択)
13. 身体機能のアセスメント カメラ等で撮影した動画やセンサーの情報をもとに、自動的に身体機能のアセスメントを行うシステム		(選択)
14. 機能訓練計画の立案・作成 アセスメント結果をもとに、機能訓練計画を自動作成するシステム		(選択)
15. 機能訓練の実施 カメラ等で利用者の動きを自動的に分析しながら、効果的な機能訓練を行える機器/または運動時の負荷を自動調整し、効果的な歩行訓練を行える機器		(選択)
16. 嚙下・口腔機能の評価 嚙下時ののどの音をもとに、自動的に嚙下機能を分析するシステム/利用者の特定の単語の発音を分析し、自動的に口腔機能のアセスメントを行うシステム		(選択)
17. 認知症ケア支援(BPSDの発症予測) 介護記録やセンサー等の情報を収集して分析し、BPSDの発症を予測するシステム		(選択)

調査票への回答は以上です。ご協力ありがとうございました。

令和6年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)
「訪問系や通所系サービスにおける介護ロボット・ICT 等のテクノロジー活用及び介護現場における AI 技術の活用などを通じた生産性向上の取組の実態調査研究事業」報告書

令和7年(2025)年3月

株式会社三菱総合研究所
ヘルスケア事業本部
不許複製
